

令和2年度
事業報告及び計算書類等

目次

事業報告	3
定款体系による一覧表	4
令和2年度事業報告	8
令和2年度決算の概要	40
特定資産の年次実績	42
計算書類等	43
貸借対照表	45
正味財産増減計算書	46
正味財産増減計算書内訳表	48
キャッシュ・フロー計算書	50
財務諸表に対する注記	51
附属明細書	55
財産目録	56
令和2年度資金運用実績報告書	57
独立監査人の監査報告書	58
監事監査報告書	61
資金運用業務状況報告書	62
資料編	63
事業実績資料の見方	65
事業実績資料	66

事業報告

定款体系による一覧表(全107事業)

備考欄：新規…◎ 拡充…○ 見直し…△

第1号事業「地域の歴史の記録保存及び普及啓発」…

10 事業

事業番号		事業名 枝事業	備考	事業 開始 年度	財源 種別	経常費用(千円)		頁
						予算現額	決算額	
1-1	1	郷土資料の調査収集・活用		H 1	補助	4,727	4,331	66
1-2	2	展示会の開催		H 1	補助	11,595	8,632	66
1-3	3	文化財等の保存・公開		S 54	補助	5,115	1,187	67
1-4	4	講座・講演会の開催		H 19	自主	909	345	67
1-5	5	歴史文化探訪		H 22	自主	80	3	68
1-6	6	学校等への教育活動支援		H 18	補助	459	330	68
1-7	7	漱石山房関連事業		H 30	補助	12,952	9,117	69
1-8	8	博物館ボランティアの活動支援		H 15	補助	2,321	866	69
1-9		ミュージアムショップ		H 30	自主			70
1-9-(1)	9	(1) 新宿歴史博物館		H 30	自主	3,073	850	70
1-9-(2)	10	(2) 漱石山房記念館		H 30	自主	2,760	837	71

第2号事業「文化芸術の振興と地域の文化活動を通じた豊かな心の育成」…

7 事業

2-1		舞台芸術鑑賞機会の提供		H 22	自・補			
2-1-(1)	1	(1) 舞台芸術鑑賞機会の提供	△	H 22	補助	61,776	18,418	71
2-1-(2)	2	(2) 実験的創造的舞台芸術鑑賞機会の提供	△	H 27	自主	3,219	2,006	72
2-2	3	ライブアップ講座		H 22	自主	870	150	72
2-3		区民参加型事業		S 57				
2-3-(1)	4	(1) 区民合唱団の運営		S 57	自主	2,876	9	73
2-3-(2)	5	(2) 新宿ミュージカル講座		H 15		768	0	73
2-4	6	文化団体への活動支援		S 54	自主	127	6	74
2-5	7	生涯学習フェスティバル		S 45	補助	3,774	1,617	74

第3号事業「スポーツの振興と地域のスポーツ活動を通じた健全な心身の育成」…

11 事業

3-1		トップアスリートとの交流事業		H 18	自・補			
3-1-(1)	1	(1) トップアスリートとの交流事業(自主)		H 18	自主	413	16	75
3-1-(2)	2	(2) トップアスリートとの交流事業(補助) ※区計画事業		H 28	補助	2,040	509	76
3-2		新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソン		S 61	自・補			
3-2-(1)	3	(1) * 新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソン(自主)		S 61	自主	10,000	0	77
3-2-(2)	4	(2) 新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソン(補助)	○	S 61	補助	24,065	0	77
3-2-(2)	5	(3) 新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソン ジョイントイベント(補助)	◎	R 2	補助	3,000	0	78
3-3	6	新宿スポレク ※区計画事業		S 59	補助	1,874	15	78
3-4	7	レガス健康づくり事業		H 12	自主	17,605	10,025	79
3-5	8	新宿区体育協会及び新宿区レクリエーション協会加盟団体への支援		S 46	補助	2,027	134	79
3-6		区民スポーツ大会		S 41	自・補			
3-6-(1)	9	(1) 区民スポーツ大会(自主)		S 41	自主	927	840	80
3-6-(2)	10	(2) 区民スポーツ大会(補助)		S 41	補助	10,336	4,618	81
3-7	11	団体等と連携したスポーツ普及事業		H 22	自主	1,354	627	81

*: 特定費用準備資金充当事業

定款体系による一覧表(全107事業)

第4号事業 「次代を担う児童や青少年の育成」 …

6 事業

事業番号		事業名 枝事業	備考	事業開始年度	財源種別	経常費用(千円)		頁
						予算現額	決算額	
4-1		レガス子どもクラブ		H 15	自・補			
4-1-(1)	1	(1) レガス子どもクラブ(自主)		H 22	自主	2,860	1,243	82
4-1-(2)	2	(2) レガス子どもクラブ(補助) / 小学生スポーツ教室		H 15	補助	554	341	83
4-2	3	子ども未来講座		H 22	自主	1,558	504	83
4-3	4	放課後子どもひろば	△	H 19	受託	424,172	379,957	84
4-4	5	美術鑑賞教育支援事業		H 22	受託	7,351	2,913	84
4-5	6	レガスサイエンスフェスタ		H 22	自主	3,417	302	85

第5号事業 「国際相互理解の促進」 …

6 事業

5-1		日本語学習支援事業		H 5	自・受			
5-1-(1)	1	(1) 親子日本語教室	△	H 5	自主	612	93	85
5-1-(2)	2	(2) 新宿区日本語教室、子ども日本語教室、はじめてしゃべる日本語クラス	△	H 5	受託	24,668	18,721	86
5-1-(3)	3	(3) 放課後日本語学習支援	△	H 21	受託	20,428	14,839	86
5-2	4	外国にルーツをもつ子どものための高校進学ガイダンス		H 19	補助	202	186	87
5-3	5	多文化交流事業		H 5	自主	544	19	87
5-4	6	外国人相談窓口運営業務委託		H 9	受託	21,337	20,235	88

第6号事業 「地域の魅力の内外への発信」 …

3 事業

6-1	1	新宿ファッションフィールド		H 21	補助	3,350	349	88
6-2		友好都市等との交流事業		H 5				
6-2-(1)	2	(1) 人的交流事業		H 5	補助	6,584	288	89
6-2-(2)	3	(2) 作品交流事業		H 5		858	508	89

第7号事業 「地域社会の健全な発展の促進」 …

11 事業

7-1	1	新宿青年教室		S 40	補助	7,000	1,157	90
7-2	2	民間等と連携した機会提供事業		H 22	自主	91	19	90
7-3	3	コミュニティスポーツ大会		S 54	補助	3,520	19	91
7-4		地域活力推進事業		S 46	自・補・受			
7-4-(1)		(1) 地域スポーツ・文化事業の推進		H 15	自・補			
7-4-(1)①	4	①地域スポーツ・文化事業の推進(自主)		H 15	自主	591	79	92
7-4-(1)②	5	②地域スポーツ・文化事業の推進(補助)		H 15	補助	16,697	3,368	92
7-4-(2)	6	(2) 学校施設等活用事業		S 46	受託	158,022	26,107	93
7-5	7	地域文化ネットワークの推進		H 20	自主	585	140	93
7-6	8	区民団体等による自主企画事業に対する支援事業		H 22	補助	1,197	536	94
7-7		レガス新宿地域人材ネットの運用と活動支援		H 22	自・補・受			
7-7-(1)	9	(1) レガス新宿地域人材ネットの運用(自主)		H 22	自主	1,094	544	95
7-7-(2)		(2) レガス新宿地域人材活動支援		H 22	補・受			
7-7-(2)①	10	①レガス新宿地域人材活動支援(補助)		H 22	補助	1,100	303	95
7-7-(2)②	11	②新宿2020サポーターの申込受付等業務(受託)		R 1	受託	2,344	1,190	96

定款体系による一覧表(全107事業)

第8号事業 「新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業」 …

40 事業

事業番号	事業名 枝事業	備考	事業 開始 年度	財源 種別	経常費用(千円)		頁
					予算現額	決算額	
8-1	新宿歴史博物館の管理運営		H 18	指定			
8-1-(1)	1 (1) 本業務		H 18		89,010	79,180	97
8-1-(2)	2 (2) 本業務(提案事業)		H 18		1,222	748	97
8-1-(3)	3 (3) 指定管理自主事業		H 18		83	57	98
8-2	林芙美子記念館の管理運営		H 18	指定			
8-2-(1)	4 (1) 本業務		H 18		18,665	16,847	99
8-2-(2)	5 (2) 本業務(提案事業)		H 18		123	33	99
8-2-(3)	6 (3) 指定管理自主事業		H 18		0	0	100
8-3	佐伯祐三アトリエ記念館の管理運営		H 22	指定			
8-3-(1)	7 (1) 本業務		H 22		9,448	8,545	101
8-3-(2)	8 (2) 本業務(提案事業)		H 22		123	33	101
8-3-(3)	9 (3) 指定管理自主事業		H 22		0	0	102
8-4	中村彝アトリエ記念館の管理運営		H 24	指定			
8-4-(1)	10 (1) 本業務		H 24		11,025	9,758	103
8-4-(2)	11 (2) 本業務(提案事業)		H 24		123	33	103
8-4-(3)	12 (3) 指定管理自主事業		H 24		0	0	104
8-5	漱石山房記念館の管理運営		H 29	指定			
8-5-(1)	13 (1) 本業務		H 29		70,759	64,439	105
8-5-(2)	14 (2) 本業務(提案事業)		H 30		254	147	105
8-5-(3)	15 (3) 指定管理自主事業		H 29		0	0	106
8-6	新宿文化センターの管理運営		H 18	指定			
8-6-(1)	16 (1) 本業務		H 18		381,455	338,252	107
8-6-(2)	17 (2) 本業務(提案事業)		H 18		16,631	6,444	107
8-6-(3)	18 (3) 指定管理自主事業		H 18		333	270	108
8-7	プラネタリウムの運営		H 12	自・受			
8-7-(1)	19 (1) 管理		H 18		受託	1,974	1,730
8-7-(2)	20 (2) 活用		H 12	自主	1,267	195	109
8-8	新宿コズミックスポーツセンターの運営		H 18	指定			
8-8-(1)	21 (1) 本業務		H 18		397,762	360,919	110
8-8-(2)	22 (2) 本業務(提案事業)		H 18		6,902	2,563	110
8-8-(3)	23 (3) 指定管理自主事業		H 18		915	604	111
8-9	大久保スポーツプラザの運営		H 18	指定			
8-9-(1)	24 (1) 本業務		H 18		50,280	45,731	112
8-9-(2)	25 (2) 本業務(提案事業)		H 18		1,138	578	112
8-9-(3)	26 (3) 指定管理自主事業		H 18		42	42	113

定款体系による一覧表(全107事業)

事業番号	事業名		備考	事業開始年度	財源種別	経常費用(千円)		頁
	枝事業					予算現額	決算額	
8-10		四谷スポーツスクエアの運営	◎	R 2				
8-10-(1)	27	(1) 本業務	◎	R 2	指定	29,619	22,736	114
8-10-(2)	28	(2) 本業務(提案事業)	◎	R 2		1,845	528	114
8-10-(3)	29	(3) 指定管理自主事業	◎	R 2		100	99	115
8-11		公園内運動施設の運営		H 18				
8-11-(1)	30	(1) 本業務		H 18	指定	66,310	53,571	116
8-11-(2)	31	(2) 本業務(提案事業)		H 18		0	0	116
8-11-(3)	32	(3) 指定管理自主事業		H 18		89	66	117
8-12	33	四村橋脇公衆便所扉開閉等委託		H 23	受託	470	365	117
8-13	34	運動広場の管理運営		S 58	受託	7,966	5,702	118
8-14	35	区内都立高等学校との連携事業(施設開放等)		H 20	補助	7,700	15	118
8-15		生涯学習館の管理運営		H 20				
8-15-(1)	36	(1) 本業務		H 20	指定	168,571	153,125	119
8-15-(2)	37	(2) 本業務(提案事業)		H 20		787	298	120
8-15-(3)	38	(3) 指定管理自主事業		H 20		200	162	120
8-16	39	ギャラリーオーガード“みるっく”の管理運営		H 12	受託	2,603	2,145	121
8-17	40	江戸川河川敷グラウンドの利用調整等		R 1	受託	5,292	4,455	121

第9号事業 「その他この法人の目的を達成するために必要な事業」 …

13 事業

9-1		広報・広聴の充実		H 12	自・補			
9-1-(1)		(1) 広報紙の発行		H 12	自・補	33,223	26,840	122
9-1-(1)①	1	①広報紙の発行(自主)		H 12	自主			
9-1-(1)②	2	②広報紙の発行(補助)		H 12	補助			
9-1-(2)	3	(2) ホームページ・メールマガジンの運営		H 13	自主	3,602	3,595	122
9-2		総合受付システムの運営		H 18	自・補	11,107	8,845	123
9-2-(1)	4	(1) 総合受付システムの運営(自主)		H 18	自主			
9-2-(2)	5	(2) 総合受付システムの運営(補助)		H 18	補助			
9-3		財団の管理運営		H 22	自・補			
9-3-(1)		(1) 財団経営		H 22	自・補	383,322	348,156	123
9-3-(1)①	6	①財団経営(自主)		H 22	自主			
9-3-(1)②	7	②財団経営(補助)		H 22	補助			
9-3-(2)		(2) 人事労務管理・給与・人材育成・福利厚生		H 22	自・補	11,859	7,673	124
9-3-(2)①	8	①人事労務管理・給与・人材育成・福利厚生(自主)		H 22	自主			
9-3-(2)②	9	②人事労務管理・給与・人材育成・福利厚生(補助)		H 22	補助			
9-3-(3)		(3) 予算・決算・財務・経理・契約		H 22	自・補	11,920	10,354	124
9-3-(3)①	10	①予算・決算・財務・経理・契約(自主)		H 22	自主			
9-3-(3)②	11	②予算・決算・財務・経理・契約(補助)		H 22	補助			
9-3-(4)		(4) 総務・庶務・文書		H 22	自・補	38,722	21,139	125
9-3-(4)①	12	①総務・庶務・文書(自主)		H 22	自主			
9-3-(4)②	13	②総務・庶務・文書(補助)		H 22	補助			

令和 2 年度事業報告

1 地域の歴史の記録保存及び普及啓発

1-1 郷土資料の調査収集・活用（補助）

新宿に関連する郷土資料を継承するため、継続的に調査・収集を行い、適切な環境下で保存するとともに、展示や事業で積極的に活用した。

令和 2 年度は、所蔵資料の活用について、企画展示室での所蔵資料展の開催、常設展示室の一部展示替え、他施設への貸出等を行った。写真資料については、写真データベースに 765 点を追加し、ホームページでの公開用デジタルアーカイブに 75 点を追加した。また、システムを更新したクラウドの新資料データベースに 2,744 点のデータ入力等を行った。

《成果指標》

公開写真増数：目標 50 点、実績 75 点

《内訳・内容》

寄贈受入：15 件 307 点、修復：23 点（修理 9 点、合本 14 点）、レプリカ作成：15 点、写真データベース入力：765 点（累計 15,509 点）、写真データベース HP 掲載写真追加：75 点（累計 815 点）、資料閲覧：5 件 109 点、資料貸出：6 件 165 点、写真資料貸出：169 件 571 点、資料データベース入力：2,744 点（累計 26,146 点）ほか

1-2 展示会の開催（補助）

新宿の歴史・文化に関する様々なテーマを設定し、他館からの借用等を含めて行う特別展・協働企画展、新宿区の所蔵資料を中心として行う所蔵資料展の二つの手法で展示会を実施した。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止や東京 2020 オリンピック・パラリンピックの延期等への対応により、展示会の期間等を変更・調整した。

令和 2 年度は、新宿ゆかりの文豪・小泉八雲の生誕 170 年を記念して、島根県松江市等と連携して特別展「小泉八雲－放浪するゴースト－」を開催した。所蔵資料展では、江戸時代を中心とした番付資料や、新宿の花を描いた錦絵や絵画等を紹介する展示を行った。また、東京 2020 オリンピック・パラリンピックの開催に合わせて、1964 年の東京オリンピックの時代を振り返る展示を令和 3 年度にかけて開催した。

《成果指標》

延べ観覧者数：目標 15,000 人、実績 10,721 人

《内訳・内容》

生誕 170 年記念特別展「小泉八雲－放浪するゴースト－」4,452 人、所蔵資料展「お江戸のなんでもランキング 2」3,042 人、「新宿はなごかり」2,715 人、「1964 オリンピックと新宿」512 人（令和 2 年度末まで）

1-3 文化財等の保存・公開（補助）

新宿区内にある有形・無形の文化財の維持・保存に努めるとともに、これらの資源を活用し、歴史・文化の普及・啓発につなげた。

令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、新宿区無形民俗文化財「高田馬場流鏑馬」や隔年実施の「民俗芸能の集い」は中止となった。しかし、国史跡「林氏墓地」の

公開や伝統芸能である「講談」は、規模縮小または一部中止しつつも実施した。

《成果指標》

公開参加者数：目標 610 人、実績 207 人 流鏑馬観覧者数：目標 3,500 人、実績 0 人

《内訳・内容》

林氏墓地の公開 156 人、講談 51 人、民俗芸能の集い 中止、高田馬場流鏑馬の公開 中止

1-4 講座・講演会の開催（自主）

新宿の歴史・文化をテーマとした講座や講演会、ワークショップ形式の体験講座等を実施し、博物館の利用増につなげた。

令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、上半期は一部を除き全て中止（延期）したが、下半期は定員半減や時間短縮、回数減等の感染防止対策を取りながら実施した。

《成果指標》

延べ参加者数：目標 2,115 人、実績 583 人

《内訳・内容》

古文書講座 182 人、歴史講座「小泉八雲と怪奇なるもの」98 人、江戸城講座 150 人

学芸員と学ぶ歴史講座 75 人、所蔵資料展関連講座 41 人、近代史講演会 中止

中高生からわかる世界一楽しい歴史 中止、夏休みこどもイベント 中止、絵手紙講座 8 人

協働講座・講演会 29 人

1-5 歴史文化探訪（自主）

令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため全て中止した。

《成果指標》

参加者数：目標 216 人、実績 0 人

《内訳・内容》

中止

1-6 学校等への教育活動支援（補助）

未来を担う世代を対象に、新宿の歴史・文化に対する興味や郷土愛を育む機会をつくるため、学校等を通じた博物館利用を積極的に働きかけた。

令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、職場体験、インターンシップ受入は全て中止、社会科見学は近隣の 1 校を除き中止したが、学校での授業支援や学芸員実習は、感染防止対策を取りながら実施した。また、特別展に合わせて、小泉八雲の生涯を紹介する冊子を作成し、区内小学校に配布した。加えて、四谷小学校が行った玉川上水の研究授業の成果をギャラリースペースで展示した。

《成果指標》

連携学校数：目標 60 校、実績 29 校

《内訳・内容》

社会科見学 延べ 5 校、学校での授業支援 延べ 14 校、職場体験 中止

大学との連携・支援 延べ7校

1-7 漱石山房関連事業（補助）

展示会は、全部で4回（特別展1回、テーマ展3回）開催した。特別展は、「漱石山房の津田青楓」と題し、漱石の門下生であり、漱石作品の装幀でも有名な津田青楓を取り上げ、山梨県笛吹市・笛吹市教育委員会の後援を得て開催した。講座・講演会は、2件4回（文学講座2件各2回）開催した。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定員を半数にしたことに伴い、全4回分を映像収録し、期間を限定してウェブサイトで公開した。なお、テーマ展示1回、夏休み子どもイベント（読書感想文講座、ブックトーク、ミステリークエスト）、文学さんぽ2回、俳句講座は中止した。

《成果指標》

参加者数：目標 33,000 人、実績 10,215 人 リファレンス数：目標 1,000 件、実績 726 件
協力学校数：目標 7 校、実績 2 校

《内訳・内容》

特別展「漱石山房の津田青楓」（会期 48 日間）3,004 人、テーマ展「越後の哲学者 松岡譲一人と文学」（会期 72 日間）2,267 人、「所蔵資料展 漱石の書と書簡」（会期 105 日間）4,801 人、「松岡譲の漱石研究－岳父への想い－」（会期 2 日間）68 人
展示会計 10,140 人 講座・講演会 75 人

1-8 博物館ボランティアの活動支援（補助）

博物館や記念館で解説や事業運営の補助を行うボランティアを支援するため、展示や施設の解説、案内等に従事する地域人材に活動の場と機会を提供し、博物館や記念館の魅力増を図った。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、展示ガイドや史跡ガイド等は実質的な活動を中止したが、事業サポート等の活動は感染防止対策を取りながら一部実施した。また、自主活動グループの朗読の会「ふみのしおり」による朗読をウェブサイトで新たに動画配信した。

《成果指標》

活動回数：目標 2,350 回、実績 52 回

《内訳・内容》

(1)史跡ガイド部会（歴史文化探訪等）中止、(2)展示ガイド部会（展示室解説等）中止
(3)林芙美子記念館ガイド部会（館内解説等）中止、(4)落合アトリエ記念館ガイド部会（館内解説等）中止、(5)事業サポート部会（イベントの補助、事務作業補助、図録校正等）31回、(6)漱石山房記念館ガイド部会（館内解説、イベントの補助等）21回

1-9 ミュージアムショップ（自主）

新宿の歴史・文化、夏目漱石に関する刊行物や関連するグッズ等を制作・販売し、新宿歴史博物館、漱石山房記念館や他記念館等の来館者サービスの向上を図った。

商品見本を限定かつビニールシートで被う等の感染防止対策を取りながら、再開した。また、売上げの一部を歴史・文化施設の施設管理費に充当し、指定管理料を抑制した。

2 文化芸術の振興と地域の文化活動を通じた豊かな心の育成

2-1 舞台芸術鑑賞機会の提供

(1) 舞台芸術鑑賞機会の提供（補助）

新宿文化センター区民合唱団演奏会では新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、区民による合唱団を編成せず、イタリアの俊英指揮者 A・バッティストーニ及び東京フィルハーモニー交響楽団による「ニューイヤーコンサート オペラ名曲集」を実施した。また、本公演の周知のためバリトンのヴィタリ・ユシュマノフによる無料公演「フレッシュ名曲コンサートキャンペーン」を開催した。

ポピュラーコンサート「大貫妙子コンサート」ではホール公演に加え、「大貫妙子 STREAMING LIVE」と題し、公演の収録・配信を行い、新たな鑑賞の機会を提供した。

毎回好評を博し、今年で4年目となった「はじめてのバレエ鑑賞」は1日2回公演を行い、密を避けつつより多くの来場者が鑑賞できる公演とした。

いずれの公演も新型コロナウイルス感染症対策を徹底(会場定員を約半数の 870 席へ変更、開場時間の前倒し、分散退場等)のうえ実施した。

当初予定していた「東京都交響楽団クラシックコンサート」「Shinjuku Jazz Festival」「新宿文化寄席 五人会」「新春名作狂言の会」は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。

〈成果指標〉

来場者数：目標 9,750 人、実績 2,348 人

〈内訳・内容〉

大貫妙子コンサート 782 人、ニューイヤーコンサート オペラ名曲集 484 人

ヴィタリ・ユシュマノフ バリトンリサイタル 234 人、はじめてのバレエ鑑賞 848 人

(2) 実験的創造的舞台芸術鑑賞機会の提供（自主）

新宿における大衆音楽文化のレガシーとすべくシリーズ化している「新宿オペレッタ劇場」では、若い芸術家への機会提供を行うとともに、舞台・観客席の設営撤去を職員が実践し、職員の知識・経験の習得を図った。JAZZ 公演ではピーター・バラカン、大友良英による「僕の、オレの Jazz 年譜」を実施し、参加者からの高い評価を得た。音楽公演では渋谷毅・金子マリを起用し「ちょっと長い関係のブルース～新宿の街には惹かれた～」を行い、新宿の街で栄えた音楽とゴールデン街の歴史を背景とする公演を実施した。

上記 3 公演は新型コロナウイルス感染症対策を徹底(会場定員を約半数へ変更、開場時間の前倒し、分散退場等)のうえ実施した。

6 年目を迎えたダンス・プロジェクトでは、劇団四季、K バレエカンパニー、松山バレエ団をはじめとする 13 公演をラインナップとしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により 3

公演の実施となった。

「ダンスワークショップ」は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を施し、安全な環境下での開催を予定したが、緊急事態宣言の発出及び延長により中止とした。

《成果指標》

来場者数：目標 550 人、実績 279 人

《内訳・内容》

大人のためのジャズ講座「僕の、オレの、Jazz 年譜」99 人

ちょっと長い関係のブルース 92 人、新宿オペレッタ劇場 88 人

2-2 ライフアップ講座（自主）

「仏像の魅力を探る」講座は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として実施時期を変更(当初 5 月開始を 10 月から)して開催した。「鑑賞教室講座」「健康ボイストレーニング講座」「将棋講座」等をはじめとする 6 講座は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。

《成果指標》

延べ参加者数：目標 1,485 人、実績 405 人

《内訳・内容》

仏像の魅力を探る 405 人

2-3 区民参加型事業

(1) 区民合唱団の運営（自主）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、合唱団の編成を見送り、中止した。

《成果指標》

参加者数：目標 200 人、実績 0 人

(2) 新宿ミュージカル講座（自主）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため講座を中止した。

《成果指標》

参加者数：目標 40 人、実績 0 人

2-4 文化団体への活動支援（自主）

新宿文化センター登録文化団体等からの相談に対し、ホールの専門的知見からアドバイスをを行った。また、登録文化団体を対象とした利用者懇談会を開催し、各団体と意見を交わし、団体活動の振興支援を行った。

新宿区合唱連盟と共同主催で実施を予定していた新宿合唱祭「初夏にうたおう」は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。

《成果指標》

文化団体登録数：目標 42 団体、実績 37 団体

2-5 生涯学習フェスティバル（補助）

区民の生涯学習活動の活性化と文化芸術の振興を目的として、日頃の生涯学習および文化芸術活動の成果発表や鑑賞の場を提供した。

「絵画展」「書の展」「いけ花展」「短歌・俳句・川柳展」「手工芸・陶芸展」「写真展」等の展示を主体とする催しではコロナ禍においても多くの方に鑑賞してもらうため、通常の展示に加え、動画形式でオンライン展示を実施した。表彰式は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、式典参加対象者を絞り実施した。

「音楽・コーラスのつどい」「邦楽のつどい」「吟剣詩舞のつどい」「茶の湯の会」「添え釜」については新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。

《成果指標》

出展・出演者数：目標 2,200 人、実績 1,020 人 来場者数：目標 5,000 人、実績 1,986 人

《内訳・内容》開催内容および出展・出演者数（ ）は来場者数

展示：923 人（1,623 人）、そのほか（表彰式など）：97 人（363 人）

※「いけ花展」「写真展」「受賞作品展（写真）」はロビー（フリースペース）にて開催のため来場者数に算入していない。

3 スポーツの振興と地域のスポーツ活動を通じた健全な心身の育成

3-1 トップアスリートとの交流事業

(1) トップアスリートとの交流事業（自主）

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、東京ヤクルトスワローズとの連携による「燃えろ！ナイター」のほか、大相撲芝田山部屋との連携による「ゴズミック大相撲ランドスポレク場所」、NPO 法人つばめスポーツ振興協会の協力により実施予定だった「つばめ野球教室」を中止した。東京ヴェルディ「新宿区ホームタウンデー」は当初 9 月に開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により 11 月に延期のうえ実施した。

《成果指標》

延べ参加者数：目標 2,250 人、実績 268 人

《内訳・内容》

東京ヴェルディ「新宿区ホームタウンデー」268 人

(2) トップアスリートとの交流事業（補助）

オリンピック・パラリンピック気運醸成事業 *区計画事業

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けての気運醸成を図るため、同大会の前後にオリンピック・パラリンピアン等のトップアスリートを招いてのイベント・体験会を計画していたが、同大会の開催延期及び新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、当初計画していたイベント・体験会の殆どを中止とした。

11 月には未就学児とその保護者を対象として、現役オリンピックほかトップアスリートを招いての体験会「親子スポーツチャレンジ 2020」を開催した。開催にあたっては、新型コロナウ

ウイルス感染症拡大防止を踏まえた施設定員制限に応じて事業規模を縮小して開催した。

《成果指標》

延べ参加者数：目標 500 人、実績 222 人

《内訳・内容》

親子スポーツチャレンジ 2020 222 人

3-2 新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソン

(1) <特定費用準備資金充当事業>新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソン（自主）

国立競技場をメイン会場として大会を実施するため 1,000 万円を予算計上したが、大会中止のため未執行となった。

《成果指標》

参加者数：目標 10,000 人、実績 0 人

(2) 新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソン（補助）

当初計画でのハーフマラソンコースは、交通規制負担の分散かつコースの単純化を目的に、牛込地域に拡大した案を作成し警察等関係機関との調整を行った。

その後、新型コロナウイルス感染症の収束の目途がつかないことから、7月には公道を使用したロードレースを中止し、10月に新宿区民を対象とし、国立競技場内で完結するランニングイベント「みんなで走ろう in 国立競技場」を計画準備した。

準備においては、公益財団法人日本陸上競技連盟の定める新型コロナウイルス感染症関連ガイドランスに則り、「新型コロナウイルス感染症対策室」を設置し、「新型コロナウイルス感染症予防対策マニュアル」を策定した。

その後、1月の緊急事態宣言の再発出を受け、大会の中止を決定し、準備に要した費用のみを実行委員会会計の繰越金より支出した。

《成果指標》

参加者数：目標 10,000 人、実績 0 人

(3) 新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソン ジョイントイベント（補助）

マラソンに合わせて、メイン会場周辺で区内団体や友好都市等が参画できるイベントを計画する予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大状況を受けて、中止した。

《成果指標》

イベント来場者数：目標 10,000 人、実績 0 人

3-3 新宿スポレク（補助） *区計画事業

令和2年10月11日（日）の実施に向けて、実行委員会を組織し、実施内容を検討する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、実行委員会構成団体の了承を得て事業の中止を決定した。

《成果指標》

来場者数：目標 8,000 人、実績 0 人

3-4 レガス健康づくり事業（自主）

スポーツプログラムとして、「レガスポ！通年講座」（40 講座／週）、短期講座「レガスポ！10」（12 講座）、「出張レガスポ！」（10 講座）を実施した。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため 4～7 月までは全講座を中止としたが、8 月からは定員を変更するとともに、申込方法を当日先着順から web での事前申込制に変更するなど、感染症拡大防止対策を講じた上で再開した。なお、託児サービスについては新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止とした。また、団体からの依頼を受けて実施する「出前レガスポ！」は 2 講座の依頼があったが、同様の理由で中止となった。

《成果指標》

延べ参加者数：目標 53,000 人、実績 21,309 人

《内訳・内容》

「レガスポ！通年講座」18,535 人、短期講座「レガスポ！10」1,523 人

「出張レガスポ！」1,251 人

3-5 新宿区体育協会及び新宿区レクリエーション協会加盟団体への支援（補助）

都民体育大会は、開会式、春季大会（全 29 競技）、夏季大会（全 2 競技）について、新宿区から旗手及び入場行進者、各競技への選手の派遣を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響による大会中止を受け派遣を中止した。

都民生涯スポーツ大会は、新宿区から 11 競技に選手の派遣を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により 5 競技が中止となった。実施された競技のうち 5 競技に選手を派遣し、合計 66 人が参加した。都民スポレクふれあい大会は、全 8 競技が中止となった。

《成果指標》

派遣種目数：目標 52 種目、実績 5 種目

《内訳・内容》

都民生涯スポーツ大会 5 種目（水泳 19 人、陸上 2 人、ソフトボール 18 人、ダンススポーツ 15 人、ゲートボール 12 人）

3-6 区民スポーツ大会

(1) 区民スポーツ大会（自主）

区民スポーツ大会の円滑な事務処理のため、業務補助員を雇用した。

(2) 区民スポーツ大会（補助）

令和 2 年度新宿区民総合体育大会は新型コロナウイルス感染症の影響により一般の部で全 31 種目中 18 種目が中止となり、実施された 13 種目で 8,410 人の参加があった。中学生の部では、全 12 種目中 3 種目が中止となり、9 種目が感染症対策を講じたうえで実施され 1,331 人

の参加があった。小学生の部では全 5 種目中 3 種目が中止となり、軟式野球とサッカーの 2 種目が実施され、1,001 人の参加があった。全体では全 48 種目中 24 種目が実施され、参加者数は合計 10,742 人となった。

なお、9 月に開催を予定していた総合開会式については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。

《成果指標》

延べ参加者数：目標 21,000 人、実績 10,742 人

《内訳・内容》

一般の部 8,410 人、中学生の部 1,331 人、小学生の部 1,001 人

3-7 団体等と連携したスポーツ普及事業（自主）

地域団体と連携し、陸上教室や健康ウォーキングなどのスポーツ活動に加え、将棋や囲碁といった頭脳スポーツにも取り組み、学習・スポーツ活動機会の提供と参加者相互の交流を図った。なお、陸上教室（夏季）と健康ウォーキングについては、回数を減らして実施した。夏休みラジオ体操とソフトバレーボール大会については新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。

《成果指標》

平均参加者数（ラジオ体操）：目標 60 人、実績 0 人

延べ参加者数（その他事業）：目標 1,500 人、実績 692 人

《内訳・内容》

小学生陸上教室 321 人、健康ウォーキング 170 人

レガス四谷スポーツアカデミー・プレ体験会 127 人、小学生頭脳スポーツ 74 人

4 次代を担う児童や青少年の育成

4-1 レガス子どもクラブ

(1) レガス子どもクラブ（自主）

区内団体・NPO・民間企業等と連携して子どもたちの興味・関心に沿ったスポーツ・レクリエーション活動及び学習活動のプログラムを実施し、安心して参加できる機会を提供した。それぞれのプログラムでは、講師や子どもたち相互の交流を通じて、子どもたちが自主性や創造力を育む場となった。

新型コロナウイルス感染症拡大により「レガス子どもクラブ（総合体験）」を中止とし、その他のクラブについては開始時期を 10 月以降とした。実施回数についても、ダンスクラブ以外は当初予定の半分程度の実施回数となった。また、定員についても、参加者間の距離が保てるよう会場に合わせて減らした。応募は、実施 8 クラブ全てで定員以上となった。

《成果指標》

参加者数：目標 223 人、実績 158 人

《内訳・内容》

レガス子どもクラブ（スポーツプログラム・学習プログラム）158人

レガス子どもクラブ（総合体験）中止

(2) レガス子どもクラブ（補助）／小学生スポーツ教室

運動が苦手な子どもたちに対して運動習慣の定着や基礎体力・運動能力の向上を図るとともに、参加者相互の交流により自主性・想像力を育むことで、次代を担う子供たちの心身の健全な育成を図った。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、定員を30名から25名へと変更し、実施回数も25回から18回へ変更して実施した。18回中、平均参加回数は17回となり、運動を楽しんで行い、習慣化するためのきっかけとすることができた。

《成果指標》

参加者数：目標27人、実績25人 平均参加回数：目標20回、実績17回

4-2 子ども未来講座（自主）

新型コロナウイルス感染症拡大により予定していた全8講座21コース中、3講座7コースが中止となったが、実施した5講座14コース中、13コースは定員以上の応募があった。特に実験や体験が実際にできる「地層模型をつくろう」「空気と水の科学」は定員20名の3倍近い応募があるコースもあった。

それぞれの講座は感染症対策を考慮し、1回あたりの実施時間を短縮し、人数を減らして開催したが、きめ細かな対応ができたことにより未来講座全体としては満足度が高いものになった。

《成果指標》

参加者数：目標468人、実績293人

《内訳・内容》

レガスサイエンスクラブ293人、夏休み短期集中講座 中止、宇宙の学校 中止

4-3 放課後子どもひろば（受託）

令和2年度は区の方針により新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、通常のひろば児童の受け入れは行わなかった。一方、学童クラブ機能付き放課後子どもひろば（ひろばプラス）については、3月2日～6月26日までの新宿区立小学校一斉休校や分散登校中は終日（8時～19時）、小学校再開後は放課後、年間を通して児童の受け入れを行った。

早稲田小、鶴巻小、戸塚第一小の3校の子どもひろばの受託が8月末に終了し、9月以降は天神小を除く15校（津久戸小、江戸川小、市谷小、愛日小、牛込仲之小、余丁町小、四谷小、花園小、落合第二小、落合第三小、落合第五小、落合第六小、淀橋第四小、柏木小、西戸山小）でひろばプラスを実施した。

《成果指標》

延べ参加者数：目標191,662人、実績82,603人 新一年生登録率：目標86.0%、実績55.5%

4-4 美術鑑賞教育支援事業（受託）

公益財団法人 SOMPO 美術財団及び区立小・中学校と連携し、原則小学4年生、中学1年生を対象に、対話による美術鑑賞会を実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、教育委員会事務局より中止する旨の通知があり、すべて中止となった。

《成果指標》

参加学校数：目標 38 校、実績 0 校

4-5 レガスサイエンスフェスタ（自主）

企業や NPO 法人、各種学校等との連携、協働により、普段の学校では体験できない実験や工作、ショーを1日で体験できるイベントであったが、不特定多数の参加者が屋内で活動する事業であるため、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から令和2年度は中止とした。

《成果指標》

参加者数：目標 315 人、実績 0 人

5 国際相互理解の促進

5-1 日本語学習支援事業

(1) 親子日本語教室（自主）

親子日本語教室は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、1学期および2学期を中止した。3学期については、オンライン会議システムを活用した非対面での支援を実施し、日本語学習支援の新たな手法を取り入れた。

日本語ボランティアを対象とした交流研修会については、連携企業との協議の結果、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止した。

《成果指標》

親子日本語教室学習者登録数：目標 78 人、実績 5 人

日本語ボランティア交流研修会登録数：目標 195 人、実績 0 人

《内訳・内容》

3学期8回実施（オンライン会議サービスを活用して実施）延べ参加者数 24 人

(2) 新宿区日本語教室、子ども日本語教室、はじめてしゃべる日本語クラス（受託）

新宿区日本語教室は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、1学期を中止した。2学期以降は、本来10箇所12教室のところ、参加可能なボランティアに協力いただき、3箇所4教室で各教室週1回の実施とした。実施に際しては、消毒の徹底、教室内でのソーシャルディスタンスの確保等、感染防止対策を徹底した。

子ども日本語教室については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4～6月を休止したが、休止期間中は、一部オンラインでの支援を実施した。その後、消毒の徹底、教室内でのソーシャルディスタンスの確保等、感染防止対策を徹底した上で、7月より中学3年生の支援を再開。10月より全学年の支援を再開したが、緊急事態宣言により再び支援対象を縮小。2月

より中学生のみ全学年の支援を再開した。

はじめてしゃべる日本語クラスは、予定していた9～12月に実施。マンツーマンに近い形式で母語での支援も取り入れる等、学習者がより安心して日本語を学べる環境を提供した。

《成果指標》

新宿区日本語教室学習者数：目標 650 人、実績 57 人、

子ども日本語教室学習者数：目標 45 人、実績 36 人、

はじめてしゃべる日本語クラス：目標 20 人、実績 17 人

《内訳・内容》

新宿区日本語教室：区内施設 3 箇所 4 教室で実施、

ボランティア養成講座：中止（新型コロナウイルス感染症による影響）、

子ども日本語教室：4月～6月は教室事業中止（一部オンライン実施）、7月7日より順次再開、

はじめてしゃべる日本語：9月29日～12月8日（11月3日を除く火曜日）全10回

(3) 放課後日本語学習支援（受託【区教育委員会】）

区内小・中学校再開後、日本語支援が必要な児童・生徒に対し、放課後にマンツーマンで日本語並びに教科学習の支援を行った。支援にあたるボランティア養成講座は、当初4月開講の予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、11月開講に変更して実施した。

《成果指標》

参加者数：目標 320 人、実績 122 人

《内訳・内容》

放課後日本語学習支援：マンツーマン方式での日本語学習及び教科学習支援。放課後の時間帯に小学生1回1時間30分、中学生2時間、上限70回実施、学習者数92人、登録支援者数111人、2.日本語子ども支援員養成講座：全12回コースを1回実施

参加者合計数30人、3.支援員登録者対象研修会：中止

5-2 外国にルーツをもつ子どものための高校進学ガイダンス（補助）

日本の高校進学に不安を抱える外国語を母語とする生徒とその保護者に対し、高校進学制度を知る機会を提供し、学習と生活の支援を行った。

これまで教室形式で開催していたが、会場内が密になることから、入れ替えありの3部制で個別ブースで相談を受ける個別予約形式に実施方法を変更した。その結果、相談者に対し、より丁寧な相談を行うことができ、安全面に配慮した運営を行うことができた。

《成果指標》

参加者数：目標 120 人、実績 58 人

《内訳・内容》

参加家族数 29 家族（中国 16 家族、ネパール 4 家族、フィリピン 3 家族、インド 1 家族、インドネシア 1 家族、韓国 1 家族、スペイン 2 家族、ベトナム 1 家族）

5-3 多文化交流事業（自主）

茶道、華道、水墨画等の日本文化を体験できるイベント「ひなまつり」、来日2年以内の外国人が日本語で様々な体験や主張を発表する「日本語スピーチコンテスト」を予定していたが、いずれも新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

通訳・翻訳ボランティアを活用した多言語の広報については、対象となるイベントの多くが中止となったことから、財団内各課にアンケートを実施し、ニーズの把握を行った。

《成果指標》

参加者数：目標 398 人、実績 0 人

5-4 外国人相談窓口運營業務委託（受託）

在住外国人の生活相談（対面・電話）に6か国語で対応し、問題解決へのアドバイスを行った。新宿区役所設置の窓口では、新型コロナウイルス感染症や給付金等に関する相談が極めて多く寄せられた。しんじゅく多文化共生プラザ窓口では、施設の休館（4月8日～7月14日）に伴い、休館中は対面での相談を休止し、電話での対応を行った。

《成果指標》

相談件数：目標 5,353 件、実績 4,572 件

《内訳・内容》

外国人相談窓口：新宿区役所（英語・中国語・韓国語）相談件数：4,427 件

外国人相談コーナー（しんじゅく多文化共生プラザ）（韓国語・中国語・英語・タイ語・ミャンマー語・ネパール語）相談件数：145 件

※うち窓口閉鎖期間中（4/8～7/14）の電話問合せ件数 32 件

6 地域の魅力の内外への発信

6-1 新宿ファッションフィールド（補助）

令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実施手法を変更して行った。ファッションショーの実施を見送り、服飾の制作を伴わないデザイン画部門のみの募集・審査とした。全国21都道府県より2,159点の応募があり、優れた20点が入賞となった。入賞作品は新宿文化センターロビーに審査員講評とともに展示し、多くの方への事業周知に繋げた。

《成果指標》

応募点数：目標 2,300 点、実績 2,159 点 来場者数：目標 600 人、実績 0 人

6-2 友好都市等との交流事業

(1) 人的交流事業（補助）

友好都市ベルリン市ミッテ区との青少年交流は、4月にミッテ区の青少年を受け入れる予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

伊那市との交流は、新宿区民踊連盟会員や民踊愛好家が伊那まつりに参加する民踊交流を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、伊那まつりが行われなかったことか

ら中止した。友好都市との市民交流については、助成金の要綱を新たに設け、次年度以降の市民レベルでの交流を実施する体制を整えた。

《成果指標》

参加者数：目標 52 人、実績 0 人

(2) 作品交流事業（補助）

新宿区及び友好都市である中国北京市・東城区、ギリシャ・レフカダ市の児童・生徒の絵画や書道作品を集めた展示会を実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和 2 年度は作品の写真データを動画で配信する実施手法に変更した。

《成果指標》

展示回数：目標 6 回、実績 1 回（動画再生回数 591 回）

7 地域社会の健全な発展の促進

7-1 新宿青年教室（補助）

新宿区に在住・在勤または新宿区内の学校の特別支援学級を卒業し、知的障がいのある 15 歳以上の方を対象に、8 月を除く各月 2 回程度、生涯学習活動に参加できる機会を提供する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

活動再開の目途や感染防止対策を徹底した実施方法等について、講師、サポーターとの打ち合わせを実施するとともに、保護者への説明会、他自治体への実施状況調査を行った。

また、サポーター登録者数の拡大のため、大学や NPO への協力依頼、広報紙での募集を行い、3 人の新規サポーター登録者を獲得した。

《成果指標》

地域団体との連携：目標 5 団体、実績 0 団体

7-2 民間等と連携した機会提供事業（自主）

株式会社 K-BALLET との連携事業では、財団主催公演「はじめてのバレエ鑑賞」を鑑賞する子ども達を中心に、バレエの基本的な動きや表現を取り入れた体験講座を実施した。

その他、実施を予定していた「わんぱく相撲新宿区大会」（連携先：わんぱく相撲新宿区大会実行委員会、公益社団法人東京青年会議所新宿区委員会）、「ピポ・ユニバーサル駅伝」（NPO 法人コミュニケーション・スクエア 21）、「おとなのやさしい経済・金融入門講座」（NPO 法人金融と証券を学習する会）については新型コロナウイルス感染症の影響により実施見送りの申し出があったため、中止とした。

《成果指標》

連携応募件数：目標 7 件、実績 4 件

《内訳・内容》

連携先名称（4 件）：わんぱく相撲新宿区大会実行委員会、NPO 法人コミュニケーション・スクエア 21、NPO 法人金融と証券を学習する会、株式会社 K-BALLET

7-3 コミュニティスポーツ大会（補助）

地域でのスポーツ活動を通じて世代間交流を広げ、コミュニティの発展に寄与することを目的に、特別出張所単位で実行委員会を組織して行う地区大会、各地区から推薦された参加者同士の交流を促す中央大会を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実行委員会と協議のうえ中止した。

令和3年度においては、安全面に配慮した実施のためのガイドラインを作成し、各地区の実行委員等との協議を進める予定。

《成果指標》

参加者数：目標 4,000 人（実行委員含む）、実績 0 人

7-4 地域活力推進事業

(1) ①地域スポーツ・文化事業の推進（自主）

共生社会の推進、地域スポーツ・文化活動のさらなる振興を目的とし、「みんなのスポカルフェスティバル」の実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

イベントに代わり、より多くの方が地域の活動を知るきっかけとなる活動紹介動画の作成に着手した。作成にあたり、地域の大学の協力を得て、打ち合わせにはオンライン会議を積極的に導入した。

《成果指標》

イベント参加者数：目標 300 人、実績 0 人

(1) ②地域スポーツ・文化事業の推進（補助）

区立小・中学校等の施設を活用し、10 地区において、PTA、スクールコーディネーター、スポーツ推進委員等、地域の住民等で構成された 9 つの地域スポーツ・文化協議会への助成を実施した。学校屋内施設については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から使用できないため、学校校庭や、その他利用可能な施設での実施となった。

実施に際しては、各地域スポーツ・文化協議会から、参加者用チェックリストの運用、検温の実施、消毒の徹底といった内容を盛り込んだスタッフマニュアルの提出を受け、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の徹底を図った。

《成果指標》

延べ参加者数：目標 90,000 人、実績 17,550 人

《内訳・内容》

地域スポーツ・文化協議会の実施状況：(1) 四谷 194 回、3,037 人、(2) 箆笥 148 回、4,022 人、(3) わせだ 139 回、5,620 人、(4) 若松 86 回、1,440 人、(5) トレスポ 62 回、1,014 人、(6) 新宿西戸山中学校区 0 回、0 人、(7) 落合中学校区 37 回、2,215 人、(8) 落合第二 10 回、202 人、(9) よどばし KAT クラブ 0 回、0 人

実施団体向け事業説明会：9 月 3 日実施

(2) 学校施設等活用事業（受託）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、プール開放は中止とし、施設開放は7月まで中止した。8月より昼間の校庭スポーツ開放（小学生のみ）を再開、9月より全ての校庭スポーツ開放を再開した。（令和3年1月より20時以降を含む区分で利用の自粛を要請した。）体育館等の屋内施設の再開に向けて、各学校の利用者導線の確認、卓球台等の使用備品の安全点検を行い、貸出に備えた。

《成果指標》

参加者数：目標 347,000 人、実績 47,164 人

《内訳・内容》

学校校庭の活用：昼間 9 校、夜間 2 校、延べ利用者数 11,098 人、

学校体育館等の活用（1）団体利用：延べ利用者数 36,066 人、（2）体育館夜間個人利用：中止、夏季学校プール開放：中止

7-5 地域文化ネットワークの推進（自主）

新宿での文化活動や文化・観光等の情報発信が活性化されるよう、コーディネートや支援、協力を行った。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、文化ネットワーク交流会や各連絡会は中止したが、歴史・文化・観光面等から、地域センターの広報誌「i とつか」への寄稿、ふれあいトークやJR東日本の「駅からハイキング」等、地域団体や企業等への協力を行った。地域協働事業については、下半期に講談やワークショップを実施した。また、小泉八雲生誕170年記念特別展に合わせて、早稲田大学演劇博物館やアイルランド大使館等との連携展示等のイベントを行った。

《成果指標》

協働イベント数：目標 8 回、実績 7 回

7-6 区民団体等による自主企画事業に対する支援事業（補助）

新宿区内を拠点として活動する自主活動団体の活性化と区民への活動機会の場を提供するため、自主活動団体が自主的に企画する事業に対し、広報活動支援、会場の優先予約、支援金支給による支援を行うとともに、団体運営に関する相談業務を行った。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2 団体が全講座を中止した。残りの団体は対策を講じたうえで、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための施設利用定員の制限に従い、講座参加者を減じて実施した。

区民プロデュース支援事業においては、広報活動支援、会場優先予約、支援金支給を行う現行制度での新規団体募集は令和2年度をもって終了とし、令和3年度以降は広報活動支援を行う新たな制度の設置を行う。

《成果指標》

延べ申請事業数：目標 10 事業、実績 7 事業

《内訳・内容》

申請事業数 7 事業、審査通過事業数 7 事業、成立事業数 7 事業（成立事業内訳：高齢者教養

7-7 レガス新宿地域人材ネットの運用と活動支援

(1)レガス新宿地域人材ネットの運用（自主）

地域活動の充実に寄与する団体や指導者の情報を公開し、地域活動を探している方とつなぐネットワークサービスシステムを運用した。令和 3 年度からは、情報を財団ウェブサイトに移管し、より分かりやすい構成で公開することで、活用の充実を図る。

《成果指標》

システムページビュー：目標 15,000 回、実績 13,803 回

(2) ①レガス新宿地域人材活動支援（補助）

生涯学習指導者・支援者の登録制度を運用し、区や区民等からの要望により登録人材の紹介を行った。登録者等を対象とした新宿区地域活動力パワーアップ講座を全 5 回実施し、スキルアップの機会を提供した。

通訳・翻訳ボランティアについては、要綱の整備を行うとともに、登録の更新を実施し、情報の整理を行った。

《成果指標》

登録者数：目標 924 人、実績 723 人

《内訳・内容》

パワーアップ講座：疑似体験から学ぶ障がいのある方とのコミュニケーション、地域活動の情報発信・共有における SNS やオンライン会議ツールの活用法、コーチング・コミュニケーション術、理想的なカラダ作り、免疫力を高める栄養と運動、落語から学ぶ、人を惹きつける話術、登録者内訳（生涯学習指導者・支援者バンク 210 人、アーティストバンク 167 人、通訳・翻訳ボランティア 78 人、日本語教室等ボランティア 268 人）、通訳・翻訳ボランティアの紹介・コーディネート延べ 8 件、指導者等紹介実績：生涯学習指導者・支援者バンク登録者 5 件

(2) ②新宿 2020 サポーターの申込受付等業務（受託）

新宿区東京オリンピック・パラリンピック開催等担当課が実施するボランティア登録制度「新宿 2020 サポーター」において、サポーターの登録受付、登録完了通知、情報の管理、サポーター通信の送付を行った。オリンピック・パラリンピックの延期に伴い、予算の補正を行ったうえで当初令和 2 年 10 月末までの契約を延長した。

《成果指標》

登録者数：目標 350 人、実績 406 人

《内訳・内容》

サポーター登録数 406 人

8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業

8-1 新宿歴史博物館の管理運営（指定管理）

(1) 本業務

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、6月15日まで全館臨時休館となった。再開後も、閲覧室や講堂の利用開始は段階的に行うとともに、感染防止策の徹底と来館者への協力要請、講堂の利用制限（定員の半数まで）等を行って運営した。

その中で、島根県松江市等と連携した生誕170年記念特別展「小泉八雲－放浪するゴースト」や所蔵資料等による展示会、下半期を中心に講座や講演会等を行い、利用者数の確保を図った。施設面では、開館後30年以上が経過して設備の経年劣化が進む中、漏水や冷温水発生関連設備の不具合対応等のほか、計画的な館内照明のLED化を進め、施設を適正に管理した。

《成果指標》

利用者数：目標70,000人、実績33,815人

《内訳・内容》

常設展示室 9,431人、企画展示室 10,721人、講堂 3,797人、閲覧室 866人、ギャラリースペース・サンクンガーデン 8,594人、その他 406人

(2) 本業務（提案事業）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、メンバーズ倶楽部会員限定イベント、展示会に合わせて実施するギャラリートークやれきはくカフェ、施設開放イベント等は中止した。しかし、常設展示室特設コーナー、れきはくギャラリーやホワイエでの展示替えを定期的に行い、利用者満足度の更なる向上に努めた。また、メンバーズ倶楽部の会員向け通信発行も年6回行い、メンバーズ倶楽部の活性化に努めた。

《成果指標》

メンバーズ倶楽部会員数：目標940人、実績761人

《内訳・内容》

メンバーズ倶楽部 対象施設：新宿歴史博物館、林芙美子記念館、佐伯祐三アトリエ記念館、中村彝アトリエ記念館、漱石山房記念館 会報年6回発行、会員限定事業 中止

(3) 指定管理自主事業

ミュージアムショップの売上額の20%及び自動販売機の利益を施設管理費の財源にすることで、指定管理料を抑制した。

8-2 林芙美子記念館の管理運営（指定管理）

(1) 本業務

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、6月15日まで全館臨時休館となった。再開後も、石蔵ギャラリーの利用中止を継続するとともに、感染防止策の徹底と来館者への協力要請等を行って運営した。

施設面では、臨時休館中も職員による清掃や点検等を行ったほか、不具合箇所を修繕しつつ、

年間を通して施設を適正に管理した。利用者サービスでは、アトリエ展示室での展示替えを定期的に行い、満足度向上に努めたほか、ウェブサイトを見直しするとともに、SNSを活用した庭園の紅葉や桜の案内、博物館ボランティアガイド朗読の会「ふみのしおり」による朗読や施設紹介等の動画を配信する等、広報活動を強化した。

《成果指標》

利用者数：目標 12,600 人、実績 4,870 人

《内訳・内容》

アトリエ展示室展示 (1)「林芙美子未公開資料展」、(2)「林芙美子女史『国立公園早回り競争』第一走者となる」、(3)放浪記執筆の頃「高円寺時代の林芙美子」、(4)「3.11 林芙美子記念館からのメッセージ」

(2) 本業務（提案事業）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、施設開放イベントや図書コーナーは中止した。しかし、利用者から人気が高い建物内部公開や、林芙美子記念館の四季折々の美しい情景という特性を生かして休館日を利用した絵手紙講座・写生会については、感染防止対策を取りながら下半期に実施する等、利用者満足度の更なる向上に努めた。

《成果指標》

内部公開参加者数：目標 240 人、実績 85 人

《内訳・内容》

建物内部公開 年 2 回各 2 日計 4 日開催 延べ参加者数 85 人

(3) 指定管理自主事業

ミュージアムショップ売上額の 20%を施設管理費の財源にすることで、指定管理料を抑制した。

8-3 佐伯祐三アトリエ記念館の管理運営（指定管理）

(1) 本業務

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、6 月 15 日まで全館臨時休館となった。再開後も、感染防止策の徹底と来館者への協力要請等を行って運営した。

施設面では、臨時休館中も職員による清掃や点検等を行ったほか、不具合箇所を修繕しつつ、年間を通して施設を適正に管理した。利用者サービスでは、ミニギャラリーでの展示替えを定期的に行い、満足度向上に努めたほか、ウェブサイトを見直す等、広報活動を強化した。

《成果指標》

利用者数：目標 6,800 人、実績 3,375 人

《内訳・内容》

落合アトリエ記念館ガイドボランティア(館内解説等) 休止、ミニギャラリー展示「記念館のあゆみ」、「大正時代のこと」、「佐伯アトリエができた頃の下落合」

(2) 本業務（提案事業）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、施設開放イベント、図書コーナーを中止した。

(3) 指定管理自主事業

ミュージアムショップ売上額の 20%を施設管理費の財源にすることで、指定管理料を抑制した。

8-4 中村彝アトリエ記念館の管理運営（指定管理）

(1) 本業務

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、6月15日まで全館臨時休館となった。再開後も、感染防止策の徹底と来館者への協力要請等を行って運営した。

施設面では、臨時休館中も職員による清掃や点検等を行ったほか、不具合箇所を修繕しつつ、年間を通して施設を適正に管理した。利用者サービスでは、アトリエ棟だけでなく庭や植栽を含めた記念館の魅力ある雰囲気づくり等により満足度向上に努めたほか、ウェブサイトを見直す等、広報活動を強化した。

《成果指標》

利用者数：目標 6,800 人、実績 4,441 人

《内訳・内容》

落合アトリエ記念館ガイドボランティア（館内解説等） 中止

(2) 本業務（提案事業）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、施設開放イベント、図書コーナーを中止した。

(3) 指定管理自主事業

ミュージアムショップ売上額の 20%を施設管理費の財源にすることで、指定管理料を抑制した。

8-5 漱石山房記念館の管理運営（指定管理）

(1) 本業務

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、6月15日まで臨時休館となった。再開後は感染症対策（館内の除菌及び換気、受付に飛沫防止シートの設置、入口に手指消毒器の設置、検温、来館者カードの記入など）を徹底し、来館者が安心して観覧できる環境整備を行った。講座室は7月14日から利用人数を制限して貸出しを再開した。音声ガイドシステム（利用者 433 件）の貸出しや3月にキャッシュレス決済を導入した。

年間を通して、新型コロナウイルス感染拡大による影響があり、来館者目標未達となった。

《成果指標》

利用者数：目標 73,000 人、実績 23,960 人

《内訳・内容》

有料入館者数：7,979 人、無料入館者数：15,981 人

(2) 本業務（提案事業）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講演会やイベント等は中止、オンライン開催、定員削減といった対応をした。レガスマつり、開館 3 周年記念講演会は中止し、ギャラリートークは特別展のみ 2 階展示モニターで録画放映及びオンライン配信を行った。毎年 2 月 9 日漱石新暦誕生日に実施している二月九日朗読会も事前に録画した映像をオンラインで配信した。特別展記念講演会、夜間特別開館イベントは定員を削減して実施した。また、ニューズレターの発行（3 回・計 15,000 部）、館報の発行（300 部）などにより、館の周知を行った。

《内訳・内容》

特別展記念講演会「対談 津田青楓のデザインと文章」35 人

夜間特別開放イベント「漱石植物園-百合」38 人

(3) 指定管理自主事業

利用者サービス向上を目的として、記念館ガイドブックをはじめ、夏目漱石に関連するグッズや、漱石の著書、漱石に関連する刊行物を販売した。売上額の 20%を施設管理費の財源にすることで、指定管理料を抑制した。

《内訳・内容》

売上数 6,239 件 売上金額 2,598,316 円

8-6 新宿文化センターの管理運営（指定管理）

(1) 本業務

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため 4 月 8 日から 7 月 14 日まで臨時休館となった。また、大ホール・小ホールは、7 月 31 日まで利用中止とした。さらに、1 月 7 日に発出された緊急事態宣言及び新宿区のコロナ警戒期間に伴い、1 月～3 月は 20 時以降を含む区分について、新規予約の受付を中止し、既に 20 時以降の区分を予約している団体等に対しては、利用自粛を要請した。

施設運営にあたっては、来館者が安心して利用できるよう消毒液設置、来館者カード記入、チェックリスト記入提出、館内消毒等、感染症対策を徹底した。

また、文化庁の文化芸術振興費補助金（感染症防止対策事業）を活用し、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を強化した。

《成果指標》

全施設平均稼働率：目標 80.0%、実績 39.6%

大ホール平均稼働率：目標 80.5%、実績 54.6%

《内訳・内容》

利用可能回数：7,310 区分、利用回数 2,894 区分 利用者数：74,550 人

(2) 本業務（提案事業）

「はじめてのおんがくかい」「国際都市新宿・踊りの祭典」においては新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底して開催した。

当初計画していた「新宿 春の楽しいジャズ祭り」、「沖縄音楽フェスティバル」「新宿ユース・ステージパフォーマンス」は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。また、レガスマつり(新宿文化センターまつり)のうち「避難訓練コンサート」は中止とし、「落語会」は11月3日に延期実施した。ホール活用コンサート「ワンコインコンサート」では、5公演を予定していたが、1公演を中止したほか、「ランチタイムコンサート」では、4公演を予定していたが、2公演を中止した。パイプオルガン活用事業では8月13日に予定していた「パイプオルガンはヒミツ基地(子ども向け)」を延期し、3月20日に同講座の大人向けと併せて実施した。誘致型公演は、8公演を予定していたが、5公演が中止となった。

新宿文化センター友の会会員に対しては、公演の中止等によるサービス維持が困難であることから、会員の有効期限の1年間延長を行った。

《成果指標》

入場者数：目標 12,320 人、実績 2,876 人 友の会登録数：目標 220 人、実績 856 人 チケット Web 会員数：目標 8,000 人、実績 9,870 人

《内訳・内容》

新宿文化センター落語会 51 人、ホール活用コンサート 751 人、パイプオルガン活用事業 247 人、区内在住芸術家事業「オータムコンサート～Favorite songs～」94 人、はじめてのおんがくかい 672 人、国際都市新宿・踊りの祭典 1,061 人、新宿演劇祭 0 人

(3) 指定管理自主事業

新宿文化センターの利用者サービスの向上を図るため、館内に自動販売機を設置し、飲料を販売するほか、新宿文化センター貸館事業のチケットを受託販売した。

8-7 プラネタリウムの運営

(1) 管理（受託【区教育委員会】）

四季ごとの番組を公開する一般投影では年間 27 日・81 回の投影を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、春番組の全てと夏・冬番組の一部を中止するとともに、定員を大幅に削減して実施した。令和 2 年度の最終的な投影日数および回数は年間 14 日・41 回（夏番組 6 日・17 回、秋番組 7 日・21 回、冬番組 1 日・3 回）であった。

《成果指標》

延べ参加者数：目標 2,430 人、実績 1,053 人

(2) 活用（自主）

プラネタリウムを活用し、多彩なジャンルのアーティストによる星空コンサート、未就学児等を対象とした星空イベント、障がいの有無に関わらず楽しむことができるプラネタリウムイベント等を年間 16 回実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため定

員を変更のうえ、年間7回（コンサート3回、星空イベント1回、その他イベント3回）実施した。なお、上記事業の実施にあたっては、延べ36人のボランティアが準備段階から運営に携わった。

《成果指標》

延べ参加者数：目標 2,000 人、実績 311 人

8-8 新宿コスミックスポーツセンターの運営（指定管理）

(1) 本業務

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため7月14日まで臨時休館となった。開館後も利用区分ごとの消毒の徹底や、各施設の人数制限、入口に設置したサーモカメラでの検温、出入り口や階段などの一方通行化、利用者への入館前チェックシートの提出、マスク着用や密を避ける呼びかけなど、様々な感染防止対策を行った。

その後、令和3年1月7日に発出された緊急事態宣言及び新宿区のコロナ警戒期間に伴い、1月8日より20時以降を含む区分の新規予約と個人利用を停止、当該時間帯を含む区分予約済の団体に対しては、利用自粛の要請を行った。

また、竣工後28年が経過し、設備の更新時期をむかえていることから、引き続き計画的な設備修繕及び更新を実施した。

《成果指標》

延べ利用者数：目標 576,000 人、実績 145,272 人 利用率：目標 85.0% 実績 69.0%

《内訳・内容》

延べ利用者数：大体育室 26,920 人、小体育室 19,983 人、第一武道場 7,480 人、第二武道場 9,210 人、弓道場 9,403 人、多目的室 10,956 人、多目的広場 8,071 人、幼児体育室 1,119 人、プール 39,739 人、大会議室 8,777 人、小会議室 3,614 人

(2) 本業務（提案事業）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業の一部中止や延期、規模を縮小しての開催になった。団体等と連携したスポーツ教室（バドミントン・バレーボール）は、各競技のガイドライン等に基づいて定員の設定を行い、10月からバドミントンは1面6人、バレーボールは1回あたり30人として開始した。

ハンディキャップスイムデーは9月27日から開始した。プール活用事業は施設再開の7月15日以降、更衣室スペースの問題から整理券を配布しての人数制限（男性15名、女性20名）、消毒時間確保の点から1日を6区分から5区分に変更して運営した。2時間制が終了した9月23日以降は、1日を6区分運営に戻して、人数制限も男女区別なく15名とした。

早朝プール活用事業は、8月1日～8月31日で、整理券を配布しての人数制限、消毒時間を確保するため時間指定（8時～11時）、完全入れ替え制のうえ実施した。

レガスマつり、ロビーコンサート、障がい者スポーツ教室（ボッチャ・フットサル）、オリンピック・パラリンピック気運醸成事業は中止した。

《成果指標》

延べ参加者数：目標 102,000 人、実績 13,990 人

(3) 指定管理自主事業

施設利用者へのサービス向上を目的として、飲料の自動販売機、コピー機を施設内に設置して、利用者に提供した。また、スポーツ用品の販売やロッカーの貸し出しによる収益の一部を施設管理費の財源とし、指定管理料の抑制に寄与した。

マッサージチェアに関しては、新型コロナウイルス感染症対策として利用を中止した。

8-9 大久保スポーツプラザの運営（指定管理）

(1) 本業務

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、7月14日まで全館臨時休館となった。再開後の貸室の利用については、利用人数の制限のほか、感染症防止策を徹底した。

令和3年1月7日に発出された緊急事態宣言及び新宿区のコロナ警戒期間に伴い、1月8日より20時以降を含む区分の新規予約と個人利用を停止、当該時間帯を含む区分予約済の団体に対しては、利用自粛の要請を行った。

区民の生涯学習・スポーツ活動の拠点として、施設を効果的、効率的に運営するために必要な館内設備の維持管理を行った。また、施設の稼働率を上げるため和室の個人利用のほか、出張レガスポ!の開催時間を変更・調整し実施した。

そのほか、新宿区体育協会加盟団体の練習等の活動の場として大久保スポーツプラザの各施設を提供した。

施設面では、開館後24年以上経過した設備の経年劣化に対し、修繕や更新を行い、設備を適正に管理した。新宿区による空調設備の改修工事のため、和室は10月1日から10月18日、集会室は10月20日から10月28日、児童遊戯室は10月25日から10月31日まで貸出停止となった。

《成果指標》

延べ利用者数：目標 80,000 人、実績 26,993 人

利用率：目標 75.0%、実績 66.4%

《内訳・内容》

延べ利用者数：多目的ホール 7,459 人、集会室 5,848 人、和室 2,406 人

児童遊戯室 279 人、庭球場 11,001 人

(2) 本業務（提案事業）

区民の生涯学習・スポーツ活動の普及促進のため、和室での落語会、多目的ホール等での無料コンサート、児童遊戯室にて未就学児を対象とした教室等、大久保スポーツプラザの特性を活かした多様な事業を展開する予定であったが、規模を縮小し、落語会は8月～3月の間で11回、プラザコンサート(無料コンサート)は12月、3月の2回実施した。

また、児童遊戯室活用事業は上半期(7月開始)を予定していたが、8月～12月に日程を変更

して実施した。

《成果指標》

延べ参加者数：目標 2,134 人、実績 716 人

《内訳・内容》

落語 in 和室 356 人、施設緑化プロジェクト 51 人、プラザコンサート 79 人

初心者社交ダンス教室 86 人、Kid's えいごリトミック 144 人、レガスまつり(中止) 0 人

(3) 指定管理自主事業

施設利用者の利便性の向上を目的として、飲料の自動販売機、コピー機を施設内に設置して、利用者に提供した。また、収益の一部を施設管理費の財源とし、指定管理料を抑制した。

《内訳・内容》

自動販売機(1 台)による飲料の提供、利用者向け有料コピー機(1 台)の設置

8-10 四谷スポーツスクエアの運営（指定管理）

(1) 本業務

4 月に新規開館したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、7 月 14 日まで全館臨時休館となった。再開後の貸室の利用については、利用人数の制限のほか、感染症防止策を徹底した。令和 3 年 1 月 7 日に発出された緊急事態宣言及び新宿区のコロナ警戒期間に伴い、1 月 8 日より 20 時以降を含む区分の新規予約と個人利用を停止、当該時間帯を含む区分予約済の団体に対しては、利用自粛の要請を行った。

生涯学習スポーツ・文化的活動と区民相互の交流拠点として有効に機能させるため、区及びコモレ四谷統括管理会社と協議を重ね、運用ルールや役割分担の精査等を行うとともに、登録団体の利用定着に向けて館周知チラシの配布等の広報周知を行った。また、利用者サービスの向上のための対応として、ピックアップレール・ホワイトボードの設置を区へ提案し、利用者への情報提供の場を拡充した。

そのほか、新宿区体育協会加盟団体の練習等の活動の場として四谷スポーツスクエアの各施設を提供した。

《成果指標》

延べ利用者数：目標 70,000 人、実績 18,431 人 利用率：目標 70.0% 実績 29.5%

《内訳・内容》

延べ利用者数：多目的ホール 9,513 人、会議室 N 4,243 人、音楽室 1,766 人、会議室 R 907 人、会議室 Y 1,576 人、会議室 B 426 人

(2) 本業務（提案事業）

区民のスポーツ活動の普及促進と施設の有効活用を進めるため、団体等と連携したスポーツ教室(エアロビック)を実施した。

オリンピック・パラリンピックレガシー形成事業等、施設特性を活かした事業を展開する予定であったが、予定していたパラスポーツ普及事業、レガスまつり、地域開放事業、バリアフ

リーの推進事業はコロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

《成果指標》

延べ参加者数：目標 415 人、実績 89 人

《内訳・内容》

団体と連携したスポーツ教室(エアロビック前期・後期)89 人、パラスポーツを軸とした地域開放(中止) 0 人、パラスポーツ、普及事業(中止) 0 人、レガスまつり(中止) 0 人、障がい者の施設利用の利便向上(駐車場料金補助)600 円券 25 枚

(3) 指定管理自主事業

施設利用者の利便性の向上を目的として、飲料水の自動販売機を施設内に設置して、利用者に提供した。コピー機については、当初導入の予定であったが、臨時休館及び緊急事態宣言発令期間の活動自粛に伴い、活用の見込みが低下したため導入を見送った。また、収益の一部は施設管理費に充当し、指定管理料の抑制に寄与した。

《内訳・内容》

自動販売機(4 台)による飲料の提供

8-11 公園内運動施設の運営（指定管理）

(1) 本業務

区民のスポーツ活動及びレクリエーション活動の普及推進のため、施設の開放を実施した。利用者の利便性・満足度の向上を図るため、職員巡回により施設の状態を把握し、施設・附帯設備の維持管理、改善を行った。新型コロナウイルス感染症対策として、更衣室の換気設備の追加や更新による機能強化、サイン掲示、体調確認、手指や施設の消毒等を実施した。また、野球場及び庭球場の人工芝の修繕工事を実施し、各施設の環境の充実を図った。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4 月 9 日から 6 月 30 日まで全施設臨時休場となった。再開後の利用については、手指消毒などの感染症防止策を徹底した。また、新宿区による施設改修工事に伴い、西戸山公園野球場・落合中央公園庭球場が 9 月 1 日～3 月 31 日まで休場となった。

《成果指標》

延べ利用者数：目標 165,000 人、実績 101,247 人 利用率：目標 80.0%、実績 84.1%

《内訳・内容》

西戸山公園野球場 8,445 人、落合中央公園野球場 43,286 人、西落合公園少年野球場 16,659 人、妙正寺川公園運動広場 6,884 人、甘泉園公園庭球場 10,093 人、西落合公園庭球場 12,822 人、落合中央公園庭球場 3,058 人

(2) 本業務（提案事業）

読売巨人軍と連携した小学生軟式野球教室「ジャイアンツアカデミー」を開催（4 月～6 月は休講）し、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技種目である野球を通して子どもたちがスポーツを楽しみながら技術レベルを向上させることができる場の提供を行うとともに、東

京 2020 オリンピック・パラリンピック大会に向けた気運醸成を図った。

《成果指標》

延べ参加者数：目標 2,500 人、実績 1,937 人

《内訳・内容》

軟式野球教室「ジャイアンツアカデミー新宿スクール」1,937 人

(3) 指定管理自主事業

施設利用者へのサービス向上を目的として、飲料の自動販売機を設置し、収益を指定管理料の抑制に繋げた。

《内訳・内容》

自動販売機：西戸山公園野球場（1 台）、落合中央公園野球場・庭球場（2 台）、西落合公園庭球場・少年野球場（1 台）

8-12 四村橋脇公衆便所扉開閉等委託（受託）

西落合公園少年野球場・庭球場に隣接する公衆便所の管理を適切に実施した（4 月 12 日～6 月 30 日は閉鎖）。公衆便所の目的外使用者が長時間滞在しないよう西落合公園少年野球場・庭球場の管理人が巡回し、声掛けを実施した。

8-13 運動広場の管理運営（受託）

区民に広くスポーツ活動への参加機会を提供するとともに、スポーツ活動を通じて小学生の健全育成を図る場を提供するため、区内に位置する多目的運動広場の管理運営、上智大学真田堀運動広場等の開放事業を実施した。また、事業を実施する中で、各施設に配置した管理人及び委託業者とも連携を密にし、安全な施設運営を行った。

新型コロナウイルス感染症対策のため、都立戸山公園(箱根山)多目的運動広場 4 月 1 日～6 月 30 日、2 月 27 日～3 月 21 日閉鎖、その他の施設 4 月 1 日～4 月 8 日の期間の施設予約団体に対し、施設利用の自粛要請。4 月 9 日～6 月 30 日の間、臨時休場。上智大学真田堀運動場は、4 月 9 日～3 月 31 日まで休場。

《成果指標》

延べ利用者数：目標 80,000 人、実績 40,661 人

《内訳・内容》

都立戸山公園(箱根山)多目的運動広場 29,914 人、旧淀橋中学校多目的運動広場 2,178 人、北新宿公園多目的広場 1,125 人、新宿ここ・から広場多目的運動広場 7,444 人、上智大学真田堀運動場 0 人

8-14 区内都立高等学校との連携事業(施設開放等)（補助）

区民がスポーツ活動・生涯学習活動を行う場や実践する機会を拡充するために、都立新宿山吹高等学校、都立戸山高等学校においてプール、体育館等の学校施設開放事業を実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症対策のため、令和 2 年度の開放は中止となった。

《成果指標》

延べ利用者数：目標 11,000 人、実績 0 人

8-15 生涯学習館の管理運営（指定管理）

(1) 本業務

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため 4 月 8 日から 7 月 14 日まで臨時休館となった。また、1 月 7 日に発出された緊急事態宣言及び新宿区のコロナ警戒期間に伴い、1 月～3 月は 20 時以降を含む区分について、新規予約の受付を中止し、既に 20 時以降の区分を予約している団体等に対しては、利用自粛を要請した。

施設運営にあたっては、来館者が安心して利用できるよう消毒液設置、来館者カード記入、チェックリスト記入提出、館内消毒等、感染症対策を徹底した。

利用者アンケート（年 2 回実施）や各館における懇談会（11 月開催）において利用者からの要望やニーズをまとめ、利用者サービスの向上に努めた。

《成果指標》

利用者数：目標 267,000 人、実績 88,657 人 稼働率：目標 88.5%、実績 59.3%

《内訳・内容》

施設稼働率 赤城：71.4%(前年比-23.2%) 戸山：56.7%(前年比-28.7%) 北新宿：53.8%(前年比-26.4%) 住吉町：63.3%(前年比-24.9%) 西戸山 52.5%(前年比-31.9%)

施設利用者数 赤城：17,619 人(前年比-33,609 人) 戸山：29,832 人(前年比-48,774 人) 北新宿：16,278 人(前年比-33,196 人) 住吉町：10,609 人(前年比-20,258 人) 西戸山：14,319 人(前年比-30,949 人)

(2) 本業務（提案事業）

「生涯学習館まつり」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。「赤城ガーデニング講座」は、コロナウイルス感染症の影響により実施回数を縮小した。前年度に引き続き全 5 館に「コンシェルジュ」を配置し、団体の活動支援を行った。

《成果指標》

館まつり団体数：目標 175 団体、実績 0 団体

(3) 指定管理自主事業

生涯学習館の利用者サービスの向上を図るため、館内に自動販売機を設置し、飲料を販売した。

8-16 ギャラリーオーガード”みるっく”の管理運営（受託）

生涯学習館との連携により、生涯学習館登録団体の展示を実施した。（4 月、5 月、10 月、11 月）また、発表機会の創出を目的とした、区内在住者（個人）による展示を実施した。（8 月、9 月、2 月、3 月）

《成果指標》

展示団体数：目標 12 団体、実績 12 団体

《内訳・内容》

貸出面数 180 面、利用面数 180 面

8-17 江戸川河川敷グラウンドの利用調整等（受託）

子どもたちが多様なスポーツを体験する場や機会を創出するため、新宿区が借り上げる江戸川河川敷グラウンドの利用調整及び貸出を行った。新型コロナウイルス感染症による影響により、4月1日～4月8日の期間の施設予約団体に対し、施設利用の自粛要請、4月9日～6月30日の間、臨時休場を行った。

《成果指標》

利用率：目標 70.0%、実績 38.1%

9 その他この法人の目的を達成するために必要な事業

9-1 広報・広聴の充実

(1) ① 広報紙の発行（自主）

財団広報紙『Oh!レガス新宿ニュース』を年 24 回、延べ 250 万部を発行し、管理施設及び実施事業の認知度向上に寄与した。区内在住の方を対象に、自宅まで無料で広報紙を届ける個別配送を開始し、サービスの向上及び周知の拡大を行った。新型コロナウイルス感染症拡大を受け実施予定であった事業が中止、延期となる中、紙面の差し替えに柔軟・確実に対応しつつ、「新宿を学ぼう！」や「劇場に来ませんか？」など話題性の高い特集記事を掲載し、興味や関心につなげるよう取り組んだ。

《成果指標》

広告枠販売数 目標：329 枠、実績：245 枠

《内訳・内容》

財団広報紙『Oh!レガス新宿ニュース』を 24 回延べ 2,520,000 部発行（新聞折り込み各号約 96,000 部配布）した。小・中学校児童生徒向け子ども総合チラシを 1 回 14,000 部発行した。新宿区生涯学習施設ガイドを 1 回 6,000 部発行した。

(1) ② 広報紙の発行（補助）

財団広報紙『Oh!レガス新宿ニュース』を年 24 回、延べ 250 万部を発行し、管理施設及び実施事業の認知度向上に寄与した。区内在住の方を対象に、自宅まで無料で広報紙を届ける個別配送を開始し、サービスの向上及び周知の拡大を行った。

新型コロナウイルス感染症拡大を受け実施予定であった事業が中止、延期となる中、紙面の差し替えに柔軟・確実に対応しつつ、「新宿を学ぼう！」や「劇場に来ませんか？」など話題性の高い特集記事を掲載し、興味や関心につなげるよう取り組んだ。

《成果指標》

広告枠販売数 目標：329 枠、実績：245 枠

《内訳・内容》

財団広報紙『Oh!レガス新宿ニュース』を24回延べ2,520,000部発行（新聞折り込み各号約96,000部配布）した。小・中学校児童生徒向け子ども総合チラシを1回14,000部発行した。新宿区生涯学習施設ガイドを1回6,000部発行した。

(2) ホームページ・メールマガジンの運営（自主）

財団総合サイト、新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソンサイト、新宿文化センターサイト、新宿歴史博物館サイトのリニューアル及びスマートフォンに対応させ、見やすさの向上をおこなった。

社会情勢を踏まえ、自宅に居ながら生涯学習を学べる「ONLINE STUDY」を開設するとともに、財団事業に対して、より深い関心をもってもらえるよう Youtube「レガスちゃんねる by 新宿未来創造財団」を開設した。

《成果指標》

HP アクセス数 目標：1,000,000 人、実績：554,012 人

9-2 総合受付システムの運営

(1) 総合受付システムの運営（自主）

地域センター、新宿中央公園フットサルコート、および新宿 NPO 協働推進センターとの協定に基づいた各館施設の受付システムを行っているが、財団施設と連携を取り、安定的なシステム運用に努めた。

《成果指標》

新規登録団体件数 2,800 件、実績 1,948 件

(2) 総合受付システムの運営（補助）

区内生涯学習・スポーツ・ホール等の各施設の貸出システムについて、財団管理以外の区内施設とも連携を取り、安定的なシステム運用に努めた。新型コロナウイルス感染症拡大による貸出し施設の臨時休館や利用時間の縮小等により予約件数や新規登録者数が大幅に減少となったが、利用者の混乱等を招かないよう同システム上での周知を行う等、適宜適正に対処した。

《成果指標》

新規登録団体件数 2,800 件、実績 1,948 件

9-3 財団の管理運営

(1) ①財団経営（自主）

公益法人として適切な事業運営を行うとともに、効率的かつ効果的な手法で業務改善を行った。財団運営に必要な業務を適切に処理するため、弁護士および社会保険労務士との顧問契約を継続し、組織ガバナンス及び法令遵守に努めた。

(1) ②財団経営（補助）

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う政府の緊急事態宣言発出及び新宿区の対応を踏まえ、4月13日から6月30日までの期間において、職員の在宅勤務、時差出勤等の対応を行い、感染拡大防止に努めた。

組織ガバナンス強化および法令遵守等を目的として、組織全体で業務フローの再確認を行い着実な業務執行体制構築に寄与した。さらに、引き続き補助事業・自主事業に従事する職員の人件費を本事業にまとめ、効果的、効率的な事業運営を図った。

(2) ①人事労務管理・給与・人材育成・福利厚生（自主）

人事・給与の諸規則に基づき、給与・福利厚生事務等を適切に実施した。業務効率化や職員能力向上を図るため、各種研修の受講実施や資格取得支援を行った。また、職員の衛生水準向上を図るため、人間ドック受診費用補助やインフルエンザ予防接種費用支援を行った。

(2) ②人事労務管理・給与・人材育成・福利厚生（補助）

人事・給与の諸規則に基づき、給与・福利厚生事務等を適切に実施した。休業手当の支給についても適切に対応した。また、事業規模に応じた適切な人員配置を行うため、職員採用試験や昇任試験等を着実に実施した。さらに、業務効率化や職員能力向上を図るため、研修の実施方法に新たにWEBセミナー等を活用し、各種研修を実施した。加えて高齢者の就業確保についても検討を行った。

(3) ①予算・決算・財務・経理・契約（自主）

「継続的な成長を前提とした適切な収支バランスの強化」「新型コロナウイルス感染症拡大防止と施設利用・事業実施の両立」「新型コロナウイルス感染症拡大を受けた人々の生活様式の変化と感染症収束後を見据えた事業方法の検討と展開」を基本方針として令和3年度事業計画及び予算策定に取り組んだ。

また、適正な会計処理のため公益法人会計基準に則った会計処理、関係諸法令に則った契約事務や、職員の会計処理、契約事務能力向上のための指導及び研修を実施するとともに、区監査への対応及び内部監査を行った。さらに、資金運用計画の策定及び資金運用委員会を開催し、適正かつ効果的な資金運用を行うとともに、コンプライアンスの観点から外部の会計監査人等の監査を実施した。

(3) ②予算・決算・財務・経理・契約（補助）

事業計画及び予算、実績報告書及び決算報告書を作成した。

公益法人会計基準に則った会計処理、関係諸法令に則った契約事務を実施した。また、区監査に対応するとともに、内部監査を実施した。

(4) ①総務・庶務・文書（自主）

一般事務、セキュリティ対策等法人運営全般に関する各種必要な業務を行った。組織体制の

変更及び関係法令等の遵守のため 11 件の規則改正をおこなった。また、社会情勢を踏まえ、Web 会議システム「Chat&Messenger」「Zoom」の導入を行った。

(4) ②総務・庶務・文書（補助）

理事会 5 回（うち書面評決 4 回）・評議員会 3 回（うち書面評決 2 回）を行った。新型コロナウイルス感染症対策として一部を書面評決とし実施した。その他、法人運営全般に関し、必要な業務を行った。

※自主事業：定款の目的に基づき、区民等に対して歴史、文化、芸術、スポーツ等の生涯学習の機会を提供し、区民等の自発的な参画と相互交流を深めるために、財団が区外郭団体として独自に行う事業で、自主財源を原資として実施。自主財源は、基本財産等の運用益、指定管理事業・受託事業の収益向上や経費削減によって捻出。

※補助事業：区の施策目的に基づき、財団が裁量を持って実施する事業で、区補助金を原資として実施。

令和2年度決算の概要

令和2年度決算は、新型コロナウイルス感染症拡大による臨時休館や事業中止等により、当初の計画から変更を余儀なくされ、例年とは大きく異なる結果となった。経常収益計 2,248,387,504 円に対し、経常費用計は 2,158,751,026 円で、税引前当期一般正味財産増減額はプラス 89,636,478 円、法人税・住民税及び事業税と法人税等調整額を差し引き、当期一般正味財産増減額はプラス 77,879,284 円となった。

公益目的事業会計の当期一般正味財産増減額は、収益事業会計からの他会計振替額 27,529,170 円を加え、プラス 54,923,675 円となり、収支相償は平成 27 年度以来の未達となった。なお、収益事業会計はプラス 25,539,097 円、法人会計はマイナス 2,583,488 円であった。(正味財産増減計算書内訳表 参照)

1. 経常収益

令和2年度の経常収益計は 2,248,387,504 円で、新型コロナウイルス感染症拡大による臨時休館や事業中止等により、前年度から 316,387,687 円減となった。予算現額に対する執行率は 83.06%で、前年度の執行率 96.23%から 13.17 ポイント減である。

事業参加料や施設利用料等の事業収益(※)は 235,743,173 円で、前年度から 292,656,183 円減となり、うち 237,838,901 円は指定管理事業の収入減である。区受託料収益は 516,563,898 円で、「学校施設等活用事業」の一部中止や、「放課後子どもひろば」の受託校が年度途中で 3 校減となったこと等により、前年度から 140,190,657 円減となった。受取区補助金は 430,627,722 円で、「新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソン」「地域スポーツ・文化事業の推進」の中止等により、前年度から 83,789,547 円減となった。

一方、区指定管理料収益は 1,040,618,411 円で、新たな指定管理施設として「四谷スポーツスクエアの運営」を開始したことや、休館や自粛等による施設利用料収入の減に対し、新宿区から指定管理料の増額 172,942,411 円を受けたこと等により、前年度から 199,532,970 円増となった。

※事業収益の詳細は下表【事業収益(事業参加料・施設利用料等)の内訳]のとおり。

単位:円

科目	令和2年度		令和元年度		比較増減	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
基本財産運用益	10,646,328	0.47%	10,687,672	0.42%	△41,344	△0.39%
特定資産運用益	15,733	0.00%	34,377	0.00%	△18,644	△54.23%
事業収益(事業参加料・施設利用料等)※	235,743,173	10.48%	528,399,356	20.60%	△292,656,183	△55.39%
区受託料収益	516,563,898	22.97%	656,754,555	25.61%	△140,190,657	△21.35%
区指定管理料収益	1,040,618,411	46.28%	841,085,441	32.79%	199,532,970	23.72%
受取区補助金	430,627,722	19.15%	514,417,269	20.06%	△83,789,547	△16.29%
受取その他補助金	4,994,432	0.22%	3,989,178	0.16%	1,005,254	25.20%
受取寄付金	330,000	0.01%	350,000	0.01%	△20,000	△5.71%
受取利息	8,829,247	0.39%	8,913,383	0.35%	△84,136	△0.94%
雑収益	18,560	0.00%	143,960	0.01%	△125,400	△87.11%
総計	2,248,387,504		2,564,775,191		△316,387,687	△12.34%

※【事業収益(事業参加料・施設利用料等)の内訳】

	令和2年度	令和元年度	対前年度比	令和2年度
				割合
補助事業	14,262,360	45,138,132	△30,875,772	6.05%
自主事業	22,924,810	47,224,840	△24,300,030	9.72%
受託事業	7,466,800	7,108,280	358,520	3.17%
指定管理事業	191,089,203	428,928,104	△237,838,901	81.06%
総計	235,743,173	528,399,356	△292,656,183	

※端数処理により合計値が 100%にならない場合がある。

2. 経常費用

令和2年度の経常費用計は2,158,751,026円で、経常収益と同様に新型コロナウイルス感染症拡大による臨時休館や事業中止等により、前年度から356,601,047円減となった。予算現額に対する執行率は78.25%で、前年度の執行率92.53%から14.28ポイント減である。

経常費用の主な減は、「学校施設等活用事業」の中止等による事業費の委託費192,051,917円減、施設の臨時休館等による事業費の光熱水費57,706,739円減、「新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソン」の中止等による事業費の支払負担金33,422,867円減である。

単位：円

大科目	令和2年度		令和元年度		比較増減		
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率	
事業費	2,101,273,678	97.34%	2,454,673,611	97.59%	△353,399,933	△14.40%	
中 科 目	給料手当	896,256,503	41.52%	920,848,138	36.61%	△24,591,635	△2.67%
	臨時雇用賃金	2,804,963	0.13%	2,593,262	0.10%	211,701	8.16%
	賞与引当金繰入額	59,192,249	2.74%	46,882,599	1.86%	12,309,650	26.26%
	退職給付費用	15,512,303	0.72%	19,115,046	0.76%	△3,602,743	△18.85%
	福利厚生費	104,385,709	4.84%	106,092,206	4.22%	△1,706,497	△1.61%
	会議費	0	0.00%	189,208	0.01%	△189,208	△100.00%
	旅費交通費	4,873,350	0.23%	6,382,287	0.25%	△1,508,937	△23.64%
	通信運搬費	12,342,918	0.57%	11,878,220	0.25%	464,698	3.91%
	減価償却費	18,627,252	0.86%	20,791,712	0.83%	△2,164,460	△10.41%
	消耗品費	55,694,861	2.58%	66,559,003	2.65%	△10,864,142	△16.32%
	修繕費	45,063,552	2.09%	45,162,510	1.80%	△98,958	△0.22%
	印刷製本費	10,575,401	0.49%	15,477,935	0.62%	△4,902,534	△31.67%
	燃料費	113,397	0.01%	213,625	0.01%	△100,228	△46.92%
	光熱水費	131,999,503	6.11%	189,706,242	7.54%	△57,706,739	△30.42%
	使用料及び賃借料	12,169,462	0.56%	15,555,124	0.62%	△3,385,662	△21.77%
	保険料	2,149,986	0.10%	2,356,455	0.09%	△206,469	△8.76%
	諸謝金	41,557,981	1.93%	59,486,798	2.36%	△17,928,817	△30.14%
	支払助成金	3,542,838	0.16%	15,226,647	0.61%	△11,683,809	△76.73%
	租税公課	76,567,600	3.55%	76,098,650	3.03%	468,950	0.62%
	支払負担金	1,864,536	0.09%	35,287,403	1.40%	△33,422,867	△94.72%
委託費	601,011,195	27.84%	793,063,112	31.53%	△192,051,917	△24.22%	
支払手数料	3,967,784	0.18%	4,464,437	0.18%	△496,653	△11.12%	
支払利息	610,993	0.03%	808,566	0.03%	△197,573	△24.43%	
雑費	389,342	0.02%	434,426	0.02%	△45,084	△10.38%	
管理費	57,477,348	2.66%	60,678,462	2.41%	△3,201,114	△5.28%	
経常費用計	2,158,751,026		2,515,352,073		△356,601,047	△14.18%	

※端数処理により合計値が100%にならない場合がある。

特定資産の年次実績

特定 資産名	新宿シテイハイパーマラソン積立資産			子どもフェスタ積立資産			固定資産取得積立資産			新宿文化センター周年事業 積立資産		
	積立額	取崩額	期末残高	積立額	取崩額	期末残高	積立額	取崩額	期末残高	積立額	取崩額	期末残高
内容	主会場である国立霞ヶ丘競技場の改修に伴い、コース変更等に必要な運営経費の増加に対応する。			『レガササイエンス・フェスタ』の10周年(平成30年度)・15周年(令和5年度)にあたり、規模を拡充して実施する。			平成23年度に導入した総合受付システムの更新及び事業実施のために財団で購入した固定資産の更新に要する費用を積み立てる。 ※括弧内はシステム更新用の積立額			令和11年度(2029年度)実施予定の「新宿区立新宿文化センター50周年記念事業」に要する費用を積み立てる。		
年度	積立額	取崩額	期末残高	積立額	取崩額	期末残高	積立額	取崩額	期末残高	積立額	取崩額	期末残高
平成23年度	10,000,000	0	10,000,000	10,000,000	0	10,000,000	60,000,000 (60,000,000)	0	60,000,000 (60,000,000)	-	-	-
平成24年度	10,000,000	0	20,000,000	1,000,000	0	11,000,000	0	0	60,000,000 (60,000,000)	-	-	-
平成25年度	10,000,000	0	30,000,000	1,000,000	7,742,030	4,257,970	45,913,000 (0)	0	105,913,000 (60,000,000)	-	-	-
平成26年度	0	6,000,000	24,000,000	742,030	0	5,000,000	10,393,000 (0)	0	116,306,000 (60,000,000)	-	-	-
平成27年度	0	6,000,000	18,000,000	0	0	5,000,000	10,158,893 (0)	2,067,120 (0)	124,397,773 (60,000,000)	-	-	-
平成28年度	106,000,000	6,000,000	118,000,000	10,000,000	0	15,000,000	60,137,052 (50,000,000)	3,527,712 (0)	181,007,113 (110,000,000)	-	-	-
平成29年度	0	6,000,000	112,000,000	0	0	15,000,000	9,779,127 (0)	5,444,695 (0)	185,341,545 (110,000,000)	-	-	-
平成30年度	0	6,000,000	106,000,000	1,500,000	7,500,000	9,000,000	27,142,191 (20,000,000)	46,504,930 (24,000,000)	165,978,806 (106,000,000)	1,500,000	0	1,500,000
令和元年度	0	6,000,000	100,000,000	1,500,000	0	10,500,000	27,943,653 (20,000,000)	7,696,880 (0)	186,225,579 (126,000,000)	1,500,000	0	3,000,000
令和2年度	10,000,000	10,000,000	100,000,000	1,500,000	0	12,000,000	8,159,942 (0)	3,451,308 (0)	190,934,213 (126,000,000)	1,500,000	0	4,500,000
合計	146,000,000	46,000,000	100,000,000	27,242,030	15,242,030	12,000,000	259,626,858 (150,000,000)	68,692,645 (24,000,000)	190,934,213 (126,000,000)	4,500,000	0	4,500,000

計算書類等

自 令和 2 年 4 月 1 日
至 令和 3 年 3 月 31 日

貸借対照表

令和3年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,121,455,224	610,310,268	511,144,956
未収金	87,509,175	105,855,342	△ 18,346,167
棚卸資産	8,953,933	8,877,117	76,816
前払金	1,001,810	965,440	36,370
仮払金	6,000	235,562	△ 229,562
未収収益	3,163,858	3,289,213	△ 125,355
流動資産合計	1,222,090,000	729,532,942	492,557,058
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	1,288,000	1,455,000	△ 167,000
投資有価証券	498,712,000	498,545,000	167,000
基本財産合計	500,000,000	500,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	68,293,808	62,809,736	5,484,072
新宿シハーフォーム積立資産	100,000,000	100,000,000	0
子どもフェスタ積立資産	12,000,000	10,500,000	1,500,000
固定資産取得積立資産	190,934,213	186,225,579	4,708,634
新宿文化センター周年事業積立資産	4,500,000	3,000,000	1,500,000
特定資産合計	375,728,021	362,535,315	13,192,706
(3) その他固定資産			
車両運搬具	975,567	1,466,288	△ 490,721
什器備品	43,367,492	48,431,659	△ 5,064,167
ソフトウェア	14,722,719	15,539,518	△ 816,799
リース資産	12,913,325	19,496,811	△ 6,583,486
電話加入権	222,480	222,480	0
投資有価証券	496,861,899	697,597,989	△ 200,736,090
繰延税金資産	3,220,203	4,260,797	△ 1,040,594
その他固定資産合計	572,283,685	787,015,542	△ 214,731,857
固定資産合計	1,448,011,706	1,649,550,857	△ 201,539,151
資産合計	2,670,101,706	2,379,083,799	291,017,907
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	416,249,811	197,196,103	219,053,708
未払法人税等	10,716,600	24,734,800	△ 14,018,200
未払消費税等	32,231,000	29,680,500	2,550,500
前受金	86,059,810	93,412,435	△ 7,352,625
預り金	11,471,903	10,297,633	1,174,270
仮受金	0	40,100	△ 40,100
賞与引当金	61,891,079	49,083,627	12,807,452
リース債務	5,964,611	6,520,454	△ 555,843
流動負債合計	624,584,814	410,965,652	213,619,162
2. 固定負債			
リース債務	7,581,404	13,546,015	△ 5,964,611
退職給付引当金	68,293,808	62,809,736	5,484,072
固定負債合計	75,875,212	76,355,751	△ 480,539
負債合計	700,460,026	487,321,403	213,138,623
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	500,000,000	500,000,000	0
指定正味財産合計	500,000,000	500,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(500,000,000)	(500,000,000)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	1,469,641,680	1,391,762,396	77,879,284
	(307,434,213)	(299,725,579)	(7,708,634)
正味財産合計	1,969,641,680	1,891,762,396	77,879,284
負債及び正味財産合計	2,670,101,706	2,379,083,799	291,017,907

正味財産増減計算書

令和 2年 4月 1日から令和 3年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息振替額	10,646,328	10,687,672	△ 41,344
特定資産運用益			
特定資産受取利息	15,733	34,377	△ 18,644
事業収益			
事業収益	235,743,173	528,399,356	△ 292,656,183
区受託料収益	516,563,898	656,754,555	△ 140,190,657
区指定管理料収益	1,040,618,411	841,085,441	199,532,970
受取補助金等			
受取区補助金	430,627,722	514,417,269	△ 83,789,547
受取その他補助金	4,994,432	3,989,178	1,005,254
受取寄付金			
受取寄付金	330,000	350,000	△ 20,000
雑収益			
受取利息	8,829,247	8,913,383	△ 84,136
雑収益	18,560	143,960	△ 125,400
経常収益計	2,248,387,504	2,564,775,191	△ 316,387,687
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	896,256,503	920,848,138	△ 24,591,635
臨時雇用賃金	2,804,963	2,593,262	211,701
賞与引当金繰入額	59,192,249	46,882,599	12,309,650
退職給付費用	15,512,303	19,115,046	△ 3,602,743
福利厚生費	104,385,709	106,092,206	△ 1,706,497
会議費	0	189,208	△ 189,208
旅費交通費	4,873,350	6,382,287	△ 1,508,937
通信運搬費	12,342,918	11,878,220	464,698
減価償却費	18,627,252	20,791,712	△ 2,164,460
消耗品費	55,694,861	66,559,003	△ 10,864,142
修繕費	45,063,552	45,162,510	△ 98,958
印刷製本費	10,575,401	15,477,935	△ 4,902,534
燃料費	113,397	213,625	△ 100,228
光熱水費	131,999,503	189,706,242	△ 57,706,739
使用料及び賃借料	12,169,462	15,555,124	△ 3,385,662
保険料	2,149,986	2,356,455	△ 206,469
諸謝金	41,557,981	59,486,798	△ 17,928,817
支払助成金	3,542,838	15,226,647	△ 11,683,809
租税公課	76,567,600	76,098,650	468,950
支払負担金	1,864,536	35,287,403	△ 33,422,867
委託費	601,011,195	793,063,112	△ 192,051,917
支払手数料	3,967,784	4,464,437	△ 496,653
支払利息	610,993	808,566	△ 197,573
雑費	389,342	434,426	△ 45,084

管理費			
役員報酬	4,126,668	4,698,030	△ 571,362
給料手当	40,864,203	43,231,668	△ 2,367,465
賞与引当金繰入額	2,698,830	2,201,028	497,802
退職給付費用	632,946	897,407	△ 264,461
福利厚生費	4,759,395	4,980,781	△ 221,386
旅費交通費	66,132	98,671	△ 32,539
通信運搬費	81,605	88,397	△ 6,792
減価償却費	660,621	555,786	104,835
消耗品費	390,090	459,588	△ 69,498
修繕費	11,829	4,403	7,426
印刷製本費	64,256	72,639	△ 8,383
燃料費	9,975	13,728	△ 3,753
使用料及び賃借料	680,289	709,670	△ 29,381
諸謝金	271,521	244,281	27,240
支払負担金	126,804	129,809	△ 3,005
委託費	1,836,542	2,067,318	△ 230,776
支払手数料	177,605	194,055	△ 16,450
支払利息	9,309	12,242	△ 2,933
雑費	8,728	18,961	△ 10,233
経常費用計	2,158,751,026	2,515,352,073	△ 356,601,047
評価損益等調整前当期経常増減額	89,636,478	49,423,118	40,213,360
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	89,636,478	49,423,118	40,213,360
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	89,636,478	49,423,118	40,213,360
法人税、住民税及び事業税	10,716,600	24,734,800	△ 14,018,200
法人税等調整額	1,040,594	497,203	543,391
当期一般正味財産増減額	77,879,284	24,191,115	53,688,169
一般正味財産期首残高	1,391,762,396	1,367,571,281	24,191,115
一般正味財産期末残高	1,469,641,680	1,391,762,396	77,879,284
II 指定正味財産増減の部			
基本財産受取利息	10,646,328	10,687,672	△ 41,344
一般正味財産への振替額	△ 10,646,328	△ 10,687,672	41,344
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	500,000,000	500,000,000	0
指定正味財産期末残高	500,000,000	500,000,000	0
III 正味財産期末残高	1,969,641,680	1,891,762,396	77,879,284

正味財産増減計算書内訳表

令和 2年 4月 1日から令和 3年 3月31日まで

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計			
	地域社会の健全な発展を目的とする事業(公1)	小 計	各種用品等の販売事業(収1)	指定管理施設における公益目的外事業(収2)	共通	小 計
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益						
基本財産受取利息振替額	10,646,328	10,646,328	0	0	0	0
特定資産運用益						
特定資産受取利息	15,733	15,733	0	0	0	0
事業収益						
事業収益	114,149,985	114,149,985	9,863,833	111,729,355	0	121,593,188
区受託料収益	516,563,898	516,563,898	0	0	0	0
区指定管理料収益	743,639,339	743,639,339	0	296,979,072	0	296,979,072
受取補助金等						
受取区補助金	373,768,406	373,768,406	9,518	2,298,038	0	2,307,556
受取その他補助金	4,257,216	4,257,216	0	737,216	0	737,216
受取寄付金						
受取寄付金	0	0	0	0	0	0
雑収益						
受取利息	8,828,539	8,828,539	0	708	0	708
雑収益	6,460	6,460	0	0	0	0
経常収益計	1,771,875,904	1,771,875,904	9,873,351	411,744,389	0	421,617,740
(2) 経常費用						
事業費						
給料手当	817,216,756	817,216,756	0	79,039,747	0	79,039,747
臨時雇用賃金	2,804,963	2,804,963	0	0	0	0
賞与引当金繰入額	53,972,158	53,972,158	0	5,220,091	0	5,220,091
退職給付費用	14,288,056	14,288,056	0	1,224,247	0	1,224,247
福利厚生費	95,180,063	95,180,063	0	9,205,646	0	9,205,646
会議費	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	4,866,317	4,866,317	0	7,033	0	7,033
通信運搬費	10,502,834	10,502,834	11,449	1,828,635	0	1,840,084
減価償却費	17,009,530	17,009,530	66,061	1,551,661	0	1,617,722
消耗品費	47,144,428	47,144,428	468,702	8,081,731	0	8,550,433
修繕費	30,317,802	30,317,802	0	14,745,750	0	14,745,750
印刷製本費	9,184,605	9,184,605	1,044,084	346,712	0	1,390,796
燃料費	111,397	111,397	0	2,000	0	2,000
光熱水費	85,252,847	85,252,847	940,415	45,806,241	0	46,746,656
使用料及び賃借料	10,995,878	10,995,878	316,200	857,384	0	1,173,584
保険料	1,607,812	1,607,812	777	541,397	0	542,174
諸謝金	40,140,419	40,140,419	3,051	1,414,511	0	1,417,562
支払助成金	3,542,838	3,542,838	0	0	0	0
租税公課	67,484,366	67,484,366	630	9,082,604	0	9,083,234
支払負担金	1,692,936	1,692,936	0	171,600	0	171,600
委託費	427,353,083	427,353,083	211,200	173,446,912	0	173,658,112
支払手数料	2,920,656	2,920,656	1,996	1,045,132	0	1,047,128
支払利息	518,495	518,495	0	92,498	0	92,498
雑費	373,160	373,160	98	16,084	0	16,182
管理費						
役員報酬	0	0	0	0	0	0
給料手当	0	0	0	0	0	0
賞与引当金繰入額	0	0	0	0	0	0
退職給付費用	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	0	0	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	0	0	0
減価償却費	0	0	0	0	0	0
消耗品費	0	0	0	0	0	0
修繕費	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	0	0	0	0	0	0
燃料費	0	0	0	0	0	0
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	0
諸謝金	0	0	0	0	0	0
支払負担金	0	0	0	0	0	0
委託費	0	0	0	0	0	0
支払手数料	0	0	0	0	0	0
支払利息	0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	0	0
経常費用計	1,744,481,399	1,744,481,399	3,064,663	353,727,616	0	356,792,279
評価損益等調整前当期経常増減額	27,394,505	27,394,505	6,808,688	58,016,773	0	64,825,461
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	27,394,505	27,394,505	6,808,688	58,016,773	0	64,825,461
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	27,394,505	27,394,505	6,808,688	58,016,773	0	64,825,461
他会計振替額	27,529,170	27,529,170	0	0	△ 27,529,170	△ 27,529,170
税引前当期一般正味財産増減額	54,923,675	54,923,675	6,808,688	58,016,773	△ 27,529,170	37,296,291
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	10,716,600	10,716,600
法人税等調整額	0	0	0	0	1,040,594	1,040,594
当期一般正味財産増減額	54,923,675	54,923,675	6,808,688	58,016,773	△ 39,286,364	25,539,097
一般正味財産期首残高	-	-	-	-	-	-
一般正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-
II 指定正味財産増減の部						
基本財産受取利息	10,646,328	10,646,328	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	△ 10,646,328	△ 10,646,328	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	-	-	-	-	-	-
指定正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-
III 正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-

(注) 貸借対照表を会計区分していないため、一般正味財産期首残高、一般正味財産期末残高及び指定正味財産期首残高、指定正味財産期末残高並びに正味財産期末残高は合計欄に

(単位：円)

法人会計	内部取引等消去	合 計
0	0	10,646,328
0	0	15,733
0	0	235,743,173
0	0	516,563,898
0	0	1,040,618,411
54,551,760	0	430,627,722
0	0	4,994,432
330,000	0	330,000
0	0	8,829,247
12,100	0	18,560
54,893,860	0	2,248,387,504
0	0	896,256,503
0	0	2,804,963
0	0	59,192,249
0	0	15,512,303
0	0	104,385,709
0	0	0
0	0	4,873,350
0	0	12,342,918
0	0	18,627,252
0	0	55,694,861
0	0	45,063,552
0	0	10,575,401
0	0	113,397
0	0	131,999,503
0	0	12,169,462
0	0	2,149,986
0	0	41,557,981
0	0	3,542,838
0	0	76,567,600
0	0	1,864,536
0	0	601,011,195
0	0	3,967,784
0	0	610,993
0	0	389,342
4,126,668	0	4,126,668
40,864,203	0	40,864,203
2,698,830	0	2,698,830
632,946	0	632,946
4,759,395	0	4,759,395
66,132	0	66,132
81,605	0	81,605
660,621	0	660,621
390,090	0	390,090
11,829	0	11,829
64,256	0	64,256
9,975	0	9,975
680,289	0	680,289
271,521	0	271,521
126,804	0	126,804
1,836,542	0	1,836,542
177,605	0	177,605
9,309	0	9,309
8,728	0	8,728
57,477,348	0	2,158,751,026
△ 2,583,488	0	89,636,478
0	0	0
0	0	0
0	0	0
0	0	0
△ 2,583,488	0	89,636,478
0	0	0
0	0	0
0	0	0
0	0	0
△ 2,583,488	0	89,636,478
0	0	0
△ 2,583,488	0	89,636,478
0	0	10,716,600
0	0	1,040,594
△ 2,583,488	0	77,879,284
-	-	1,391,762,396
-	-	1,469,641,680
0	0	10,646,328
0	0	△ 10,646,328
0	0	0
-	-	500,000,000
-	-	500,000,000
-	-	1,969,641,680

記載している。

キャッシュ・フロー計算書

令和 2年 4月 1日から令和 3年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 事業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 税引前当期一般正味財産増減額	89,636,478	49,423,118	40,213,360
2. キャッシュ・フローへの調整額			
減価償却費	19,287,873	21,347,498	△ 2,059,625
受取利息	571,090	571,090	0
未収金の増減額	18,346,167	△ 17,160,725	35,506,892
棚卸資産の増減額	△ 76,816	△ 490,675	413,859
未払金の増減額	223,277,708	24,674,695	198,603,013
前受金の増減額	△ 7,352,625	△ 11,960,842	4,608,217
賞与引当金の増減額	12,807,452	1,917,724	10,889,728
退職給付引当金の増減額	5,484,072	△ 748,780	6,232,852
未払消費税等の増減額	2,550,500	16,218,500	△ 13,668,000
預り金の増減額	1,174,270	△ 3,673,663	4,847,933
その他の増減額	278,447	402,977	△ 124,530
小 計	276,348,138	31,097,799	245,250,339
3. 法人税等の支払額	△ 24,734,800	△ 31,363,800	6,629,000
事業活動によるキャッシュ・フロー	341,249,816	49,157,117	292,092,699
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 投資活動収入			
特定資産取崩収入			
退職給付引当資産取崩収入	1,630,177	11,630,233	△ 10,000,056
新宿シティハーフマラソン積立資産取崩収入	10,000,000	6,000,000	4,000,000
固定資産取得積立資産取崩収入	3,451,308	7,696,789	△ 4,245,481
投資有価証券償還による収入	199,998,000	0	199,998,000
投資活動収入計	215,079,485	25,327,022	189,752,463
2. 投資活動支出			
特定資産取得支出			
退職給付引当資産取得支出	△ 7,114,249	△ 10,881,453	3,767,204
子どもフェスタ積立資産取得支出	△ 1,500,000	△ 1,500,000	0
新宿シティハーフマラソン積立資産取得支出	△ 10,000,000	0	△ 10,000,000
固定資産取得積立資産取得支出	△ 8,159,942	△ 27,943,562	19,783,620
新宿文化センター周年事業積立資産取得支出	△ 1,500,000	△ 1,500,000	0
固定資産取得支出			
什器備品取得支出	△ 6,354,920	△ 6,085,227	△ 269,693
ソフトウェア取得支出	△ 4,201,780	△ 1,721,520	△ 2,480,260
投資活動支出計	△ 38,830,891	△ 49,631,762	10,800,871
投資活動によるキャッシュ・フロー	176,248,594	△ 24,304,740	200,553,334
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
リース債務の返済支出	△ 6,520,454	△ 6,319,948	△ 200,506
財務活動支出計	△ 6,520,454	△ 6,319,948	△ 200,506
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 6,520,454	△ 6,319,948	△ 200,506
IV 現金及び現金同等物の増減額	510,977,956	18,532,429	492,445,527
V 現金及び現金同等物の期首残高	411,765,268	393,232,839	18,532,429
VI 現金及び現金同等物の期末残高	922,743,224	411,765,268	510,977,956

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券は、償却原価法（定額法）によっている。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
個別法による原価法（収益性の低下による簿価切り下げの方法）によっている。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
 - ① 車両運搬具及び什器備品
定額法によっている。
 - ② ソフトウェア
法人内における利用可能期間（5年）に基づき定額法によっている。
 - ③ リース資産
所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
- (4) 引当金の計上基準
 - ① 賞与引当金
職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。
 - ② 退職給付引当金
職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。
- (5) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲
キャッシュ・フロー計算書における資金（現金及び現金同等物）は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価格変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっている。
- (6) 税効果会計の適用について
税引前の当期一般正味財産増減額と法人税等の金額を合理的に期間対応させ、より適正な当期正味財産増減額を計上することを目的として税効果会計を適用している。
- (7) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	1,455,000	0	167,000	1,288,000
投資有価証券	498,545,000	167,000	0	498,712,000
小 計	500,000,000	167,000	167,000	500,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	62,809,736	7,114,249	1,630,177	68,293,808
新宿シィハーマリン積立資産	100,000,000	10,000,000	10,000,000	100,000,000
子どもフェスタ積立資産	10,500,000	1,500,000	0	12,000,000
固定資産取得積立資産	186,225,579	8,159,942	3,451,308	190,934,213
新宿文化センター周年事業積立資産	3,000,000	1,500,000	0	4,500,000
小 計	362,535,315	28,274,191	15,081,485	375,728,021
合 計	862,535,315	28,441,191	15,248,485	875,728,021

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	1,288,000	(1,288,000)	—	—
投資有価証券	498,712,000	(498,712,000)	—	—
小 計	500,000,000	(500,000,000)	—	—
特定資産				
退職給付引当資産	68,293,808	—	—	(68,293,808)
新宿シィハーマリン積立資産	100,000,000	—	(100,000,000)	—
子どもフェスタ積立資産	12,000,000	—	(12,000,000)	—
固定資産取得積立資産	190,934,213	—	(190,934,213)	—
新宿文化センター周年事業積立資産	4,500,000	—	(4,500,000)	—
小 計	375,728,021	—	(307,434,213)	(68,293,808)
合 計	875,728,021	(500,000,000)	(307,434,213)	(68,293,808)

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	4,950,500	3,974,933	975,567
什器備品	127,150,384	83,782,892	43,367,492
ソフトウェア	102,068,957	87,346,238	14,722,719
リース資産	31,815,720	18,902,395	12,913,325
合 計	265,985,561	194,006,458	71,979,103

5 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
利付国庫債券20年114回	498,712,000	589,500,000	90,788,000
利付国庫債券20年125回	296,515,899	350,262,000	53,746,101
利付国庫債券10年338回	100,346,000	102,070,000	1,724,000
地方公共団体金融機構債10年98回	100,000,000	101,040,000	1,040,000
合 計	995,573,899	1,142,872,000	147,298,101

6 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期増加額	当期減少額	当期末 残高	貸借対照表上の 記載区分
補助金						
新宿区補助金	新宿区	-	430,627,722	430,627,722	-	-
公益財団法人東京都歴史文化財団共催負担金	公益財団法人東京都歴史文化財団	-	3,520,000	3,520,000	-	-
令和2年度文化芸術振興費補助金 (文化施設の感染防止対策事業)	文化庁	-	1,474,432	1,474,432	-	-
合 計		-	435,622,154	435,622,154	-	-

7 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息計上による振替額	10,646,328
合 計	10,646,328

8 キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

- (1) 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている金額との関係は以下のとおりである。

(単位：円)

前期末		当期末	
現金預金勘定	610,310,268	現金預金勘定	1,121,455,224
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△ 198,545,000	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△ 198,712,000
現金及び現金同等物	411,765,268	現金及び現金同等物	922,743,224

- (2) 重要な非資金取引

該当なし。

9 リースにより使用する固定資産

- (1) ファイナンス・リース取引

所有権移転外ファイナンス・リース取引

リース資産の内容

その他固定資産

新宿コズミックセンター駐車場券機及び全自動料金精算機リース（什器備品）、新宿歴史博物館カラー印刷機（什器備品）、監視用テレビカメラシステム一式（什器備品）、新宿文化センターカラー印刷機（什器備品）、新宿コズミックセンターカラー印刷機（什器備品）、地域センター受付システム（什器備品）及び新宿コズミックセンター券売機（什器備品）である。

10 税効果会計関係

- (1) 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

(単位：円)

未払事業税否認	991,107
賞与引当金	1,805,629
退職給付引当金損金算入限度超過額	423,467
繰延税金資産	3,220,203

11 金融商品の状況

(1) 金融商品に対する取組方針

当法人は、公益目的事業の財源を運用益によって賄うため、債券により資産運用する。なお、デリバティブ取引は行わない方針である。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は、債券であり、発行体の信用リスク、市場価格の変動リスクにさらされている。

(3) 金融商品のリスクに係る管理体制

① 資金運用規程に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の資金運用規程に基づき行う。

② 信用リスクの管理

債券については、発行体の状況を定期的に把握し、理事会に報告する。

③ 市場リスクの管理

債券については、時価を定期的に把握し、理事会に報告する。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表に対する注記2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高に記載している。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	49,083,627	61,891,079	49,083,627	0	61,891,079
退職給付引当金	62,809,736	7,114,249	1,630,177	0	68,293,808

財産目録

令和3年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金 預金 未収金	手元保管 みずほ銀行新宿支店他 新宿区に対する未収他	運転資金として 運転資金として 主に公益目的事業に関わる未収分	6,651,891 1,114,803,333 87,509,175
	棚卸資産 前払金 仮払金 未収収益	歴史博物館刊行物 4月分退職金共済掛金他 退職金掛金の仮払 利付国庫債券20年114回他	収益事業の販売資産として 共済掛金の前払分他 退職金掛金の仮払分 債券利息の未収分	8,953,933 1,001,810 6,000 3,163,858
流動資産合計				1,222,090,000
(固定資産)				
基本財産	定期預金	三井住友銀行新宿支店	運用益を公益目的事業の財源として いる	1,288,000
	投資有価証券	利付国庫債券20年114回	運用益を公益目的事業の財源として いる	498,712,000
特定資産	退職給付引当資産	みずほ銀行新宿支店普通預金 みずほ銀行新宿支店定期預金	退職給付のための支払い財源として 積み立てている	68,293,808
	新宿シティハーフマラソン 積立資産	みずほ銀行新宿支店定期預金	新宿シティハーフマラソン・区民健 康マラソン実施会場等変更準備のた めの財源として使用している	100,000,000
	子どもフェスタ積立資産	みずほ銀行新宿支店定期預金	子どもフェスタの財源として使用し ている	12,000,000
	固定資産取得積立資産	みずほ銀行新宿支店普通預金 みずほ銀行新宿支店定期預金	総合受付システム等の積立資産であ り、資産取得資金として管理されて いる預金	190,934,213
その他固定資産	新宿文化センター周年事業 積立資産	みずほ銀行新宿支店定期預金	新宿文化センター周年記念事業の財 源として積み立てている	4,500,000
	車両運搬具	車両2台	各事業共通で使用している	975,567
	什器備品	新宿コズミックセンター 備品等	各事業共通で使用している	43,367,492
	ソフトウェア	情報漏洩対策システム他	各事業共通で使用している	14,722,719
	リース資産	カラー印刷機他	各事業共通で使用している	12,913,325
	電話加入権	電話加入権(3本)	各事業共通で使用している	222,480
	投資有価証券	利付国庫債券20年125回 利付国庫債券10年338回 地方公共団体金融機構債10年 98回	運用益を公益目的事業の財源として いる	296,515,899 100,346,000 100,000,000
繰延税金資産	退職給付引当金、賞与引当 金、未払事業税等に関わるもの	将来減算一時差異	3,220,203	
固定資産合計				1,448,011,706
資産合計				2,670,101,706
(流動負債)				
	未払金	新宿区への補助金返還の未払 他	公益目的事業に関わる補助金返還の 未払分他	416,249,811
	未払法人税等	未払法人税他	法人税、住民税及び事業税の未払分	10,716,600
	未払消費税等	未払消費税他	消費税の未払分	32,231,000
	前受金	施設使用料収入他の前受分	公益目的事業他に関わる前受分	86,059,810
	預り金	給与にかかる税、保険料預り 分他	源泉税等未払分他	11,471,903
	賞与引当金	職員に対するもの	職員144名に対する賞与支給見込額	61,891,079
リース債務	カラー印刷機他	各事業共通で使用しているリース資 産に対する債務	5,964,611	
流動負債合計				624,584,814
(固定負債)				
	リース債務	カラー印刷機他	各事業共通で使用しているリース資 産に対する債務	7,581,404
	退職給付引当金	職員に対するもの	職員47名に対する退職金の支払いに 備えたもの	68,293,808
固定負債合計				75,875,212
負債合計				700,460,026
正味財産				1,969,641,680

令和2年度資金運用実績報告書

令和3年3月31日現在

管理番号	金融商品名	発行団体	格付け			利率 (年%)	取得日	償還日	数量	取得価額	帳簿価額	時価	(単位:円)		
			Moody's	S&P	R&I								JCR	受取利息 (上半期)	受取利息 (下半期)
1	利付国庫債券20年114回	日本国	A1	A+	AA+	AAA	H22.3.25	R11.12.20	500,000,000	496,875,000	498,712,000	589,500,000	2,295,082	8,184,246	10,479,328
2	利付国庫債券10年313回	日本国	A1	A+	AA+	AAA	H23.4.7	R3.3.22	200,000,000	199,998,000	0	*2 償還済	1,214,521	1,300,000	2,514,521
3	利付国庫債券20年125回	日本国	A1	A+	AA+	AAA	H23.5.10	R13.3.20	290,000,000	302,977,500	296,515,999	350,262,000	2,980,247	3,398,753	6,380,000
4	利付国庫債券10年338回	日本国	A1	A+	AA+	AAA	H27.4.23	R7.3.20	100,000,000	100,865,000	100,346,000	102,070,000	186,860	213,150	400,000
5	地方公共団体金融機構債 10年98回	地方公共団体金融機構	A1	A+	AA+	-	H29.7.21	R9.7.28	100,000,000	100,000,000	100,000,000	101,040,000	122,946	127,064	250,000
								1,190,000,000	1,200,715,500	995,573,999	1,142,872,000	6,799,646	13,224,203	20,023,849	

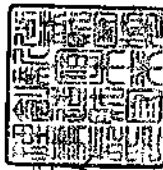
*1 公益財団法人新宿未来創造財団資金運用規程第6条で、債券等の信用格付けを、保有基準格付けBBB格以上としている。

*2 利付国庫債券10年313回2億円は令和3年3月22日に満期償還されたため、債券での運用開始に備え、みずほ銀行普通預金口座で運用している。

上記のとおり、資金運用の状況を報告いたします。

令和3年3月31日

公益財団法人新宿未来創造財団
理事長 永木 秀人



独立監査人の監査報告書

令和3年6月1日

公益財団法人新宿未来創造財団

理事長 永木 秀人 殿


太陽有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士

久塚清彦 

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士

杉江俊志 

<財務諸表等監査>

監査意見

当監査法人は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第23条の規定に基づき、公益財団法人新宿未来創造財団の令和2年4月1日から令和3年3月31日までの令和2年度の貸借対照表、損益計算書（公益認定等ガイドラインI-5(1)の定めによる「正味財産増減計算書」をいう。）、キャッシュ・フロー計算書及び財務諸表に対する注記並びに附属明細書について監査し、あわせて、正味財産増減計算書内訳表（以下、これらの監査の対象書類を「財務諸表等」という。）について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表等に係る期間の財産、損益（正味財産増減）及びキャッシュ・フローの状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表等の監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、法人から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表等に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表等を作成するに当たり、理事者は、継続組織の前提に基づき財務諸表等を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に基づいて継続組織に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

財務諸表等の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表等に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表等の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表等の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 理事者が継続組織を前提として財務諸表等を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続組織の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続組織の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表等の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表等の注記事項が適切でない場合は、財務諸表等に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、法人は継続組織として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表等の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表等の表示、構成及び内容、並びに財務諸表等が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

<財産目録に対する意見>

財産目録に対する監査意見

当監査法人は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第 23 条の規定に基づき、公益財団法人新宿未来創造財団の令和 3 年 3 月 31 日現在の令和 2 年度の財産目録（「貸借対照表科目」、「金額」及び「使用目的等」の欄に限る。以下同じ。）について監査を行った。

当監査法人は、上記の財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているものと認める。

財産目録に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、財産目録を、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠するとともに、公益認定関係書類と整合して作成することにある。

監事の責任は、財産目録作成における理事の職務の執行を監視することにある。

財産目録に対する監査における監査人の責任

監査人の責任は、財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているかについて意見を表明することにある。

利害関係

法人と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。


以 上


令和2年度公益財団法人新宿未来創造財団監事監査報告書


公益財団法人新宿未来創造財団
理事長 永木 秀人 殿

令和3年6月2日

公益財団法人新宿未来創造財団

監事 名倉 明夫 

監事 五味 敏夫 

監事 小沢 健吾 

公益財団法人新宿未来創造財団（以下、「財団」という。）の監査を財団監事監査規程に基づき実施しましたので、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、財団監事監査規程第6条に定める監査事項について、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人から業務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、業務及び財産の状況を調査いたしました。

また、令和2年度事業実績報告書及び計算書類並びに附属明細書等を受領し、さらに、会計監査人から計算書類並びに附属明細書を受領し、これらの書類について監査しました。

2. 監査結果

- 一、事業は法令及び定款等に従い、適正に実施されていることを認めます。
- 二、理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- 三、会計の処理及び財務の管理は、会計原則に基づく処理がなされており、計算書類に表示された金額を適正とする会計監査人の監査報告書を正当であると認めます。


以上のとおり、監査の結果、適正であることを報告します。


令和2年度公益財団法人新宿未来創造財団資金運用業務状況報告書


公益財団法人新宿未来創造財団
理事長 永木 秀人 殿

令和3年6月2日

公益財団法人新宿未来創造財団

監事 名倉 明光 

監事 五味田 敏夫 

監事 小沢 健吾 

公益財団法人新宿未来創造財団資金運用規程第9条第3項に基づき、令和2年度の資金運用業務状況についてご報告いたします。

記

現在運用中の資金である定期預金や債券について、通帳や残高証明書に基づき、その運用状況を確認いたしました。その結果、公益財団法人新宿未来創造財団資金運用規程に則った適切な資金運用業務が行われていることを認めます。

資料編

事業実績資料の見方

令和2年度事業実績資料

定 款	1 地域の歴史の記録保存及び普及啓発						事業・枝事業番号	② 1-2
事業名	① 展示会の開催						担当課	③ 学芸課
							種別	補助事業
成果・特徴 ④ 特別展1回、所蔵資料展2回を開催した。新型コロナウイルス感染症拡大防止や東京2020オリンピック・パラリンピックの延期等への対応により、展示会の期間等を変更・調整した。特別展は、生誕170年を記念して、島根県松江市等と連携しつつ、新宿ゆかりの文豪・小泉八雲の特別展を開催した。所蔵資料展は、江戸時代を中心とした番付資料や、新宿の花を描いた絵画等を紹介する展示を行った。また、東京2020オリンピック・パラリンピックの開催延期に合わせて、1964年の東京オリンピックの時代を振り返る展示を令和3年度にかけて開催した。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
⑤ 事業収益	0	0	681,000	681,000	50,500	630,500	7.4%	-
⑥ 区補助金	7,523,000	7,162,942	10,914,000	10,914,000	8,581,967	2,332,033	78.6%	119.8%
経常収益計	7,523,000	7,162,942	11,595,000	11,595,000	8,632,467	2,962,533	74.4%	120.5%
⑦ 事業費	7,523,000	7,162,942	11,595,000	11,595,000	8,632,467	2,962,533	74.4%	120.5%
⑧ 人件費			0	0	0	0	-	-
経常費用計	7,523,000	7,162,942	11,595,000	11,595,000	8,632,467	2,962,533	74.4%	120.5%
収 支	0	0	0	0	0	0	-	-
自主財源充当額⑨	0	0	0	0	0	0	-	-
⑩ 成果指標	目 標	実 績	目 標(C)	実 績(D)	差異(D-C)	⑫ 達成率	備 考	
延べ観覧者数(人)	12,500	15,392	15,000	10,721	△ 4,279	71.4%		
満足度アンケート等結果⑪	3.0	3.5	3.0	3.5	0.5	116.6%		

①「令和2年度事業計画及び収支予算」に記載されている事業名を記載しています。

②「令和2年度事業計画及び収支予算」に記載されている事業番号を記載しています。

③担当課名を記載しています。

④本年度において特に成果があったこと、重点的に取り組んだこと、新たな取り組みなどを記載しています。

⑤事業収益のうち、参加料収入などを記載しています。
(区補助金・受託料・指定管理料などは含まれていません。)

⑥区補助金・受託料・指定管理料などを記載しています。

⑦事業に要する経費のうち、人件費を除く経費を記載しています。

⑧事業に要する経費のうち、人件費を記載しています。
※区補助金事業を財源としていた自主事業、補助事業の人件費は、平成29年度より9-3-(1)②財団の管理運営(1)財団経営(補助)で計上しています。
また、パート人件費について、平成29年度より事業費で計上しています。

⑨自主事業の場合、財団が負担した自主財源を記載しています。

⑩事業で設定している成果指標を記載しています。

⑪満足度は、4段階評定のうち3.0を目標値に設定しています。

⑫達成率を『実績(D)/目標(C)』により、算出しています。

定 款	1 地域の歴史の記録保存及び普及啓発						事業・枝事業番号	1-1
事業名	郷土資料の調査収集・活用						担当課	学芸課
							種別	補助事業
成果・特徴								
<p>所蔵資料の活用については、企画展示室での所蔵資料展の開催、常設展示室の一部展示替え、他施設への貸出等を行った。写真資料については、写真データベースに765点を追加、ホームページでの公開用デジタルアーカイブに75点を追加した。また、機器がリソースアップとなった所蔵資料データベースについて、新宿区のシステム更新作業に協力するとともに、クラウドの新たな資料データベースに2,744点のデータ入力等を行った。</p>								
	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	0	0	0	0	0	0	-	-
区補助金	3,668,000	3,621,956	4,727,000	4,727,000	4,330,775	396,225	91.6%	119.5%
経常収益計	3,668,000	3,621,956	4,727,000	4,727,000	4,330,775	396,225	91.6%	119.5%
事業費	3,668,000	3,621,956	4,727,000	4,727,000	4,330,775	396,225	91.6%	119.5%
経常費用計	3,668,000	3,621,956	4,727,000	4,727,000	4,330,775	396,225	91.6%	119.5%
収 支	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
公開写真増数(点)	50	60	50	75	25	150.0%		

定 款	1 地域の歴史の記録保存及び普及啓発						事業・枝事業番号	1-2
事業名	展示会の開催						担当課	学芸課
							種別	補助事業
成果・特徴								
<p>特別展1回、所蔵資料展3回(うち1回は令和3年度跨ぎ)を開催した。新型コロナウイルス感染症拡大防止や東京2020オリンピック・パラリンピックの延期等への対応により、展示会の期間等を変更・調整した。特別展は、生誕170年を記念して、島根県松江市等と連携しつつ、新宿ゆかりの文豪・小泉八雲の特別展を開催した。所蔵資料展は、江戸時代を中心とした番付資料や、新宿の花を描いた絵画等を紹介する展示を行った。また、東京2020オリンピック・パラリンピックの開催延期に合わせて、1964年の東京オリンピックの時代を振り返る展示を令和3年度にかけて開催した。</p>								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	0	0	681,000	681,000	50,500	630,500	7.4%	-
区補助金	7,494,000	6,452,224	10,914,000	10,914,000	8,581,967	2,332,033	78.6%	133.0%
経常収益計	7,494,000	6,452,224	11,595,000	11,595,000	8,632,467	2,962,533	74.4%	133.7%
事業費	7,494,000	6,452,224	11,595,000	11,595,000	8,632,467	2,962,533	74.4%	133.7%
経常費用計	7,494,000	6,452,224	11,595,000	11,595,000	8,632,467	2,962,533	74.4%	133.7%
収 支	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
延べ観覧者数(人)	12,500	15,392	15,000	10,721	△ 4,279	71.4%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.5	3.0	3.5	0.5	116.6%		

定 款	1 地域の歴史の記録保存及び普及啓発						事業・校事業番号	1-3
事業名	文化財等の保存・公開						担当課	学芸課
							種別	補助事業
成果・特徴 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、新宿区無形民俗文化財「高田馬場流鏑馬」と隔年実施の「民俗芸能の集い」は中止となった。しかし、国史跡「林氏墓地」の公開は、ボランティアによる解説は中止かつ1日公開日を減らし、2日間実施した。また、伝統芸能である「講談」も、下半期は感染防止対策を取りながら実施した。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	135,000	210,000	120,000	120,000	51,000	69,000	42.5%	24.2%
区補助金	4,473,000	4,312,989	4,995,000	4,995,000	1,136,073	3,858,927	22.7%	26.3%
経常収益計	4,608,000	4,522,989	5,115,000	5,115,000	1,187,073	3,927,927	23.2%	26.2%
事業費	4,608,000	4,522,989	5,115,000	5,115,000	1,187,073	3,927,927	23.2%	26.2%
経常費用計	4,608,000	4,522,989	5,115,000	5,115,000	1,187,073	3,927,927	23.2%	26.2%
収 支	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
公開参加者数(人)	440	404	610	207	△ 403	33.9%		
流鏑馬観覧者数(人)	3,500	0	3,500	0	△ 3,500	0.0%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.6	3.0	3.5	0.5	116.6%		

定 款	1 地域の歴史の記録保存及び普及啓発						事業・校事業番号	1-4
事業名	講座・講演会の開催						担当課	学芸課
							種別	自主事業
成果・特徴 新宿の歴史・文化をテーマにした講座や講演会、ワークショップ形式の体験講座等を実施した。 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、上半期は一部を除き全て中止(延期)したが、下半期は定員半減等の感染予防対策を取りながら実施した。具体的には、東京堂や協働講座のほか、古文書講座(中級)、歴史講座、史跡関連講座、学芸員と学ぶ歴史講座、所蔵資料展関連講座、絵手紙講座等の様々なテーマを企画・実施した。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	861,000	978,300	838,000	838,000	358,000	480,000	42.7%	36.5%
経常収益計	861,000	978,300	838,000	838,000	358,000	480,000	42.7%	36.5%
事業費	936,000	790,360	909,000	909,000	344,555	564,445	37.9%	43.5%
経常費用計	936,000	790,360	909,000	909,000	344,555	564,445	37.9%	43.5%
収 支	△ 75,000	187,940	△ 71,000	△ 71,000	13,445	△ 84,445	-	7.1%
自主財源充当額	75,000	0	71,000	71,000	0	71,000	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
延べ参加者数(人)	2,196	2,526	2,115	583	△ 1,532	27.5%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.7	3.0	3.5	0.5	116.6%		

定 款	1 地域の歴史の記録保存及び普及啓発						事業・校事業番号	1-5
事業名	歴史文化探訪						担当課	学芸課
							種別	自主事業
成果・特徴 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全て中止とした。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	182,000	192,800	172,000	172,000	0	172,000	0.0%	0.0%
経常収益計	182,000	192,800	172,000	172,000	0	172,000	0.0%	0.0%
事業費	79,000	69,917	80,000	80,000	3,382	76,618	4.2%	4.8%
経常費用計	79,000	69,917	80,000	80,000	3,382	76,618	4.2%	4.8%
収 支	103,000	122,883	92,000	92,000	△ 3,382	95,382	-	-2.7%
自主財源充当額	0	0	0	0	3,382	△ 3,382	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
参加者数(人)	228	241	216	0	△ 216	0.0%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.6	3.0	-	-	-		

定 款	1 地域の歴史の記録保存及び普及啓発						事業・校事業番号	1-6
事業名	学校等への教育活動支援						担当課	学芸課
							種別	補助事業
成果・特徴 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、職場体験、インターンシップ受入は全て中止、社会科見学は近隣の1校を除き中止した。しかし、区内・区外の幼稚園、小・中学校における地域学習・歴史学習を支援するため、授業支援(民具体験等)や、リーフレット増刷・配布等は行った。また、特別展に合わせて、小泉八雲の生涯を紹介する冊子を作成し、区内小学校に配布した。加えて、四谷小学校が行った玉川上水の研究授業の成果をギャラリースペースで展示した。大学については、学芸員実習の受入等に対応した。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	0	0	0	0	0	0	-	-
区補助金	456,000	451,530	459,000	459,000	329,725	129,275	71.8%	73.0%
経常収益計	456,000	451,530	459,000	459,000	329,725	129,275	71.8%	73.0%
事業費	456,000	451,530	459,000	459,000	329,725	129,275	71.8%	73.0%
経常費用計	456,000	451,530	459,000	459,000	329,725	129,275	71.8%	73.0%
収 支	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
連携学校数(校)	60	65	60	29	△ 31	48.3%		

定 款	1 地域の歴史の記録保存及び普及啓発						事業・枝事業番号	1-7
事業名	漱石山房関連事業						担当課	漱石山房記念館課
							種別	補助事業
成果・特徴								
<p>展示会は、全部で4回開催した(《特別展》1回、《通常展》テーマ展示3回)。特別展は、山梨県笛吹市・笛吹市教育委員会の後援を得て開催した。講座・講演会は、2件4回開催した(文学講座2件各2回)。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、テーマ展示1回、夏休み子どもイベント(読書感想文講座、ブックトーク、ミステリークエスト)、文学さんぽ2回、俳句講座は中止とした。</p>								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	239,000	191,900	205,000	205,000	44,000	161,000	21.4%	22.9%
区補助金	12,578,000	10,856,520	12,747,000	12,747,000	9,072,927	3,674,073	71.1%	83.5%
経常収益計	12,817,000	11,048,420	12,952,000	12,952,000	9,116,927	3,835,073	70.3%	82.5%
事業費	12,817,000	11,048,420	12,952,000	12,952,000	9,116,927	3,835,073	70.3%	82.5%
経常費用計	12,817,000	11,048,420	12,952,000	12,952,000	9,116,927	3,835,073	70.3%	82.5%
収 支	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
参加者数(人)	7,173	24,140	33,000	10,215	△ 22,785	30.9%		
リファレンス数(件)	1,000	1,415	1,000	726	△ 274	72.6%		
協力学校数(校)	40	24	7	2	△ 5	28.5%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.5	3.0	3.5	0.5	116.6%		

定 款	1 地域の歴史の記録保存及び普及啓発						事業・枝事業番号	1-8
事業名	博物館ボランティアの活動支援						担当課	学芸課
							種別	補助事業
成果・特徴								
<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、史跡ガイド部会、展示ガイド部会、林芙美子記念館ガイド部会、落合アトリエガイド部会は実質的な活動を中止した。しかし、事業サポート部会、漱石山房記念館ガイド部会は、感染予防対策を取りながら、延べ52回の活動を行った。また、自主活動グループの朗読の会「ふみのしおり」による朗読をウェブサイトで新たに動画配信した。</p>								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	120,000	117,000	120,000	120,000	0	120,000	0.0%	0.0%
区補助金	2,167,000	1,845,314	2,201,000	2,201,000	865,855	1,335,145	39.3%	46.9%
経常収益計	2,287,000	1,962,314	2,321,000	2,321,000	865,855	1,455,145	37.3%	44.1%
事業費	2,287,000	1,962,314	2,321,000	2,321,000	865,855	1,455,145	37.3%	44.1%
経常費用計	2,287,000	1,962,314	2,321,000	2,321,000	865,855	1,455,145	37.3%	44.1%
収 支	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
活動回数(回)	2,200	2,195	2,350	52	△ 2,298	2.2%		

定 款	1 地域の歴史の記録保存及び普及啓発	事業・枝事業番号	1-9
事業名	ミュージアムショップ (総括)	担当課	学芸課 漱石山房記念館課
		種別	自主事業

成果・特徴

新宿の歴史・文化、夏目漱石に関する刊行物や関連するグッズ等を制作・販売し、新宿歴史博物館、漱石山房記念館や他記念館等の来館者サービスの向上を図った。臨時休館中は閉店していたが、展示物を限定かつビニールシートで被う等の感染予防対策を取りながら、休館明けの6月16日から再開した。また、売上げの一部を歴史・文化施設の施設管理費の財源とすることで、指定管理料を抑制した。

区分・項目	令和元年度		令和2年度				対前年度 決算比	
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)		執行率
事業収益	5,814,000	4,535,493	5,853,000	5,853,000	2,728,711	3,124,289	46.6%	60.1%
経常収益計	5,814,000	4,535,493	5,853,000	5,853,000	2,728,711	3,124,289	46.6%	60.1%
事業費	5,225,000	4,253,824	5,833,000	5,833,000	1,686,855	4,146,145	28.9%	39.6%
経常費用計	5,225,000	4,253,824	5,833,000	5,833,000	1,686,855	4,146,145	28.9%	39.6%
収 支	589,000	281,669	20,000	20,000	1,041,856	△ 1,021,856	-	369.8%
自主財源充当額	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
-	-	-	-	-	-	-		

定 款	1 地域の歴史の記録保存及び普及啓発	事業・枝事業番号	1-9-(1)
事業名	ミュージアムショップ (1)新宿歴史博物館	担当課	学芸課
		種別	自主事業

成果・特徴

新宿の歴史・文化に関する刊行物や関連するグッズ等を制作・販売し、新宿歴史博物館や他記念館等の来館者サービスの向上を図った。臨時休館中は閉店していたが、展示物を限定かつビニールシートで被う等の感染予防対策を取りながら、休館明けの6月16日から再開した。また、売上げの一部を歴史・文化施設の施設管理費の財源とすることで、指定管理料を抑制した。

区分・項目	令和元年度		令和2年度				対前年度 決算比	
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)		執行率
事業収益	2,997,000	2,177,539	3,088,000	3,088,000	1,604,637	1,483,363	51.9%	73.6%
経常収益計	2,997,000	2,177,539	3,088,000	3,088,000	1,604,637	1,483,363	51.9%	73.6%
事業費	2,806,000	2,441,662	3,073,000	3,073,000	849,626	2,223,374	27.6%	34.7%
経常費用計	2,806,000	2,441,662	3,073,000	3,073,000	849,626	2,223,374	27.6%	34.7%
収 支	191,000	△ 264,123	15,000	15,000	755,011	△ 740,011	-	-285.8%
自主財源充当額	0	264,123	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
-	-	-	-	-	-	-		

定 款	1 地域の歴史の記録保存及び普及啓発	事業・枝事業番号	1-9-(2)
事業名	ミュージアムショップ (2)漱石山房記念館	担当課	漱石山房記念館課
		種別	自主事業

成果・特徴

夏目漱石及びその門下生に関する刊行物や関連するグッズ等を制作・販売した。また、売上げの一部を歴史・文化施設の施設管理費の財源とすることで、指定管理料を抑制した。

区分・項目	令和元年度		令和2年度				執行率	対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)		
事業収益	2,817,000	2,357,954	2,765,000	2,765,000	1,124,074	1,640,926	40.6%	47.6%
経常収益計	2,817,000	2,357,954	2,765,000	2,765,000	1,124,074	1,640,926	40.6%	47.6%
事業費	2,419,000	1,812,162	2,760,000	2,760,000	837,229	1,922,771	30.3%	46.2%
経常費用計	2,419,000	1,812,162	2,760,000	2,760,000	837,229	1,922,771	30.3%	46.2%
収 支	398,000	545,792	5,000	5,000	286,845	△ 281,845	-	52.5%
自主財源充当額	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
-	-	-	-	-	-	-	-	-

定 款	2 文化芸術の振興と地域の文化活動を通じた豊かな心の育成	事業・枝事業番号	2-1-(1)
事業名	舞台芸術鑑賞機会の提供	担当課	文化・学習課
		種別	補助事業

成果・特徴

ポピュラーコンサートでは新型コロナウイルス感染症対策を徹底したうえで「大貫妙子コンサート」を安全に開催した。また、より多くの方への鑑賞機会を提供すべく公演を収録・編集し「大貫妙子STREAMING LIVE」と題し、配信を行った。クラシックコンサートでは新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、区民合唱団との共演は見送ったが、イタリア人指揮者A.パッティストーンによる「ニューイヤーコンサート オペラ名曲集」を実施した。本公演に先駆け、バリトンのヴィタリ・ユシュマノフによる無料のキャンペーン公演を実施するなど周知拡大を図った。

区分・項目	令和元年度		令和2年度				執行率	対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)		
事業収益	48,716,000	35,352,286	52,079,000	52,079,000	10,393,890	41,685,110	19.9%	29.4%
区補助金	6,851,000	4,363,887	6,847,000	6,847,000	4,503,786	2,343,214	65.7%	103.2%
その他補助金	2,850,000	3,190,000	2,850,000	2,850,000	3,520,000	△ 670,000	123.5%	110.3%
経常収益計	58,417,000	42,906,173	61,776,000	61,776,000	18,417,676	43,358,324	29.8%	42.9%
事業費	58,417,000	42,906,173	61,776,000	61,776,000	18,417,676	43,358,324	29.8%	42.9%
経常費用計	58,417,000	42,906,173	61,776,000	61,776,000	18,417,676	43,358,324	29.8%	42.9%
収 支	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
来場者数(人)	8,840	4,707	9,750	2,348	△ 7,402	24.0%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.7	3.0	3.6	0.6	120.0%		

定 款	2 文化芸術の振興と地域の文化活動を通じた豊かな心の育成						事業・枝事業番号	2-1-(2)
事業名	実験的創造的舞台芸術鑑賞機会の提供						担当課	文化・学習課
							種別	自主事業
成果・特徴								
<p>小ホール公演「大人のためのジャズ講座『僕の、オレの、Jazz年譜』」「ちよつと長い関係のブルース」では音楽鑑賞だけでなく、聴きどころなど出演者の解説を交えながら演奏するレクチャー型公演を行った。</p> <p>新宿文化センターの歴史と記憶を継承するために開始した「新宿文化センター ダンス・プロジェクト2020」(6年目)では、13公演のラインナップだったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止による公演中止のため、3公演の実施となった。</p> <p>新宿における大衆文化のレガシーとすべくシリーズ化している「新宿オペレッタ劇場27」は新型コロナウイルス感染症対策を徹底した上で開催した。</p>								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	7,751,000	1,932,800	1,789,000	1,789,000	1,035,183	753,817	57.8%	53.5%
その他補助金	1,078,000	0	0	0	0	0	-	-
経常収益計	8,829,000	1,932,800	1,789,000	1,789,000	1,035,183	753,817	57.8%	53.5%
事業費	10,891,000	4,111,783	3,219,000	3,219,000	2,005,952	1,213,048	62.3%	48.7%
経常費用計	10,891,000	4,111,783	3,219,000	3,219,000	2,005,952	1,213,048	62.3%	48.7%
収 支	△ 2,062,000	△ 2,178,983	△ 1,430,000	△ 1,430,000	△ 970,769	△ 459,231	-	44.5%
自主財源充当額	2,062,000	2,178,983	1,430,000	1,430,000	970,769	459,231	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
来場者数(人)	1,900	676	550	279	△ 271	50.7%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.8	3.0	3.6	0.6	120.0%		

定 款	2 文化芸術の振興と地域の文化活動を通じた豊かな心の育成						事業・枝事業番号	2-2
事業名	ライフアップ講座						担当課	文化・学習課
							種別	自主事業
成果・特徴								
<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「仏像の魅力を探る」講座以外の計6講座(鑑賞教室、文化講座①②)、健康ボイストレーニング講座、将棋講座、茶の湯講座)を中止とした。上半期に講座開始を予定していた「仏像の魅力を探る」は、新宿文化センターの休館のため、実施時期を10月からの講座開始に変更し、新型コロナウイルス感染症対策を徹底のうえ、実施した。</p>								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	1,364,000	1,207,200	1,410,000	1,410,000	400,500	1,009,500	28.4%	33.1%
経常収益計	1,364,000	1,207,200	1,410,000	1,410,000	400,500	1,009,500	28.4%	33.1%
事業費	942,000	665,185	870,000	870,000	149,583	720,417	17.1%	22.4%
経常費用計	942,000	665,185	870,000	870,000	149,583	720,417	17.1%	22.4%
収 支	422,000	542,015	540,000	540,000	250,917	289,083	-	46.2%
自主財源充当額	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
延べ参加者数(人)	1,619	1,213	1,485	405	△ 1,080	27.2%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.7	3.0	3.5	0.5	116.6%		

定 款	2 文化芸術の振興と地域の文化活動を通じた豊かな心の育成						事業・枝事業番号	2-3-(1)
事業名	区民参加型事業 (1)区民合唱団の運営						担当課	文化・学習課
							種別	自主事業
成果・特徴 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業を中止した。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	3,930,000	3,546,000	4,560,000	4,560,000	0	4,560,000	0.0%	0.0%
経常収益計	3,930,000	3,546,000	4,560,000	4,560,000	0	4,560,000	0.0%	0.0%
事業費	2,725,000	2,273,105	2,876,000	2,876,000	9,434	2,866,566	0.3%	0.4%
経常費用計	2,725,000	2,273,105	2,876,000	2,876,000	9,434	2,866,566	0.3%	0.4%
収 支	1,205,000	1,272,895	1,684,000	1,684,000	△ 9,434	1,693,434	-	-0.7%
自主財源充当額	0	0	0	0	9,434	△ 9,434	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
参加者数(人)	200	192	200	0	△ 200	0.0%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.3	3.0	-	-	-		

定 款	2 文化芸術の振興と地域の文化活動を通じた豊かな心の育成						事業・枝事業番号	2-3-(2)
事業名	区民参加型事業 (2)新宿ミュージカル講座						担当課	文化・学習課
							種別	自主事業
成果・特徴 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業を中止した。また令和2年度をもって本事業は終了する。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	636,000	369,000	636,000	636,000	0	636,000	0.0%	0.0%
経常収益計	636,000	369,000	636,000	636,000	0	636,000	0.0%	0.0%
事業費	781,000	750,856	768,000	768,000	0	768,000	0.0%	0.0%
経常費用計	781,000	750,856	768,000	768,000	0	768,000	0.0%	0.0%
収 支	△ 145,000	△ 381,856	△ 132,000	△ 132,000	0	△ 132,000	-	0.0%
自主財源充当額	145,000	381,856	132,000	132,000	0	132,000	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
参加者数(人)	40	22	40	0	△ 40	0.0%		
満足度アンケート等結果	3.0	4.0	3.0	-	-	-		

定 款	2 文化芸術の振興と地域の文化活動を通じた豊かな心の育成						事業・校事業番号	2-4
事業名	文化団体への活動支援						担当課	文化・学習課
							種別	自主事業
成果・特徴								
登録文化団体を対象とした利用者懇談会を実施し、施設利用に関するアドバイスや提案を通して団体の活動支援に繋がった。また、登録文化団体及び区民優先団体に対し、令和4年度の施設利用日程調整を行った。新宿区合唱連盟との共同主催によって実施を予定していた第40回新宿合唱祭「初夏にうたおう」は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度				執行率	対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)		
事業収益	0	0	0	0	0	0	-	-
経常収益計	0	0	0	0	0	0	-	-
事業費	75,000	71,558	127,000	127,000	5,754	121,246	4.5%	8.0%
経常費用計	75,000	71,558	127,000	127,000	5,754	121,246	4.5%	8.0%
収 支	△ 75,000	△ 71,558	△ 127,000	△ 127,000	△ 5,754	△ 121,246	-	8.0%
自主財源充当額	75,000	71,558	127,000	127,000	5,754	121,246	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
文化団体登録数(団体)	46	42	42	37	△ 5	88.0%		

定 款	2 文化芸術の振興と地域の文化活動を通じた豊かな心の育成						事業・校事業番号	2-5
事業名	生涯学習フェスティバル						担当課	文化・学習課
							種別	補助事業
成果・特徴								
「絵画展」「書の展」「いけ花展」「短歌・俳句・川柳展」「手工芸・陶芸展」「写真展」等の展示を主体とする催しでは、より多くの方に鑑賞してもらうため、通常の展示に加え、動画配信でオンライン展示を実施した。表彰式は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、式典参加対象者を絞り、安全に実施した。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度				執行率	対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)		
事業収益	1,120,000	53,000	1,015,000	1,015,000	0	1,015,000	0.0%	0.0%
区補助金	2,775,000	2,584,924	2,759,000	2,759,000	1,616,566	1,142,434	58.5%	62.5%
経常収益計	3,895,000	2,637,924	3,774,000	3,774,000	1,616,566	2,157,434	42.8%	61.2%
事業費	3,895,000	2,637,924	3,774,000	3,774,000	1,616,566	2,157,434	42.8%	61.2%
経常費用計	3,895,000	2,637,924	3,774,000	3,774,000	1,616,566	2,157,434	42.8%	61.2%
収 支	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
出展・出演者数(人)	2,200	2,277	2,200	1,020	△ 1,180	46.3%		
来場者数(人)	5,000	3,542	5,000	1,986	△ 3,014	39.7%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.3	3.0	3.6	0.6	118.6%		

定 款	3 スポーツの振興と地域のスポーツ活動を通じた健全な心身の育成					事業・校事業番号	3-1	
事業名	トップアスリートとの交流事業(総括) *区計画事業					担当課	スポーツ・マラソン課	
						種別	自主・補助	
成果・特徴								
新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、東京ヤクルトスワローズとの連携事業「燃えろ！ナイター」のほか、大相撲芝田山部屋との連携事業「コズミック大相撲ランドスポレク場所」等を中止した。また、東京2020オリンピック・パラリンピック大会に向けての気運醸成を図るため、大会開催前後にオリンピック・パラリンピアン等のトップアスリートを招いてのイベント・体験会を計画していたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、当初計画していたイベント・体験会は殆ど中止とした。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度				執行率	対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)		
事業収益	0	0	0	0	0	0	-	-
区補助金	2,040,000	1,615,470	2,040,000	2,040,000	509,391	1,530,609	24.9%	31.5%
経常収益計	2,040,000	1,615,470	2,040,000	2,040,000	509,391	1,530,609	24.9%	31.5%
事業費	2,705,000	2,099,616	2,453,000	2,453,000	524,905	1,928,095	21.3%	25.0%
経常費用計	2,705,000	2,099,616	2,453,000	2,453,000	524,905	1,928,095	21.3%	25.0%
収 支	△ 665,000	△ 484,146	△ 413,000	△ 413,000	△ 15,514	△ 397,486	-	3.2%
自主財源充当額	665,000	484,146	413,000	413,000	15,514	397,486	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
延べ参加者数(人)	2,750	2,421	2,750	490	△ 2,260	17.8%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.6	3.0	3.8	0.8	126.6%		

定 款	3 スポーツの振興と地域のスポーツ活動を通じた健全な心身の育成					事業・校事業番号	3-1-(1)	
事業名	トップアスリートとの交流事業 (自主)					担当課	スポーツ・マラソン課	
						種別	自主事業	
成果・特徴								
新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、東京ヤクルトスワローズとの連携による「燃えろ！ナイター」のほか、大相撲芝田山部屋との連携による「コズミック大相撲ランドスポレク場所」、NPO法人つばめスポーツ振興協会の協力により実施予定だった「つばめ野球教室」を中止した。東京ヴェルディ「新宿区ホームタウンデー」は、当初9月開催の予定であったが新型コロナウイルス感染症の影響により11月に延期のうえ実施した。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度				執行率	対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)		
事業収益	0	0	0	0	0	0	-	-
経常収益計	0	0	0	0	0	0	-	-
事業費	665,000	484,146	413,000	413,000	15,514	397,486	3.7%	3.2%
経常費用計	665,000	484,146	413,000	413,000	15,514	397,486	3.7%	3.2%
収 支	△ 665,000	△ 484,146	△ 413,000	△ 413,000	△ 15,514	△ 397,486	-	3.2%
自主財源充当額	665,000	484,146	413,000	413,000	15,514	397,486	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
延べ参加者数(人)	2,250	556	2,250	268	△ 1,982	11.9%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.6	3.0	-	-	-		

定 款	3 スポーツの振興と地域のスポーツ活動を通じた健全な心身の育成						事業・校事業番号	3-1-(2)
事業名	トップアスリートとの交流事業(補助) オリンピック・パラリンピック気運醸成事業 *区計画事業						担当課	スポーツ・マラソン課
							種別	補助事業
成果・特徴 東京2020オリンピック・パラリンピック大会に向けての気運醸成を図るため東京2020オリンピック・パラリンピック大会開催前後にオリンピック・パラリンピアン等のトップアスリートを招いてのイベント・体験会を計画していたが、東京2020オリンピック・パラリンピック大会の開催延期及び新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、当初計画していたイベント・体験会の殆どを中止した。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	0	0	0	0	0	0	-	-
区補助金	2,040,000	1,615,470	2,040,000	2,040,000	509,391	1,530,609	24.9%	31.5%
經常収益計	2,040,000	1,615,470	2,040,000	2,040,000	509,391	1,530,609	24.9%	31.5%
事業費	2,040,000	1,615,470	2,040,000	2,040,000	509,391	1,530,609	24.9%	31.5%
經常費用計	2,040,000	1,615,470	2,040,000	2,040,000	509,391	1,530,609	24.9%	31.5%
収 支	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
延べ参加者数(人)	500	1,865	500	222	△ 278	44.4%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.6	3.0	3.8	0.8	126.6%		

定 款	3 スポーツの振興と地域のスポーツ活動を通じた健全な心身の育成						事業・校事業番号	3-2
事業名	<特定費用準備資金充当事業> 新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソン(総括)						担当課	スポーツ・マラソン課
							種別	自主・補助
成果・特徴 当初計画時は、ハーフマラソンコースの交通規制を単純化し、交通負荷の集中を分散するために、牛込地域に拡大した案をもとに計画調整した。その後、新型コロナウイルス感染症拡大状況を受けて公道を利用したロードレースを中止し、新宿区民を対象とした国立競技場内で完結するランニングイベントを実施予定であったが、緊急事態宣言の発出を受け、開催17日前に中止を決定した。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	0	0	0	0	0	0	-	-
区補助金	18,309,000	18,309,000	27,065,000	27,065,000	0	27,065,000	0.0%	0.0%
受取寄付金	350,000	350,000	0	0	0	0	-	0.0%
特定費用充当額	6,000,000	6,000,000	10,000,000	10,000,000	0	10,000,000	0.0%	0.0%
經常収益計	24,659,000	24,659,000	37,065,000	37,065,000	0	37,065,000	0.0%	0.0%
事業費	24,659,000	24,659,000	37,065,000	37,065,000	0	37,065,000	0.0%	0.0%
經常費用計	24,659,000	24,659,000	37,065,000	37,065,000	0	37,065,000	0.0%	0.0%
収 支	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
参加者数(人)	10,000	9,826	10,000	0	△ 10,000	0.0%	実績は出走者数	
イベント来場者数(人)	-	-	10,000	0	△ 10,000	0.0%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.1	3.0	-	-	-		

定 款	3 スポーツの振興と地域のスポーツ活動を通じた健全な心身の育成						事業・枝事業番号	3-2-(1)	
事業名	<p style="text-align: center;"><特定費用準備資金充当事業> 新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソン(自主)</p>						担当課	スポーツ・マラソン課	
							種別	自主事業	
成果・特徴 大会メイン会場として使用予定である国立競技場の使用料等として、特定費用準備資金を充当する予定であったが、緊急事態宣言の発出を受けて大会を中止としたため充当を行わなかった。									
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比	
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率		
事業収益	0	0	0	0	0	0	-	-	
受取寄付金	350,000	350,000	0	0	0	0	-	0.0%	
特定費用充当額	6,000,000	6,000,000	10,000,000	10,000,000	0	10,000,000	0.0%	0.0%	
経常収益計	6,350,000	6,350,000	10,000,000	10,000,000	0	10,000,000	0.0%	0.0%	
事業費	6,350,000	6,350,000	10,000,000	10,000,000	0	10,000,000	0.0%	0.0%	
経常費用計	6,350,000	6,350,000	10,000,000	10,000,000	0	10,000,000	0.0%	0.0%	
収 支	0	0	0	0	0	0	-	-	
自主財源充当額	0	0	0	0	0	0	-	-	
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考		
参加者数(人)	10,000	9,826	10,000	0	△ 10,000	0.0%	実績は出走者数		
満足度アンケート等結果	3.0	3.1	3.0	-	-	-			

定 款	3 スポーツの振興と地域のスポーツ活動を通じた健全な心身の育成						事業・枝事業番号	3-2-(2)	
事業名	<p style="text-align: center;">新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソン (補助)</p>						担当課	スポーツ・マラソン課	
							種別	補助事業	
成果・特徴 当初計画時は、ハーフマラソンコースの交通規制を単純化し、交通負荷の集中を分散するために、牛込地域に拡大した案をもとに計画調整した。その後、新型コロナウイルス感染症拡大状況を受けて公道を利用したロードレースを中止し、新宿区民を対象とした国立競技場内で完結するランニングイベントを実施予定であったが、緊急事態宣言の発出を受け、開催17日前に中止を決定した。									
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比	
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率		
事業収益	0	0	0	0	0	0	-	-	
区補助金	18,309,000	18,309,000	24,065,000	24,065,000	0	24,065,000	0.0%	0.0%	
経常収益計	18,309,000	18,309,000	24,065,000	24,065,000	0	24,065,000	0.0%	0.0%	
事業費	18,309,000	18,309,000	24,065,000	24,065,000	0	24,065,000	0.0%	0.0%	
経常費用計	18,309,000	18,309,000	24,065,000	24,065,000	0	24,065,000	0.0%	0.0%	
収 支	0	0	0	0	0	0	-	-	
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考		
参加者数(人)	10,000	9,826	10,000	0	△ 10,000	0.0%	実績は出走者数		
満足度アンケート等結果	3.0	3.1	3.0	-	-	-			

定 款	3 スポーツの振興と地域のスポーツ活動を通じた健全な心身の育成						事業・枝事業番号	3-2-(3)
事業名	新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソン ジョイントイベント（補助）						担当課	スポーツ・マラソン課
							種別	補助事業
成果・特徴								
マラソンに合わせて、メイン会場周辺で区内団体や友好都市等が参画するイベントを開催し、ランナー以外の来場者も楽しめるイベントの開催を計画していたが、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け中止とした。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	0	0	0	0	0	0	-	-
区補助金	0	0	3,000,000	3,000,000	0	3,000,000	0.0%	-
経常収益計	0	0	3,000,000	3,000,000	0	3,000,000	0.0%	-
事業費	0	0	3,000,000	3,000,000	0	3,000,000	0.0%	-
経常費用計	0	0	3,000,000	3,000,000	0	3,000,000	0.0%	-
収 支	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
イベント来場者数(人)	-	-	10,000	0	△ 10,000	0.0%		
満足度アンケート等結果	-	-	3.0	-	-	-		

定 款	3 スポーツの振興と地域のスポーツ活動を通じた健全な心身の育成						事業・枝事業番号	3-3
事業名	新宿スポレク * 区計画事業						担当課	スポーツ・マラソン課
							種別	補助事業
成果・特徴								
一般社団法人新宿区体育協会、NPO法人新宿区レクリエーション協会、新宿区スポーツ推進委員協議会等の地域団体と連携し、区民等が継続的にスポーツ・レクリエーション活動を行う契機となるよう、誰もが気軽に参加できる秋のスポーツイベントを実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	35,000	0	35,000	35,000	0	35,000	0.0%	-
区補助金	1,839,000	973,708	1,839,000	1,839,000	15,403	1,823,597	0.8%	1.5%
経常収益計	1,874,000	973,708	1,874,000	1,874,000	15,403	1,858,597	0.8%	1.5%
事業費	1,874,000	973,708	1,874,000	1,874,000	15,403	1,858,597	0.8%	1.5%
経常費用計	1,874,000	973,708	1,874,000	1,874,000	15,403	1,858,597	0.8%	1.5%
収 支	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
来場者数(人)	8,000	0	8,000	0	△ 8,000	0.0%		
満足度アンケート等結果	3.0	0.0	3.0	-	-	-		

定 款	3 スポーツの振興と地域のスポーツ活動を通じた健全な心身の育成	事業・枝事業番号	3-4
事業名	レガス健康づくり事業	担当課	スポーツ・マラソン課
		種別	自主事業

成果・特徴

スポーツプログラムとして、「レガスポ！ 通年講座」(40講座/週)、短期講座「レガスポ！ 10」(12講座)のほか「出張レガスポ！」(10講座)を実施した。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4～7月までは全講座を中止としたが、8月からは定員および申込方法を変更するなどの感染症拡大防止対策を講じて事業を再開した。また、団体からの依頼を受けて実施する「出前レガスポ！」は2講座の依頼があったが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった。

区分・項目	令和元年度		令和2年度				執行率	対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)		
事業収益	19,701,000	18,469,220	22,862,000	22,862,000	8,988,700	13,873,300	39.3%	48.6%
経常収益計	19,701,000	18,469,220	22,862,000	22,862,000	8,988,700	13,873,300	39.3%	48.6%
事業費	16,351,000	14,668,794	17,605,000	17,605,000	10,025,444	7,579,556	56.9%	68.3%
経常費用計	16,351,000	14,668,794	17,605,000	17,605,000	10,025,444	7,579,556	56.9%	68.3%
収 支	3,350,000	3,800,426	5,257,000	5,257,000	△ 1,036,744	6,293,744	-	-27.2%
自主財源充当額	0	0	0	0	1,036,744	△ 1,036,744	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
延べ参加者数(人)	53,000	49,474	53,000	21,309	△ 31,691	40.2%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.6	3.0	3.7	0.7	123.3%		

定 款	3 スポーツの振興と地域のスポーツ活動を通じた健全な心身の育成	事業・枝事業番号	3-5
事業名	新宿区体育協会及び新宿区レクリエーション協会 加盟団体への支援	担当課	スポーツ・マラソン課
		種別	補助事業

成果・特徴

一般社団法人新宿区体育協会の運営に対する支援のほか、同協会やNPO法人新宿区レクリエーション協会加盟団体の施設利用に関して、優先貸出や利用料金減額等の支援を行った。なお、新宿区選手団の派遣を予定していた多くの大会が新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。

区分・項目	令和元年度		令和2年度				執行率	対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)		
事業収益	0	0	0	0	0	0	-	-
区補助金	2,023,000	1,154,761	2,027,000	2,027,000	134,315	1,892,685	6.6%	11.6%
経常収益計	2,023,000	1,154,761	2,027,000	2,027,000	134,315	1,892,685	6.6%	11.6%
事業費	2,023,000	1,154,761	2,027,000	2,027,000	134,315	1,892,685	6.6%	11.6%
経常費用計	2,023,000	1,154,761	2,027,000	2,027,000	134,315	1,892,685	6.6%	11.6%
収 支	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
派遣種目数(種目)	52	46	52	5	△ 47	9.6%		

定 款	3 スポーツの振興と地域のスポーツ活動を通じた健全な心身の育成					事業・枝事業番号	3-6	
事業名	区民スポーツ大会(総括)					担当課	スポーツ・マラソン課	
						種別	自主・補助	
成果・特徴 一般社団法人新宿区体育協会加盟団体の主管のもと、一般の部31競技、中学生の部12競技、小学生の部5競技の全48競技の実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一般の部18競技、中学生の部3競技、小学生の部3競技の計24競技を中止とした。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	1,447,000	1,339,400	1,447,000	1,447,000	547,800	899,200	37.8%	40.8%
区補助金	8,766,000	7,509,433	8,889,000	8,889,000	4,070,215	4,818,785	45.7%	54.2%
経常収益計	10,213,000	8,848,833	10,336,000	10,336,000	4,618,015	5,717,985	44.6%	52.1%
事業費	11,381,000	9,679,684	11,263,000	11,263,000	5,458,407	5,804,593	48.4%	56.3%
パート人件費	1,163,000	827,078	922,000	922,000	839,982	82,018	91.1%	101.5%
経常費用計	11,381,000	9,679,684	11,263,000	11,263,000	5,458,407	5,804,593	48.4%	56.3%
収 支	△ 1,168,000	△ 830,851	△ 927,000	△ 927,000	△ 840,392	△ 86,608	-	101.1%
自主財源充当額	1,168,000	830,851	927,000	927,000	840,392	86,608	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
延べ参加者数(人)	21,000	17,496	21,000	10,742	△ 10,258	51.1%		

定 款	3 スポーツの振興と地域のスポーツ活動を通じた健全な心身の育成					事業・枝事業番号	3-6-(1)	
事業名	区民スポーツ大会(自主)					担当課	スポーツ・マラソン課	
						種別	自主事業	
成果・特徴 区民スポーツ大会の円滑な実施及び運営体制強化のために必要な業務補助員を雇用した。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	0	0	0	0	0	0	-	-
経常収益計	0	0	0	0	0	0	-	-
事業費	1,168,000	830,851	927,000	927,000	840,392	86,608	90.6%	101.1%
パート人件費	1,163,000	827,078	922,000	922,000	839,982	82,018	91.1%	101.5%
経常費用計	1,168,000	830,851	927,000	927,000	840,392	86,608	90.6%	101.1%
収 支	△ 1,168,000	△ 830,851	△ 927,000	△ 927,000	△ 840,392	△ 86,608	-	101.1%
自主財源充当額	1,168,000	830,851	927,000	927,000	840,392	86,608	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
-	-	-	-	-	-	-		

定 款	3 スポーツの振興と地域のスポーツ活動を通じた健全な心身の育成	事業・校事業番号	3-6-(2)
事業名	区民スポーツ大会(補助)	担当課	スポーツ・マラソン課
		種別	補助事業

成果・特徴

一般社団法人新宿区体育協会加盟団体の主管のもと、一般の部31競技、中学生の部12競技、小学生の部5競技の全48競技の実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一般の部18競技、中学生の部3競技、小学生の部3競技の計24競技を中止とした。

区分・項目	令和元年度		令和2年度				対前年度 決算比	
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)		執行率
事業収益	1,447,000	1,339,400	1,447,000	1,447,000	547,800	899,200	37.8%	40.8%
区補助金	8,766,000	7,509,433	8,889,000	8,889,000	4,070,215	4,818,785	45.7%	54.2%
経常収益計	10,213,000	8,848,833	10,336,000	10,336,000	4,618,015	5,717,985	44.6%	52.1%
事業費	10,213,000	8,848,833	10,336,000	10,336,000	4,618,015	5,717,985	44.6%	52.1%
経常費用計	10,213,000	8,848,833	10,336,000	10,336,000	4,618,015	5,717,985	44.6%	52.1%
収 支	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
延べ参加者数(人)	21,000	17,496	21,000	10,742	△ 10,258	51.1%		

定 款	3 スポーツの振興と地域のスポーツ活動を通じた健全な心身の育成	事業・校事業番号	3-7
事業名	団体等と連携したスポーツ普及事業	担当課	スポーツ・マラソン課 子ども支援課
		種別	自主事業

成果・特徴

地域団体と連携し、陸上教室や健康ウォーキングなどのスポーツ活動に加え、将棋や囲碁といった頭脳スポーツにも取り組み、学習・スポーツ活動機会の提供と参加者相互の交流を図った。なお、一部の事業については新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。

区分・項目	令和元年度		令和2年度				対前年度 決算比	
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)		執行率
事業収益	434,000	341,300	481,000	481,000	196,900	284,100	40.9%	57.6%
経常収益計	434,000	341,300	481,000	481,000	196,900	284,100	40.9%	57.6%
事業費	1,317,000	980,922	1,354,000	1,354,000	626,619	727,381	46.2%	63.8%
経常費用計	1,317,000	980,922	1,354,000	1,354,000	626,619	727,381	46.2%	63.8%
収 支	△ 883,000	△ 639,622	△ 873,000	△ 873,000	△ 429,719	△ 443,281	-	67.1%
自主財源充当額	883,000	639,622	873,000	873,000	429,719	443,281	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
平均参加者数(ラジオ体操)(人)	-	-	60	0	△ 60	0.0%		
延べ参加者数(ラジオ体操)(人)	75,000	61,409	-	-	-	-		
延べ参加者数(その他事業)(人)	1,500	1,208	1,500	692	△ 808	46.1%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.6	3.0	3.7	0.7	123.3%		

定 款	4 次代を担う児童や青少年の育成	事業・校事業番号	4-1
事業名	レガス子どもクラブ(総括)	担当課	子ども支援課
		種別	自主・補助

成果・特徴

区内団体・NPO・民間企業等と連携して子どもたちの興味・関心に沿ったスポーツ・レクリエーション活動及び学習活動のプログラムを実施し、安心して参加できる機会を提供した。それぞれのプログラムでは、講師や子どもたちの相互交流を通じて、子どもたちが自主性や創造力を育む場となった。新型コロナウイルス感染症拡大防止により「レガス子どもクラブ(総合体験)」は中止とし、その他のクラブについても開始時期を10月以降にするなど当初の予定を変更したが、実施9クラブ全てで定員以上の応募を得た。

区分・項目	令和元年度		令和2年度				対前年度 決算比	
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)		執行率
事業収益	3,446,000	3,326,736	3,694,000	3,694,000	1,679,980	2,014,020	45.4%	50.4%
区補助金	226,000	203,164	124,000	124,000	68,553	55,447	55.2%	33.7%
経常収益計	3,672,000	3,529,900	3,818,000	3,818,000	1,748,533	2,069,467	45.7%	49.5%
事業費	3,594,000	3,427,237	3,414,000	3,414,000	1,584,159	1,829,841	46.4%	46.2%
経常費用計	3,594,000	3,427,237	3,414,000	3,414,000	1,584,159	1,829,841	46.4%	46.2%
収 支	78,000	102,663	404,000	404,000	164,374	239,626	-	160.1%
自主財源充当額	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
参加者数(人)	250	272	250	183	△ 67	73.2%		
平均参加回数(回)	20	20	20	17	△ 3	85.0%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.5	3.0	3.5	0.5	116.6%		

定 款	4 次代を担う児童や青少年の育成	事業・校事業番号	4-1-(1)
事業名	レガス子どもクラブ(自主)	担当課	子ども支援課
		種別	自主事業

成果・特徴

区内団体・NPO・民間企業等と連携して子どもたちの興味・関心に沿ったスポーツ・レクリエーション活動及び学習活動のプログラムを実施し、安心して参加できる機会を提供した。それぞれのプログラムでは、講師や子どもたちの相互交流を通じて、子どもたちが自主性や創造力を育む場となった。新型コロナウイルス感染症拡大により「レガス子どもクラブ(総合体験)」を中止とし、その他のクラブについては開始時期を10月以降とした。定員についても、参加者間の距離が保てるよう会場に合わせて減らした。応募は、実施8クラブ全てで定員以上となった。

区分・項目	令和元年度		令和2年度				対前年度 決算比	
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)		執行率
事業収益	3,087,000	2,946,636	3,264,000	3,264,000	1,407,480	1,856,520	43.1%	47.7%
経常収益計	3,087,000	2,946,636	3,264,000	3,264,000	1,407,480	1,856,520	43.1%	47.7%
事業費	3,009,000	2,843,973	2,860,000	2,860,000	1,243,106	1,616,894	43.4%	43.7%
経常費用計	3,009,000	2,843,973	2,860,000	2,860,000	1,243,106	1,616,894	43.4%	43.7%
収 支	78,000	102,663	404,000	404,000	164,374	239,626	-	160.1%
自主財源充当額	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
参加者数(人)	223	241	223	158	△ 65	70.8%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.5	3.0	3.6	0.6	120.0%		

定 款	4 次代を担う児童や青少年の育成					事業・枝事業番号	4-1-(2)	
事業名	レガス子どもクラブ(補助) ／小学生スポーツ教室					担当課	子ども支援課	
						種別	補助事業	
成果・特徴 運動が苦手な子どもに対して運動習慣の定着や基礎体力・運動能力の向上を図るとともに、参加者相互の交流により自主性・想像力を育むことで、次代を担う子どもの心身の健全な育成を図った。 令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定員を30名から25名へと変更し、実施回数も25回から18回へ変更して実施した。18回中、平均参加回数は17回となり、運動を楽しんで行き、習慣化するためのきっかけとすることができた。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度				対前年度 決算比	
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)		執行率
事業収益	359,000	380,100	430,000	430,000	272,500	157,500	63.3%	71.6%
区補助金	226,000	203,164	124,000	124,000	68,553	55,447	55.2%	33.7%
経常収益計	585,000	583,264	554,000	554,000	341,053	212,947	61.5%	58.4%
事業費	585,000	583,264	554,000	554,000	341,053	212,947	61.5%	58.4%
経常費用計	585,000	583,264	554,000	554,000	341,053	212,947	61.5%	58.4%
収 支	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
参加者数(人)	27	31	27	25	△ 2	92.5%		
平均参加回数(回)	20	20	20	17	△ 3	85.0%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.3	3.0	3.4	0.4	113.3%		

定 款	4 次代を担う児童や青少年の育成					事業・枝事業番号	4-2	
事業名	子ども未来講座					担当課	子ども支援課	
						種別	自主事業	
成果・特徴 新型コロナウイルス感染症拡大により予定していた全8講座21コース中、3講座7コースが中止となったが、実施した5講座14コース中、12コースは定員以上の応募があった。特に実験や体験が実際にできる「地層模型をつくろう」「空気と水の科学」は定員20名の3倍近い応募があるコースもあった。それぞれの講座は感染症対策を考慮し、1回あたりの実施時間を短縮し、人数を減らして開催したが、きめ細かな対応ができたことにより未来講座全体としては満足度が3.8と高いものになった。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度				対前年度 決算比	
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)		執行率
事業収益	1,113,000	1,066,900	1,189,000	1,189,000	360,400	828,600	30.3%	33.7%
経常収益計	1,113,000	1,066,900	1,189,000	1,189,000	360,400	828,600	30.3%	33.7%
事業費	1,500,000	1,356,886	1,558,000	1,558,000	503,692	1,054,308	32.3%	37.1%
経常費用計	1,500,000	1,356,886	1,558,000	1,558,000	503,692	1,054,308	32.3%	37.1%
収 支	△ 387,000	△ 289,986	△ 369,000	△ 369,000	△ 143,292	△ 225,708	-	49.4%
自主財源充当額	387,000	289,986	369,000	369,000	143,292	225,708	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
参加者数(人)	468	474	468	293	△ 175	62.6%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.7	3.0	3.8	0.8	126.6%		

定 款	4 次代を担う児童や青少年の育成						事業・枝事業番号	4-3
事業名	放課後子どもひろば						担当課	子ども支援課
							種別	受託事業
成果・特徴 令和2年度当初は新宿区立小学校19校の放課後子どもひろばを区より受託運営していたが、8月末で早稲田小、鶴巻小、戸塚第一小の3校の受託が終了し、9月以降は16校の運営となった。 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から区の方針により、通常ひろばの実施を見合わせ、天神小を除く18校(9月以降は15校)で、学童クラブ機能付き放課後子どもひろば(ひろばプラス)のみを実施した。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	9,074,000	7,090,080	8,583,000	8,583,000	7,466,800	1,116,200	86.9%	105.3%
区受託料	425,955,000	425,954,082	415,589,000	415,589,000	415,588,882	118	99.9%	97.5%
経常収益計	435,029,000	433,044,162	424,172,000	424,172,000	423,055,682	1,116,318	99.7%	97.6%
事業費	212,665,000	191,059,764	206,248,000	206,248,000	169,780,497	36,467,503	82.3%	88.8%
パート人件費	132,849,000	123,533,849	135,057,000	135,057,000	111,370,309	23,686,691	82.4%	90.1%
人件費	222,364,000	219,228,315	217,924,000	217,924,000	210,176,513	7,747,487	96.4%	95.8%
経常費用計	435,029,000	410,288,079	424,172,000	424,172,000	379,957,010	44,214,990	89.5%	92.6%
収 支	0	22,756,083	0	0	43,098,672	△ 43,098,672	-	189.3%
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
延べ参加人数(人)	194,253	220,729	191,662	82,603	△ 109,059	43.0%		
新1年生登録率(%)	86.0	90.1	86.0	55.5	△ 30.5	64.5%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.3	3.0	-	-	-		

定 款	4 次代を担う児童や青少年の育成						事業・枝事業番号	4-4
事業名	美術鑑賞教育支援事業						担当課	漱石山房記念館課
							種別	受託事業
成果・特徴 公益財団法人SOMPO美術財団及び区立小・中学校と連携し、原則小学4年生、中学1年生を対象に、対話による美術鑑賞会を実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、教育委員会事務局より中止する旨の通知があり、すべて中止となった。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	0	0	0	0	0	0	-	-
区受託料	7,132,000	5,579,546	7,351,000	7,351,000	1,166,605	6,184,395	15.8%	20.9%
経常収益計	7,132,000	5,579,546	7,351,000	7,351,000	1,166,605	6,184,395	15.8%	20.9%
事業費	4,658,000	2,758,636	4,824,000	4,824,000	563,499	4,260,501	11.6%	20.4%
人件費	2,474,000	2,409,136	2,527,000	2,527,000	2,349,021	177,979	92.9%	97.5%
経常費用計	7,132,000	5,167,772	7,351,000	7,351,000	2,912,520	4,438,480	39.6%	56.3%
収 支	0	411,774	0	0	△ 1,745,915	1,745,915	-	-423.9%
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
参加学校数(校)	38	26	38	0	△ 38	0.0%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.6	3.0	-	-	-		

定 款	4 次代を担う児童や青少年の育成						事業・校事業番号	4-5
事業名	レガスサイエンスフェスタ						担当課	子ども支援課
							種別	自主事業
成果・特徴 企業やNPO法人、各種学校等との連携、協働により、普段の学校では体験できない実験や工作、ショーを1日で体験できるイベント。不特定多数の参加者が屋内で活動する事業であるため、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から令和元年度に引き続き中止とした。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	814,000	0	535,000	535,000	4,400	530,600	0.8%	-
その他補助金	720,000	259,456	720,000	720,000	0	720,000	0.0%	0.0%
経常収益計	1,534,000	259,456	1,255,000	1,255,000	4,400	1,250,600	0.3%	1.6%
事業費	3,888,000	734,704	3,417,000	3,417,000	301,500	3,115,500	8.8%	41.0%
経常費用計	3,888,000	734,704	3,417,000	3,417,000	301,500	3,115,500	8.8%	41.0%
収 支	△ 2,354,000	△ 475,248	△ 2,162,000	△ 2,162,000	△ 297,100	△ 1,864,900	-	62.5%
自主財源充当額	2,354,000	475,248	2,162,000	2,162,000	297,100	1,864,900	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
参加者数(人)	315	0	315	0	△ 315	0.0%		
満足度アンケート等結果	3.0	-	3.0	-	-	-		

定 款	5 国際相互理解の促進						事業・校事業番号	5-1-(1)
事業名	日本語学習支援事業 (1)親子日本語教室						担当課	地域交流課
							種別	自主事業
成果・特徴 親子日本語教室は、1・2学期は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止したが、3学期はオンライン形式で開催した。初めての取り組みであり、参加者数は少なかったが、参加者の満足度は高かったため、次年度は周知の強化と、共同主催者との受け入れ体制に関する協議を進めていく予定である。 ボランティア交流研修会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、協力企業との協議の結果、中止とした。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	57,000	43,500	78,000	78,000	5,000	73,000	6.4%	11.4%
経常収益計	57,000	43,500	78,000	78,000	5,000	73,000	6.4%	11.4%
事業費	1,100,000	780,018	612,000	612,000	93,207	518,793	15.2%	11.9%
経常費用計	1,100,000	780,018	612,000	612,000	93,207	518,793	15.2%	11.9%
収 支	△ 1,043,000	△ 736,518	△ 534,000	△ 534,000	△ 88,207	△ 445,793	-	11.9%
自主財源充当額	1,043,000	736,518	534,000	534,000	88,207	445,793	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
学習者登録数(人)	78	69	78	5	△ 73	6.4%	1・2学期中止。 3学期オンライン実施。	
研修会登録数(人)	195	145	195	0	△ 195	0.0%		
参加者数(人)	36	18	-	-	-	-		
満足度アンケート等結果	3.0	3.5	3.0	4.0	1.0	133.3%	親子日本語教室の結果のみ	

定 款	5 国際相互理解の促進	事業・校事業番号	5-1-(2)
事業名	日本語学習支援事業 (2)新宿区日本語教室、子ども日本語教室、 はじめてしゃべる日本語クラス	担当課	地域交流課
		種別	受託事業

成果・特徴

新宿区日本語教室は、4月～7月分は緊急事態宣言等を受け中止とした。9月以降は、ボランティアへの活動意向調査と調整を行った結果、4教室で実施した。子ども日本語教室では、7月から教室活動を再開し、以降も中学生を中心に教室を実施した。はじめてしゃべる日本語クラスは定員20名のところを10名に制限して実施し、感染症対策に配慮しながら学習者の使用言語に合わせた日本語習得支援を行った。

区分・項目	令和元年度		令和2年度				対前年度 決算比	
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)		執行率
事業収益	0	0	0	0	0	0	-	-
区受託料	24,030,000	22,104,541	24,668,000	24,668,000	18,721,430	5,946,570	75.8%	84.6%
経常収益計	24,030,000	22,104,541	24,668,000	24,668,000	18,721,430	5,946,570	75.8%	84.6%
事業費	10,870,000	9,249,012	11,342,000	11,342,000	6,368,781	4,973,219	56.1%	68.8%
パート人件費	741,000	712,180	877,000	877,000	717,389	159,611	81.8%	100.7%
人件費	13,160,000	12,855,529	13,326,000	13,326,000	12,352,649	973,351	92.6%	96.0%
経常費用計	24,030,000	22,104,541	24,668,000	24,668,000	18,721,430	5,946,570	75.8%	84.6%
収 支	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
学習者数(SJC)(人)	650	578	650	57	△ 593	8.7%	新宿区日本語教室	
学習者数(子ども)(人)	45	42	45	36	△ 9	80.0%	子ども日本語教室	
学習者数(はじめて)(人)	61	152	20	17	△ 3	85.0%	はじめてしゃべる日本語クラス	
満足度アンケート等結果	3.0	3.2	3.0	3.3	0.3	110.0%		

定 款	5 国際相互理解の促進	事業・校事業番号	5-1-(3)
事業名	日本語学習支援事業 (3)放課後日本語学習支援	担当課	地域交流課
		種別	受託事業

成果・特徴

新宿区立小・中学校に在籍する、外国につながりを持つ児童・生徒に対し、支援員のマンツーマン方式による教科学習支援及びこれに必要な日本語学習支援を行った。また、支援員養成講座は、関心が高く、定員と同数の30名の参加を得た。なお、登録支援員研修会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。

区分・項目	令和元年度		令和2年度				対前年度 決算比	
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)		執行率
事業収益	0	0	0	0	0	0	-	-
区受託料	19,343,000	17,909,391	20,428,000	20,428,000	15,563,994	4,864,006	76.1%	86.9%
経常収益計	19,343,000	17,909,391	20,428,000	20,428,000	15,563,994	4,864,006	76.1%	86.9%
事業費	13,006,000	11,263,309	14,012,000	14,012,000	8,891,526	5,120,474	63.4%	78.9%
人件費	6,337,000	6,189,699	6,416,000	6,416,000	5,947,572	468,428	92.6%	96.0%
経常費用計	19,343,000	17,453,008	20,428,000	20,428,000	14,839,098	5,588,902	72.6%	85.0%
収 支	0	456,383	0	0	724,896	△ 724,896	-	158.8%
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
参加者数(人)	350	212	320	122	△ 198	38.1%	ボランティア研修会の中止による人数減	
満足度アンケート等結果	3.0	3.4	3.0	3.3	0.3	110.0%		

定 款	5 国際相互理解の促進						事業・枝事業番号	5-2
事業名	外国にルーツを持つ子どものための高校進学ガイダンス						担当課	地域交流課
							種別	補助事業
成果・特徴								
日本の高校進学に関する制度の理解に不安を抱える、外国語を母語とする保護者及び生徒に対し、日本の進学事情について学ぶ機会を提供し、学習・生活に関するサポートを行った。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、人数・時間制限を設けての開催となった。そのため、参加者は58名となったが、個別に丁寧に対応できたことで、参加者の満足度は高かった。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	0	0	0	0	0	0	-	-
区補助金	163,000	162,011	202,000	202,000	185,673	16,327	91.9%	114.6%
経常収益計	163,000	162,011	202,000	202,000	185,673	16,327	91.9%	114.6%
事業費	163,000	162,011	202,000	202,000	185,673	16,327	91.9%	114.6%
経常費用計	163,000	162,011	202,000	202,000	185,673	16,327	91.9%	114.6%
収 支	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
参加者数(人)	50	101	120	58	△ 62	48.3%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.6	3.0	3.8	0.8	126.6%		

定 款	5 国際相互理解の促進						事業・枝事業番号	5-3
事業名	多文化交流事業						担当課	地域交流課
							種別	自主事業
成果・特徴								
国際理解及び日本文化の理解を深め、多文化共生社会を実現するため、日本語スピーチコンテスト(しゃべれおん'20)及び国際交流区民のつどい・ひなまつりを実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より、両事業とも中止した。通訳・翻訳ボランティアを活用した多言語広報については、対象となるイベントの多くが中止となったことから、財団内各課にアンケートを実施し、ボランティア活用が可能な事業等の把握を行った。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	275,000	25,500	140,000	140,000	0	140,000	0.0%	0.0%
経常収益計	275,000	25,500	140,000	140,000	0	140,000	0.0%	0.0%
事業費	745,000	408,826	544,000	544,000	19,330	524,670	3.5%	4.7%
経常費用計	745,000	408,826	544,000	544,000	19,330	524,670	3.5%	4.7%
収 支	△ 470,000	△ 383,326	△ 404,000	△ 404,000	△ 19,330	△ 384,670	-	5.0%
自主財源充当額	470,000	383,326	404,000	404,000	19,330	384,670	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
参加者数(人)	748	268	398	0	△ 398	0.0%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.6	-	-	-	-		

定 款	5 国際相互理解の促進					事業・枝事業番号	5-4	
事業名	外国人相談窓口運營業務委託					担当課	地域交流課	
						種別	受託事業	
成果・特徴 対面や電話での6か国語(英語・中国語・韓国語・タイ語・ミャンマー語・ネパール語)による相談業務をはじめ、区各部署からの文書翻訳等を通じて外国人住民の生活の不安を解消する一端を担った。それぞれ各言語の相談員と日頃からコミュニケーションをとることで、課題の把握に務めた。ただし、しんじゅく多文化共生プラザについては4月8日から7月14日までの期間について新型コロナウイルス感染拡大に伴う臨時休館のため、窓口対応については行わず、電話による相談のみとなった。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度				執行率	対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)		
事業収益	0	0	0	0	0	0	-	-
区受託料	20,871,000	20,871,000	21,337,000	21,337,000	21,337,000	0	100.0%	102.2%
経常収益計	20,871,000	20,871,000	21,337,000	21,337,000	21,337,000	0	100.0%	102.2%
事業費	17,212,000	16,502,436	17,583,000	17,583,000	16,740,109	842,891	95.2%	101.4%
パート人件費	741,000	712,179	808,000	808,000	717,389	90,611	88.7%	100.7%
人件費	3,659,000	3,558,036	3,754,000	3,754,000	3,495,360	258,640	93.1%	98.2%
経常費用計	20,871,000	20,060,472	21,337,000	21,337,000	20,235,469	1,101,531	94.8%	100.8%
収 支	0	810,528	0	0	1,101,531	△ 1,101,531	-	135.9%
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
相談件数(件)	5,353	4,781	5,353	4,572	△ 781	85.4%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.6	3.0	4.0	1.0	133.3%		

定 款	6 地域の魅力の内外への発信					事業・枝事業番号	6-1	
事業名	新宿ファッションフィールド					担当課	文化・学習課	
						種別	補助事業	
成果・特徴 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ファッションショー形式のコンテストの実施は見送り、デザイン画のみの募集とした。応募は、全国から2,159点にのぼり、審査により受賞者を決定した。審査結果の発表および講評は広報紙とウェブサイトで行い、新宿文化センターにて受賞・入選デザイン原画を展示した。								
	令和元年度		令和2年度				執行率	対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)		
事業収益	38,000	48,000	80,000	80,000	0	80,000	0.0%	0.0%
区補助金	3,244,000	3,146,408	3,270,000	3,270,000	349,030	2,920,970	10.6%	11.0%
経常収益計	3,282,000	3,194,408	3,350,000	3,350,000	349,030	3,000,970	10.4%	10.9%
事業費	3,282,000	3,194,408	3,350,000	3,350,000	349,030	3,000,970	10.4%	10.9%
経常費用計	3,282,000	3,194,408	3,350,000	3,350,000	349,030	3,000,970	10.4%	10.9%
収 支	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
応募点数(点)	2,300	2,916	2,300	2,159	△ 141	93.8%		
来場者数(人)	600	771	600	0	△ 600	0.0%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.2	3.0	-	-	-		

定 款	6 地域の魅力の内外への発信						事業・枝事業番号	6-2-(1)
事業名	友好都市等との交流事業 (1) 人的交流事業						担当課	地域交流課
							種別	補助事業
成果・特徴 ベルリン市ミッテ区との交流及び伊那市との民踊交流は、いずれも新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、事業中止とした。市民交流事業では、交流事業助成金交付要綱を制定し、新宿区内の団体による市民レベルでの交流に対する支援を行う形に移管した。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度				執行率	対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)		
事業収益	0	0	0	0	0	0	-	-
区補助金	4,978,000	3,506,456	6,584,000	6,584,000	288,133	6,295,867	4.3%	8.2%
経常収益計	4,978,000	3,506,456	6,584,000	6,584,000	288,133	6,295,867	4.3%	8.2%
事業費	4,978,000	3,506,456	6,584,000	6,584,000	288,133	6,295,867	4.3%	8.2%
経常費用計	4,978,000	3,506,456	6,584,000	6,584,000	288,133	6,295,867	4.3%	8.2%
収 支	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
参加者数(人)	88	76	52	0	△ 52	0.0%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.7	3.0	-	-	-		

定 款	6 地域の魅力の内外への発信						事業・枝事業番号	6-2-(2)
事業名	友好都市等との交流事業 (2) 作品交流事業						担当課	地域交流課
							種別	補助事業
成果・特徴 従来は、新宿駅西口広場イベントコーナー等、新宿区内の会場で巡回展示を行っていたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のためオンライン展示に切り替えた。これまで来場が難しかった海外友好都市の人々にも鑑賞の機会を提供するため、日本語だけでなく、ギリシャ語と中国語の字幕を作成した。また、在京の大使館や海外の日本大使館、友好団体の協力を得ながら広報周知に務めた。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度				執行率	対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)		
事業収益	0	0	0	0	0	0	-	-
区補助金	858,000	785,839	858,000	858,000	507,548	350,452	59.1%	64.5%
経常収益計	858,000	785,839	858,000	858,000	507,548	350,452	59.1%	64.5%
事業費	858,000	785,839	858,000	858,000	507,548	350,452	59.1%	64.5%
経常費用計	858,000	785,839	858,000	858,000	507,548	350,452	59.1%	64.5%
収 支	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
展示回数(回)	-	-	6	1	△ 5	16.6%	動画配信に切り替え	
出展作品数(点)	300	165	-	-	-	-		
満足度アンケート等結果	3.0	3.4	3.0	-	-	-		

定 款	7 地域社会の健全な発展の促進						事業・枝事業番号	7-1
事業名	新宿青年教室						担当課	地域交流課
							種別	補助事業
成果・特徴 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、活動内容及び開始時期について講師・サポーターと検討したが、年間を通して中止とした。また、保護者説明会を実施し、中止判断における説明と意見交換を行った。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	1,200,000	1,155,000	1,200,000	1,200,000	0	1,200,000	0.0%	0.0%
区補助金	5,805,000	4,858,471	5,800,000	5,800,000	1,156,727	4,643,273	19.9%	23.8%
経常収益計	7,005,000	6,013,471	7,000,000	7,000,000	1,156,727	5,843,273	16.5%	19.2%
事業費	7,005,000	6,013,471	7,000,000	7,000,000	1,156,727	5,843,273	16.5%	19.2%
経常費用計	7,005,000	6,013,471	7,000,000	7,000,000	1,156,727	5,843,273	16.5%	19.2%
収 支	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
地域団体との連携(団体)	-	-	5	0	△ 5	0.0%	新型コロナウイルス感染症の影響による実績減	
地域との連携(回)	5	5	-	-	-	-		
満足度アンケート等結果	3.0	3.5	3.0	-	-	-		

定 款	7 地域社会の健全な発展の促進						事業・枝事業番号	7-2
事業名	民間等と連携した機会提供事業						担当課	文化・学習課
							種別	自主事業
成果・特徴 都内で活動している企業・団体等とスポーツ、生涯学習、経済と金融、国際交流などの連携事業を予定したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、決定を受けた4事業のうち、1事業の実施となった。「Kバレエスクール主催 ワークショップ」ではバレエの動きや表現を交えたワークショップを行い、文化芸術の振興につなげた。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	0	0	0	0	0	0	-	-
経常収益計	0	0	0	0	0	0	-	-
事業費	93,000	83,193	91,000	91,000	19,499	71,501	21.4%	23.4%
経常費用計	93,000	83,193	91,000	91,000	19,499	71,501	21.4%	23.4%
収 支	△ 93,000	△ 83,193	△ 91,000	△ 91,000	△ 19,499	△ 71,501	-	23.4%
自主財源充当額	93,000	83,193	91,000	91,000	19,499	71,501	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
連携応募件数(件)	7	10	7	4	△ 3	57.1%		

定 款	7 地域社会の健全な発展の促進						事業・校事業番号	7-3
事業名	コミュニティスポーツ大会						担当課	地域交流課
							種別	補助事業
成果・特徴								
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため地区大会の会場である学校施設の開放を中止していたこと、大会実施における感染防止対策について万全な状態が確保できないことから、各地区の実行委員会等が立ち上がる前に令和2年度の大会(地区大会・中央大会)の中止を決定した。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度				執行率	対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)		
事業収益	0	0	0	0	0	0	-	-
区補助金	3,345,000	2,980,867	3,520,000	3,520,000	19,181	3,500,819	0.5%	0.6%
経常収益計	3,345,000	2,980,867	3,520,000	3,520,000	19,181	3,500,819	0.5%	0.6%
事業費	3,345,000	2,980,867	3,520,000	3,520,000	19,181	3,500,819	0.5%	0.6%
経常費用計	3,345,000	2,980,867	3,520,000	3,520,000	19,181	3,500,819	0.5%	0.6%
収 支	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
参加者数(人)	3,500	3,205	4,000	0	△ 4,000	0.0%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.4	3.0	-	-	-		

定 款	7 地域社会の健全な発展の促進						事業・校事業番号	7-4-(1)
事業名	地域活力推進事業 (1)地域スポーツ・文化事業の推進(総括)						担当課	地域交流課
							種別	自主・補助
成果・特徴								
区内10地区9協議会で実施される地域スポーツ・文化事業は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、9月より校庭のみの事業が再開された。再開前にスタッフマニュアルと参加者用チェックリストの提出を受け、感染防止対策の徹底を行った。また、活動紹介動画を配信する事業を企画し、目白大学と連携して3協議会を先行して、動画制作の作業を実施した。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度				執行率	対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)		
事業収益	0	0	0	0	0	0	-	-
区補助金	16,691,000	14,571,688	16,697,000	16,697,000	3,367,631	13,329,369	20.1%	23.1%
経常収益計	16,691,000	14,571,688	16,697,000	16,697,000	3,367,631	13,329,369	20.1%	23.1%
事業費	17,281,000	14,679,406	17,288,000	17,288,000	3,446,986	13,841,014	19.9%	23.4%
経常費用計	17,281,000	14,679,406	17,288,000	17,288,000	3,446,986	13,841,014	19.9%	23.4%
収 支	△ 590,000	△ 107,718	△ 591,000	△ 591,000	△ 79,355	△ 511,645	-	73.6%
自主財源充当額	590,000	107,718	591,000	591,000	79,355	511,645	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
延べ参加者数(人)	90,000	86,931	90,000	17,550	△ 72,450	19.5%		
イベント参加者数(人)	300	0	300	0	△ 300	0.0%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.0	3.0	-	-	-		

定 款	7 地域社会の健全な発展の促進						事業・校事業番号	7-4-(1)①
事業名	地域活力推進事業 (1)①地域スポーツ・文化事業の推進(自主)						担当課	地域交流課
							種別	自主事業
成果・特徴								
<p>当初計画していた「みんなのスポカルフェスティバル」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止としたが、地域スポーツ・文化協議会の活動紹介動画を配信する事業を企画し、目白大学と連携して四谷地区、笹塚地区、わせた地区の3協議会を先行して、動画制作の作業を実施した。貸出用品については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため貸出用品を限定し、消毒を含めた感染対策を徹底して実施した。</p>								
区分・項目	令和元年度		令和2年度				執行率	対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)		
事業収益	0	0	0	0	0	0	-	-
経常収益計	0	0	0	0	0	0	-	-
事業費	590,000	107,718	591,000	591,000	79,355	511,645	13.4%	73.6%
経常費用計	590,000	107,718	591,000	591,000	79,355	511,645	13.4%	73.6%
収 支	△ 590,000	△ 107,718	△ 591,000	△ 591,000	△ 79,355	△ 511,645	-	73.6%
自主財源充当額	590,000	107,718	591,000	591,000	79,355	511,645	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
イベント参加者数(人)	300	0	300	0	△ 300	0.0%		
満足度アンケート等結果	3.0	-	-	-	-	-		

定 款	7 地域社会の健全な発展の促進						事業・校事業番号	7-4-(1)②
事業名	地域活力推進事業 (1)②地域スポーツ・文化事業の推進(補助)						担当課	地域交流課
							種別	補助事業
成果・特徴								
<p>区内10地区9協議会で実施される地域スポーツ・文化事業は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、9月より校庭のみの事業が再開された。再開前に、各団体から利用に当たってのスタッフマニュアルと参加者用チェックリストの提出を受け、感染防止対策の徹底を行った。</p>								
区分・項目	令和元年度		令和2年度				執行率	対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)		
事業収益	0	0	0	0	0	0	-	-
区補助金	16,691,000	14,571,688	16,697,000	16,697,000	3,367,631	13,329,369	20.1%	23.1%
経常収益計	16,691,000	14,571,688	16,697,000	16,697,000	3,367,631	13,329,369	20.1%	23.1%
事業費	16,691,000	14,571,688	16,697,000	16,697,000	3,367,631	13,329,369	20.1%	23.1%
経常費用計	16,691,000	14,571,688	16,697,000	16,697,000	3,367,631	13,329,369	20.1%	23.1%
収 支	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
延べ参加者数(人)	90,000	86,931	90,000	17,550	△ 72,450	19.5%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.0	3.0	-	-	-		

定 款	7 地域社会の健全な発展の促進						事業・枝事業番号	7-4-(2)	
事業名	地域活力推進事業 (2)学校施設等活用事業						担当課	地域交流課	
							種別	受託事業	
成果・特徴									
新型コロナウイルス感染症防止対策により、屋内施設の開放は中止した。校庭スポーツ開放は8月から、運営委員会・インターネット方式の校庭開放は、9月から再開した。再開に際し、運営委員会の校庭利用団体及び施設管理員に対し、感染防止対策についての説明会を実施した。夏季学校プール開放は、学校におけるプールの授業が行われなかったことなどから中止とした。									
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比	
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率		
事業収益	0	0	0	0	0	0	-	-	
区受託料	153,664,000	141,314,994	158,022,000	158,022,000	26,107,434	131,914,566	16.5%	18.4%	
経常収益計	153,664,000	141,314,994	158,022,000	158,022,000	26,107,434	131,914,566	16.5%	18.4%	
事業費	145,890,000	133,751,007	150,063,000	150,063,000	18,701,737	131,361,263	12.4%	13.9%	
パート人件費	426,000	401,677	2,123,000	2,123,000	1,301,618	821,382	61.3%	324.0%	
人件費	7,774,000	7,563,987	7,959,000	7,959,000	7,405,697	553,303	93.0%	97.9%	
経常費用計	153,664,000	141,314,994	158,022,000	158,022,000	26,107,434	131,914,566	16.5%	18.4%	
収 支	0	0	0	0	0	0	-	-	
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考		
参加者数(人)	348,000	326,303	347,000	47,164	△ 299,836	13.5%			
満足度アンケート等結果	3.0	3.7	3.0	3.5	0.5	116.6%			

定 款	7 地域社会の健全な発展の促進						事業・枝事業番号	7-5	
事業名	地域文化ネットワークの推進						担当課	学芸課	
							種別	自主事業	
成果・特徴									
新宿での文化活動や文化・観光等の情報発信が活性化されるよう、コーディネートや支援、協力を行った。 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、文化ネットワーク交流会や各連絡会は中止したが、歴史・文化・観光面等から、地域センターの広報誌「i・とつか」への寄稿、ふれあいトークやJR東日本の駅からハイキング等、地域団体や企業等への協力を行った。地域協働事業については、下半期に講談やワークショップを実施した。また、小泉八雲生誕170年記念特別展に合わせて、早稲田大学演劇博物館やアイルランド大使館等との連携展示等のイベントを行った。									
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比	
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率		
事業収益	0	0	0	0	0	0	-	-	
経常収益計	0	0	0	0	0	0	-	-	
事業費	582,000	375,847	585,000	585,000	140,255	444,745	23.9%	37.3%	
経常費用計	582,000	375,847	585,000	585,000	140,255	444,745	23.9%	37.3%	
収 支	△ 582,000	△ 375,847	△ 585,000	△ 585,000	△ 140,255	△ 444,745	-	37.3%	
自主財源充当額	582,000	375,847	585,000	585,000	140,255	444,745	-	-	
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考		
協働イベント数(回)	8	9	8	7	△ 1	87.5%			

定 款	7 地域社会の健全な発展の促進					事業・枝事業番号	7-6	
事業名	区民団体等による自主企画事業に対する支援事業					担当課	文化・学習課	
						種別	補助事業	
成果・特徴								
<p>新宿区内を拠点として活動する自主活動団体の活性化と区民への活動機会の場を提供するため、自主活動団体が自主的に企画する事業に対し、広報、一部会場の優先予約、支援金支給などの支援を行った。また新型コロナウイルス感染症拡大防止による中止、日程変更、ガイドラインに沿った施設の利用方法など運営の相談業務を行った。区民プロデュース支援事業における現行制度での新規団体募集は令和2年度をもって終了する。</p>								
区分・項目	令和元年度		令和2年度				対前年度 決算比	
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)		執行率
事業収益	0	0	0	0	0	0	-	-
区補助金	1,178,000	762,998	1,197,000	1,197,000	535,686	661,314	44.7%	70.2%
経常収益計	1,178,000	762,998	1,197,000	1,197,000	535,686	661,314	44.7%	70.2%
事業費	1,178,000	762,998	1,197,000	1,197,000	535,686	661,314	44.7%	70.2%
経常費用計	1,178,000	762,998	1,197,000	1,197,000	535,686	661,314	44.7%	70.2%
収 支	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
延べ申請事業数(事業)	30	18	10	7	△ 3	70.0%		

定 款	7 地域社会の健全な発展の促進					事業・枝事業番号	7-7	
事業名	レガス新宿地域人材ネットの運用と活動支援(総括)					担当課	地域交流課	
						種別	自主・補助・受託	
成果・特徴								
<p>さまざまな地域人材の情報バンクである「新宿地域人材ネット」の周知に努め、システム活用の促進を図るとともに、指導者等の照会に対して情報提供を行った。また、適切な人材情報の提供と、効果的・効率的な予算の執行のため、人材ネット運用のためのサーバー借用を3月末で終了し、財団ウェブサイトには人材バンクの情報を移設することとした。</p> <p>また新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「新宿地域活動力パワーアップ講座」の募集定員を各施設の半数程度に調整し5講座実施した。新宿区より受託した新宿2020サポーターの申込受付等業務で引き続き希望者の登録受付業務を行った。</p>								
区分・項目	令和元年度		令和2年度				対前年度 決算比	
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)		執行率
事業収益	75,000	60,000	75,000	75,000	0	75,000	0.0%	0.0%
区補助金	1,021,000	395,668	1,025,000	1,025,000	302,985	722,015	29.5%	76.5%
区受託料	1,717,000	1,717,980	1,391,000	2,344,000	2,344,908	△ 908	100.0%	136.4%
経常収益計	2,813,000	2,173,648	2,491,000	3,444,000	2,647,893	796,107	76.8%	121.8%
事業費	3,897,000	2,582,715	3,585,000	4,538,000	2,036,946	2,501,054	44.8%	78.8%
パート人件費	1,310,000	1,284,000	1,169,000	1,989,000	1,066,619	922,381	53.6%	83.0%
人件費	0	0	0	0	0	0	-	-
経常費用計	3,897,000	2,582,715	3,585,000	4,538,000	2,036,946	2,501,054	44.8%	78.8%
収 支	△ 1,084,000	△ 409,067	△ 1,094,000	△ 1,094,000	610,947	△ 1,704,947	-	-149.3%
自主財源充当額	1,084,000	409,067	1,094,000	1,094,000	0	1,094,000	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
登録者数(人)	924	950	924	723	△ 201	78.2%	登録者数は、生涯学習指導者・支援者バンク、アーティストバンク、通訳・翻訳・日本語ボランティアの登録者数。	
システムページビュー(回)	6,500	20,627	15,000	13,803	△ 1,197	92.0%		
登録者数(2020サポーター)	-	-	350	406	56.0	116.0%		

定 款	7 地域社会の健全な発展の促進						事業・枝事業番号	7-7-(1)
事業名	レガス新宿地域人材ネットの運用と活動支援 (1)レガス新宿地域人材ネットの運用(自主)						担当課	地域交流課
							種別	自主事業
成果・特徴								
<p>さまざまな地域人材の情報バンクである「新宿地域人材ネット」の周知に努め、システム活用の促進を図るとともに、指導者等の照会に対して情報提供を行った。さらに適切な人材情報の提供と、効果的・効率的な予算の執行を図るために、人材ネット運用のためのサーバー借用を3月末で終了し、財団ウェブサイトの人材バンクの情報を移設することとした。</p>								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	0	0	0	0	0	0	-	-
経常収益計	0	0	0	0	0	0	-	-
事業費	1,084,000	537,854	1,094,000	1,094,000	543,537	550,463	49.6%	101.0%
経常費用計	1,084,000	537,854	1,094,000	1,094,000	543,537	550,463	49.6%	101.0%
収 支	△ 1,084,000	△ 537,854	△ 1,094,000	△ 1,094,000	△ 543,537	△ 550,463	-	101.0%
自主財源充当額	1,084,000	537,854	1,094,000	1,094,000	543,537	550,463	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
システムページビュー(回)	6,500	20,627	15,000	13,803	△ 1,197	92.0%		

定 款	7 地域社会の健全な発展の促進						事業・枝事業番号	7-7-(2)①
事業名	レガス新宿地域人材ネットの運用と活動支援 (2)①レガス新宿地域人材活動支援(補助)						担当課	地域交流課
							種別	補助事業
成果・特徴								
<p>生涯学習指導者・支援者バンク登録者及び区民等を対象とした「新宿地域活動力パワーアップ講座」を全5講座を実施、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、募集を各施設の半数程度に調整した。通訳・翻訳ボランティア制度運営のための実施要綱を制定、この周知と併せて全登録者を対象に登録継続の確認を行った。また、生涯学習指導者・支援者バンクについても、運営要綱の制定及び登録情報の精査に着手した。</p>								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	75,000	60,000	75,000	75,000	0	75,000	0.0%	0.0%
区補助金	1,021,000	395,668	1,025,000	1,025,000	302,985	722,015	29.5%	76.5%
経常収益計	1,096,000	455,668	1,100,000	1,100,000	302,985	797,015	27.5%	66.4%
事業費	1,096,000	455,668	1,100,000	1,100,000	302,985	797,015	27.5%	66.4%
経常費用計	1,096,000	455,668	1,100,000	1,100,000	302,985	797,015	27.5%	66.4%
収 支	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
登録者数(人)	924	950	924	723	△ 201	78.2%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.2	3.0	3.3	0.3	110.0%		

定 款	7 地域社会の健全な発展の促進						事業・枝事業番号	7-7-(2)②	
事業名	レガス新宿地域人材ネットの運用と活動支援 (2)②新宿2020サポーターの申込受付等業務(受託)						担当課	地域交流課	
							種別	受託事業	
成果・特徴									
新宿区より、新宿2020サポーターの申込受付等業務を受託し、希望者の登録受付業務を行った。新宿区がボランティアを募集するイベントは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため全て中止となったが、令和元年度の活動実績や、東京オリンピック・パラリンピック大会の新たな競技日程等について案内する新宿2020サポーター通信を送付した。オリンピック・パラリンピックの延期に伴い、予算の補正を行ったうえで当初令和2年10月末までの契約を延長した。									
区分・項目	令和元年度			令和2年度				対前年度 決算比	
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率		
事業収益	0	0	0	0	0	0	-	-	
区受託料	1,717,000	1,717,980	1,391,000	2,344,000	2,344,908	△ 908	100.0%	136.4%	
経常収益計	1,717,000	1,717,980	1,391,000	2,344,000	2,344,908	△ 908	100.0%	136.4%	
事業費	1,717,000	1,589,193	1,391,000	2,344,000	1,190,424	1,153,576	50.7%	74.9%	
パート人件費	1,310,000	1,284,000	1,169,000	1,989,000	1,066,619	922,381	53.6%	83.0%	
経常費用計	1,717,000	1,589,193	1,391,000	2,344,000	1,190,424	1,153,576	50.7%	74.9%	
収 支	0	128,787	0	0	1,154,484	△ 1,154,484	-	896.4%	
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考		
登録者数(人)	-	-	350	406	56	116.0%			

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業						事業・枝事業番号	8-1	
事業名	新宿歴史博物館の管理運営 (総括)						担当課	学芸課	
							種別	指定管理事業	
成果・特徴									
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、6月15日まで全館臨時休館となった。再開後も、閲覧室や講堂の利用開始は段階的に行うとともに、感染防止策の徹底と来館者への協力要請、講堂の利用制限(定員の半数まで)等を行って運営した。その中で、特別展や所蔵資料等による展示会、常設展示室特設コーナー、れきはくギャラリーやホワイエでの展示替え、講座・講演会等を行い、利用者数の確保、利用者サービスの更なる向上を図った。施設面では、開館後30年以上が経過して設備の経年劣化が進む中、迅速な不具合対応等のほか、計画的な館内照明のLED化を進め、設備を適正に管理した。									
区分・項目	令和元年度			令和2年度				対前年度 決算比	
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率		
事業収益	6,133,000	5,483,635	6,512,000	6,512,000	4,373,194	2,138,806	67.1%	79.7%	
区指定管理料	88,029,000	88,332,616	83,803,000	83,803,000	80,240,261	3,562,739	95.7%	90.8%	
経常収益計	94,162,000	93,816,251	90,315,000	90,315,000	84,613,455	5,701,545	93.6%	90.1%	
事業費	85,120,000	80,051,728	81,084,000	81,084,000	71,403,736	9,680,264	88.0%	89.1%	
パート人件費	8,763,000	6,962,640	9,922,000	9,922,000	8,632,928	1,289,072	87.0%	123.9%	
人件費	9,042,000	8,807,255	9,231,000	9,231,000	8,580,960	650,040	92.9%	97.4%	
経常費用計	94,162,000	88,858,983	90,315,000	90,315,000	79,984,696	10,330,304	88.5%	90.0%	
収 支	0	4,957,268	0	0	4,628,759	△ 4,628,759	-	93.3%	
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考		
利用者数(人)	56,000	58,597	70,000	33,815	△ 36,185	48.3%			
メンバーズ倶楽部会員数(人)	940	897	940	761	△ 179	80.9%			

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業						事業・枝事業番号	8-1-(1)
事業名	新宿歴史博物館の管理運営 (1)本業務						担当課	学芸課
							種別	指定管理事業
成果・特徴 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、6月15日まで全館臨時休館となった。再開後も、閲覧室や講堂の利用開始は段階的に行うとともに、感染防止策の徹底と来館者への協力要請、講堂の利用制限(定員の半数まで)等を行って運営した。その中で、島根県松江市等と連携した生誕170年記念特別展「小泉八雲展」や所蔵資料等による展示会、下半期を中心に講座や講演会等を行い、利用者数の確保を図った。施設面では、開館後30年以上が経過して設備の経年劣化が進む中、漏水や冷温水発生関連設備の不具合対応等のほか、計画的な館内照明のLED化を進め、設備を適正に管理した。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	4,183,000	3,928,011	4,548,000	4,548,000	3,219,533	1,328,467	70.7%	81.9%
区指定管理料	87,658,000	87,866,258	83,643,000	83,643,000	80,080,261	3,562,739	95.7%	91.1%
經常収益計	91,841,000	91,794,269	88,191,000	88,191,000	83,299,794	4,891,206	94.4%	90.7%
事業費	83,594,000	78,710,201	79,779,000	79,779,000	70,598,996	9,180,004	88.4%	89.6%
パート人件費	8,763,000	6,962,640	9,922,000	9,922,000	8,632,928	1,289,072	87.0%	123.9%
人件費	9,042,000	8,807,255	9,231,000	9,231,000	8,580,960	650,040	92.9%	97.4%
經常費用計	92,636,000	87,517,456	89,010,000	89,010,000	79,179,956	9,830,044	88.9%	90.4%
収 支	△ 795,000	4,276,813	△ 819,000	△ 819,000	4,119,838	△ 4,938,838	-	96.3%
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
利用者数(人)	56,000	58,597	70,000	33,815	△ 36,185	48.3%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.4	3.0	3.6	0.6	120.0%		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業						事業・枝事業番号	8-1-(2)
事業名	新宿歴史博物館の管理運営 (2)本業務(提案事業)						担当課	学芸課
							種別	指定管理事業
成果・特徴 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、メンバーズ倶楽部会員限定イベント、展示会に合わせて実施するギャラリートークやれきはくカフェ、施設開放イベント等は中止した。しかし、常設展示室特設コーナー、れきはくギャラリーやホワイエでの展示替えを定期的に行い、利用者満足度の更なる向上に努めた。また、メンバーズ倶楽部の会員向け通信発行も年6回行い、メンバーズ倶楽部の活性化に努めた。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	1,072,000	921,300	1,062,000	1,062,000	667,500	394,500	62.8%	72.4%
区指定管理料	371,000	466,358	160,000	160,000	160,000	0	100.0%	34.3%
經常収益計	1,443,000	1,387,658	1,222,000	1,222,000	827,500	394,500	67.7%	59.6%
事業費	1,443,000	1,285,713	1,222,000	1,222,000	748,085	473,915	61.2%	58.1%
經常費用計	1,443,000	1,285,713	1,222,000	1,222,000	748,085	473,915	61.2%	58.1%
収 支	0	101,945	0	0	79,415	△ 79,415	-	77.8%
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
メンバーズ倶楽部会員数(人)	940	897	940	761	△ 179	80.9%		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業						事業・枝事業番号	8-1-(3)
事業名	新宿歴史博物館の管理運営 (3)指定管理自主事業						担当課	学芸課
							種別	指定管理事業
成果・特徴 ミュージアムショップの売上額の20%及び自動販売機の利益を施設管理費の財源にすることで、指定管理料を抑制した。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	878,000	634,324	902,000	902,000	486,161	415,839	53.8%	76.6%
区指定管理料	0	0	0	0	0	0	-	-
経常収益計	878,000	634,324	902,000	902,000	486,161	415,839	53.8%	76.6%
事業費	83,000	55,814	83,000	83,000	56,655	26,345	68.2%	101.5%
経常費用計	83,000	55,814	83,000	83,000	56,655	26,345	68.2%	101.5%
収 支	795,000	578,510	819,000	819,000	429,506	389,494	-	74.2%
自主財源充当額	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
-	-	-	-	-	-	-		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業						事業・枝事業番号	8-2
事業名	林芙美子記念館の管理運営 (総括)						担当課	学芸課
							種別	指定管理事業
成果・特徴 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、6月15日まで全館臨時休館となった。再開後も、石蔵ギャラリーの利用中止を継続するとともに、感染防止策の徹底と来館者への協力要請等を行って運営した。施設面では、臨時休館中も職員による清掃や点検等を行ったほか、年間を通して施設を適正に管理した。利用者サービスでは、アトリエ展示室での展示替え、下半期の建物内部公開や休館日開放等により満足度向上に努めたほか、ウェブサイトを見直しするとともに、SNSの活用や、「ふみのしおり」による朗読や施設紹介等の動画を配信する等、広報活動を強化した。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	1,364,000	1,121,929	1,349,000	1,349,000	597,468	751,532	44.2%	53.2%
区指定管理料	16,056,000	16,181,433	17,439,000	17,439,000	17,889,227	△ 450,227	102.5%	110.5%
経常収益計	17,420,000	17,303,362	18,788,000	18,788,000	18,486,695	301,305	98.3%	106.8%
事業費	14,542,000	14,044,570	15,846,000	15,846,000	14,144,466	1,701,534	89.2%	100.7%
パート人件費	4,395,000	4,244,826	4,972,000	4,972,000	4,235,381	736,619	85.1%	99.7%
人件費	2,878,000	2,801,384	2,942,000	2,942,000	2,735,830	206,170	92.9%	97.6%
経常費用計	17,420,000	16,845,954	18,788,000	18,788,000	16,880,296	1,907,704	89.8%	100.2%
収 支	0	457,408	0	0	1,606,399	△ 1,606,399	-	351.1%
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
利用者数(人)	12,600	11,847	12,600	4,870	△ 7,730	38.6%		
内部公開参加者数(人)	240	151	240	85	△ 155	35.4%		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業	事業・枝事業番号	8-2-(1)
事業名	林芙美子記念館の管理運営 (1)本業務	担当課	学芸課
		種別	指定管理事業

成果・特徴

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、6月15日まで全館臨時休館となった。再開後も、石蔵ギャラリーの利用中止を継続するとともに、感染防止策の徹底と来館者への協力要請等を行って運営した。施設面では、臨時休館中も職員による清掃や点検等を行ったほか、不具合箇所を修繕しつつ、年間を通して施設を適正に管理した。利用者サービスでは、アトリエ展示室での展示替えを定期的に行い、満足度向上に努めたほか、ウェブサイトを見直しするとともに、SNSを活用した庭の紅葉や桜の案内、「ふみのしおり」による朗読や施設紹介等の動画を配信する等、広報活動を強化した。

区分・項目	令和元年度		令和2年度				対前年度 決算比	
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)		執行率
事業収益	1,219,000	1,030,863	1,199,000	1,199,000	551,542	647,458	46.0%	53.5%
区指定管理料	16,045,000	16,147,433	17,380,000	17,380,000	17,830,227	△ 450,227	102.5%	110.4%
経常収益計	17,264,000	17,178,296	18,579,000	18,579,000	18,381,769	197,231	98.9%	107.0%
事業費	14,459,000	14,007,021	15,723,000	15,723,000	14,111,356	1,611,644	89.7%	100.7%
パート人件費	4,395,000	4,244,826	4,972,000	4,972,000	4,235,381	736,619	85.1%	99.7%
人件費	2,878,000	2,801,384	2,942,000	2,942,000	2,735,830	206,170	92.9%	97.6%
経常費用計	17,337,000	16,808,405	18,665,000	18,665,000	16,847,186	1,817,814	90.2%	100.2%
収 支	△ 73,000	369,891	△ 86,000	△ 86,000	1,534,583	△ 1,620,583	-	414.8%
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
利用者数(人)	12,600	11,847	12,600	4,870	△ 7,730	38.6%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.6	3.0	3.5	0.5	116.6%		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業	事業・枝事業番号	8-2-(2)
事業名	林芙美子記念館の管理運営 (2)本業務(提案事業)	担当課	学芸課
		種別	指定管理事業

成果・特徴

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、施設開放イベントや図書コーナーは中止した。しかし、利用者から人気が高い建物内部公開や、林芙美子記念館の四季折々の美しい情景という特性を生かして休館日を利用した絵手紙講座・写生会については、感染防止対策を取りながら下半期は実施する等、利用者満足度の更なる向上に努めた。

区分・項目	令和元年度		令和2年度				対前年度 決算比	
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)		執行率
事業収益	72,000	44,400	64,000	64,000	25,500	38,500	39.8%	57.4%
区指定管理料	11,000	34,000	59,000	59,000	59,000	0	100.0%	173.5%
経常収益計	83,000	78,400	123,000	123,000	84,500	38,500	68.6%	107.7%
事業費	83,000	37,549	123,000	123,000	33,110	89,890	26.9%	88.1%
経常費用計	83,000	37,549	123,000	123,000	33,110	89,890	26.9%	88.1%
収 支	0	40,851	0	0	51,390	△ 51,390	-	125.7%
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
内部公開参加者数(人)	240	151	240	85	△ 155	35.4%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.9	3.0	3.8	0.8	126.6%		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業						事業・校事業番号	8-2-(3)
事業名	林芙美子記念館の管理運営 (3)指定管理自主事業						担当課	学芸課
							種別	指定管理事業
成果・特徴 ミュージアムショップ売上額の20%を施設管理費の財源にすることで、指定管理料を抑制した。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	73,000	46,666	86,000	86,000	20,426	65,574	23.7%	43.7%
区指定管理料	0	0	0	0	0	0	-	-
経常収益計	73,000	46,666	86,000	86,000	20,426	65,574	23.7%	43.7%
事業費	0	0	0	0	0	0	-	-
経常費用計	0	0	0	0	0	0	-	-
収 支	73,000	46,666	86,000	86,000	20,426	65,574	-	43.7%
自主財源充当額	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
-	-	-	-	-	-	-		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業						事業・校事業番号	8-3
事業名	佐伯祐三アトリエ記念館の管理運営 (総括)						担当課	学芸課
							種別	指定管理事業
成果・特徴 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、6月15日まで全館臨時休館となった。再開後も、感染防止策の徹底と来館者への協力要請等を行って運営した。施設面では、臨時休館中も職員による清掃や点検等を行ったほか、不具合箇所を修繕しつつ、年間を通して施設を適正に管理した。利用者サービスでは、ミニギャラリーでの展示替えを定期的に行い、満足度向上に努めたほかウェブサイトを見直す等、広報活動を強化した。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	38,000	21,372	30,000	30,000	7,012	22,988	23.3%	32.8%
区指定管理料	8,661,000	8,661,000	9,541,000	9,541,000	9,609,023	△ 68,023	100.7%	110.9%
経常収益計	8,699,000	8,682,372	9,571,000	9,571,000	9,616,035	△ 45,035	100.4%	110.7%
事業費	6,629,000	6,189,970	7,459,000	7,459,000	6,616,085	842,915	88.6%	106.8%
パート人件費	3,519,000	3,518,859	4,014,000	4,014,000	3,737,685	276,315	93.1%	106.2%
人件費	2,070,000	2,016,892	2,112,000	2,112,000	1,962,212	149,788	92.9%	97.2%
経常費用計	8,699,000	8,206,862	9,571,000	9,571,000	8,578,297	992,703	89.6%	104.5%
収 支	0	475,510	0	0	1,037,738	△ 1,037,738	-	218.2%
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
利用者数(人)	6,800	6,556	6,800	3,375	△ 3,425	49.6%		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業						事業・枝事業番号	8-3-(1)
事業名	佐伯祐三アトリエ記念館の管理運営 (1)本業務						担当課	学芸課
							種別	指定管理事業
成果・特徴								
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、6月15日まで全館臨時休館となった。再開後も、感染防止策の徹底と来館者への協力要請等を行って運営した。施設面では、臨時休館中も職員による清掃や点検等を行ったほか、不具合箇所を修繕しつつ、年間を通して施設を適正に管理した。利用者サービスでは、ミニギャラリーでの展示替えを定期的に行い、満足度向上に努めたほか、ウェブサイトを見直す等、広報活動を強化した。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	0	0	0	0	0	0	-	-
区指定管理料	8,580,000	8,580,000	9,418,000	9,418,000	9,486,023	△ 68,023	100.7%	110.5%
経常収益計	8,580,000	8,580,000	9,418,000	9,418,000	9,486,023	△ 68,023	100.7%	110.5%
事業費	6,548,000	6,122,668	7,336,000	7,336,000	6,582,975	753,025	89.7%	107.5%
パート人件費	3,519,000	3,518,859	4,014,000	4,014,000	3,737,685	276,315	93.1%	106.2%
人件費	2,070,000	2,016,892	2,112,000	2,112,000	1,962,212	149,788	92.9%	97.2%
経常費用計	8,618,000	8,139,560	9,448,000	9,448,000	8,545,187	902,813	90.4%	104.9%
収 支	△ 38,000	440,440	△ 30,000	△ 30,000	940,836	△ 970,836	-	213.6%
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
利用者数(人)	6,800	6,556	6,800	3,375	△ 3,425	49.6%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.6	3.0	3.4	0.4	113.3%		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業						事業・枝事業番号	8-3-(2)
事業名	佐伯祐三アトリエ記念館の管理運営 (2)本業務(提案事業)						担当課	学芸課
							種別	指定管理事業
成果・特徴								
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、施設開放イベント、図書コーナーを中止した。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	0	0	0	0	0	0	-	-
区指定管理料	81,000	81,000	123,000	123,000	123,000	0	100.0%	151.8%
経常収益計	81,000	81,000	123,000	123,000	123,000	0	100.0%	151.8%
事業費	81,000	67,302	123,000	123,000	33,110	89,890	26.9%	49.1%
経常費用計	81,000	67,302	123,000	123,000	33,110	89,890	26.9%	49.1%
収 支	0	13,698	0	0	89,890	△ 89,890	-	656.2%
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
-	-	-	-	-	-	-		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業						事業・枝事業番号	8-3-(3)
事業名	佐伯祐三アトリエ記念館の管理運営 (3)指定管理自主事業						担当課	学芸課
							種別	指定管理事業
成果・特徴 ミュージアムショップ売上額の20%を施設管理費の財源にすることで、指定管理料を抑制した。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	38,000	21,372	30,000	30,000	7,012	22,988	23.3%	32.8%
区指定管理料	0	0	0	0	0	0	-	-
経常収益計	38,000	21,372	30,000	30,000	7,012	22,988	23.3%	32.8%
事業費	0	0	0	0	0	0	-	-
経常費用計	0	0	0	0	0	0	-	-
収 支	38,000	21,372	30,000	30,000	7,012	22,988	-	32.8%
自主財源充当額	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
-	-	-	-	-	-	-		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業						事業・枝事業番号	8-4
事業名	中村彝アトリエ記念館の管理運営 (総括)						担当課	学芸課
							種別	指定管理事業
成果・特徴 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、6月15日まで全館臨時休館となった。再開後も、感染防止策の徹底と来館者への協力要請等を行って運営した。施設面では、臨時休館中も職員による清掃や点検等を行ったほか、不具合箇所を修繕しつつ、年間を通して施設を適正に管理した。利用者サービスでは、アトリエ棟だけでなく庭や植栽を含めた記念館の魅力ある雰囲気づくり等により満足度向上に努めたほか、ウェブサイトを見直す等、広報活動を強化した。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	42,000	24,890	32,000	32,000	5,908	26,092	18.4%	23.7%
区指定管理料	10,349,000	10,349,000	11,116,000	11,116,000	10,864,821	251,179	97.7%	104.9%
経常収益計	10,391,000	10,373,890	11,148,000	11,148,000	10,870,729	277,271	97.5%	104.7%
事業費	8,321,000	8,047,053	9,036,000	9,036,000	7,829,004	1,206,996	86.6%	97.2%
パート人件費	3,597,000	3,596,170	3,984,000	3,984,000	3,640,079	343,921	91.3%	101.2%
人件費	2,070,000	2,016,892	2,112,000	2,112,000	1,962,212	149,788	92.9%	97.2%
経常費用計	10,391,000	10,063,945	11,148,000	11,148,000	9,791,216	1,356,784	87.8%	97.2%
収 支	0	309,945	0	0	1,079,513	△ 1,079,513	-	348.2%
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
利用者数(人)	6,800	7,908	6,800	4,441	△ 2,359	65.3%		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業						事業・枝事業番号	8-4-(1)
事業名	中村彝アトリエ記念館の管理運営 (1)本業務						担当課	学芸課
							種別	指定管理事業
成果・特徴 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、6月15日まで全館臨時休館となった。再開後も、感染防止策の徹底と来館者への協力要請等を行って運営した。施設面では、臨時休館中も職員による清掃や点検等を行ったほか、不具合箇所を修繕しつつ、年間を通して施設を適正に管理した。利用者サービスでは、アトリエ棟だけでなく庭や植栽を含めた記念館の魅力ある雰囲気づくり等により満足度向上に努めたほか、ウェブサイトを見直す等、広報活動を強化した。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度				対前年度 決算比	
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)		執行率
事業収益	0	0	0	0	0	0	-	-
区指定管理料	10,268,000	10,268,000	10,993,000	10,993,000	10,741,821	251,179	97.7%	104.6%
経常収益計	10,268,000	10,268,000	10,993,000	10,993,000	10,741,821	251,179	97.7%	104.6%
事業費	8,240,000	7,979,751	8,913,000	8,913,000	7,795,894	1,117,106	87.4%	97.6%
パート人件費	3,597,000	3,596,170	3,984,000	3,984,000	3,640,079	343,921	91.3%	101.2%
人件費	2,070,000	2,016,892	2,112,000	2,112,000	1,962,212	149,788	92.9%	97.2%
経常費用計	10,310,000	9,996,643	11,025,000	11,025,000	9,758,106	1,266,894	88.5%	97.6%
収 支	△ 42,000	271,357	△ 32,000	△ 32,000	983,715	△ 1,015,715	-	362.5%
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
利用者数(人)	6,800	7,908	6,800	4,441	△ 2,359	65.3%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.5	3.0	3.6	0.6	120.0%		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業						事業・枝事業番号	8-4-(2)
事業名	中村彝アトリエ記念館の管理運営 (2)本業務(提案事業)						担当課	学芸課
							種別	指定管理事業
成果・特徴 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、施設開放イベント、図書コーナーを中止した。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度				対前年度 決算比	
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)		執行率
事業収益	0	0	0	0	0	0	-	-
区指定管理料	81,000	81,000	123,000	123,000	123,000	0	100.0%	151.8%
経常収益計	81,000	81,000	123,000	123,000	123,000	0	100.0%	151.8%
事業費	81,000	67,302	123,000	123,000	33,110	89,890	26.9%	49.1%
経常費用計	81,000	67,302	123,000	123,000	33,110	89,890	26.9%	49.1%
収 支	0	13,698	0	0	89,890	△ 89,890	-	656.2%
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
-	-	-	-	-	-	-		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業						事業・枝事業番号	8-4-(3)
事業名	中村彝アトリエ記念館の管理運営 (3)指定管理自主事業						担当課	学芸課
							種別	指定管理事業
成果・特徴 ミュージアムショップ売上額の20%を施設管理費の財源にすることで、指定管理料を抑制した。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	42,000	24,890	32,000	32,000	5,908	26,092	18.4%	23.7%
区指定管理料	0	0	0	0	0	0	-	-
経常収益計	42,000	24,890	32,000	32,000	5,908	26,092	18.4%	23.7%
事業費	0	0	0	0	0	0	-	-
経常費用計	0	0	0	0	0	0	-	-
収 支	42,000	24,890	32,000	32,000	5,908	26,092	-	23.7%
自主財源充当額	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
-	-	-	-	-	-	-		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業						事業・枝事業番号	8-5
事業名	漱石山房記念館の管理運営 (総括)						担当課	漱石山房記念館課
							種別	指定管理事業
成果・特徴 テーマ展・特別展についてのギャラリートークの開催、ミュージアムショップにおけるグッズ等の販売、音声ガイドシステムの貸出し、キャッシュレス決済の導入等により、利用者の満足度向上に努めた。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、6月15日まで臨時休館となった。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	10,090,000	7,507,736	9,246,000	9,246,000	3,340,317	5,905,683	36.1%	44.4%
区指定管理料	58,923,000	59,731,325	61,767,000	61,767,000	65,568,931	△ 3,801,931	106.1%	109.7%
経常収益計	69,013,000	67,239,061	71,013,000	71,013,000	68,909,248	2,103,752	97.0%	102.4%
事業費	53,677,000	49,773,553	55,522,000	55,522,000	50,237,423	5,284,577	90.4%	100.9%
パート人件費	7,106,000	5,591,711	7,763,000	7,763,000	6,335,629	1,427,371	81.6%	113.3%
人件費	15,336,000	14,994,487	15,491,000	15,491,000	14,348,386	1,142,614	92.6%	95.6%
経常費用計	69,013,000	64,768,040	71,013,000	71,013,000	64,585,809	6,427,191	90.9%	99.7%
収 支	0	2,471,021	0	0	4,323,439	△ 4,323,439	-	174.9%
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
利用者数(人)	73,000	61,120	73,000	23,960	△ 49,040	32.8%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.5	3.0	3.6	0.6	120.0%		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業						事業・枝事業番号	8-5-(1)	
事業名	漱石山房記念館の管理運営 (1) 本業務						担当課	漱石山房記念館課	
							種別	指定管理事業	
成果・特徴									
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、6月15日まで臨時休館となった。再開後は感染症対策(館内の除菌及び換気、受付に飛沫防止シートの設置、入口に手指消毒器の設置、検温、来館者カードの記入など)を徹底し、来館者が安心して観覧できる環境整備を行った。利用者サービスの向上のため、音声ガイドシステムの貸出しやキャッシュレス決済を導入した。									
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比	
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率		
事業収益	9,460,000	6,918,248	8,394,000	8,394,000	2,967,486	5,426,514	35.3%	42.8%	
区指定管理料	58,796,000	59,604,325	61,674,000	61,674,000	65,475,931	△ 3,801,931	106.1%	109.8%	
経常収益計	68,256,000	66,522,573	70,068,000	70,068,000	68,443,417	1,624,583	97.6%	102.8%	
事業費	53,550,000	49,735,381	55,268,000	55,268,000	50,090,311	5,177,689	90.6%	100.7%	
パート人件費	7,106,000	5,591,711	7,763,000	7,763,000	6,335,629	1,427,371	81.6%	113.3%	
人件費	15,336,000	14,994,487	15,491,000	15,491,000	14,348,386	1,142,614	92.6%	95.6%	
経常費用計	68,886,000	64,729,868	70,759,000	70,759,000	64,438,697	6,320,303	91.0%	99.5%	
収 支	△ 630,000	1,792,705	△ 691,000	△ 691,000	4,004,720	△ 4,695,720	-	223.3%	
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考		
利用者数(人)	73,000	61,120	73,000	23,960	△ 49,040	32.8%			
満足度アンケート等結果	3.0	3.6	3.0	3.6	0.6	120.0%			

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業						事業・枝事業番号	8-5-(2)	
事業名	漱石山房記念館の管理運営 (2) 本業務(提案事業)						担当課	漱石山房記念館課	
							種別	指定管理事業	
成果・特徴									
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講演会やイベント等については中止、オンライン開催、定員削減といった対応をした。レガスマつり、開館3周年記念講演会は中止、ギャラリートークは特別展のみ2階展示モニターで録画放映及びオンライン配信、二月九日朗読会も事前に録画した映像をオンラインで配信した。特別展記念講演会、夜間特別開館イベントは定員を削減して実施した。									
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比	
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率		
事業収益	0	0	161,000	161,000	93,500	67,500	58.0%	-	
区指定管理料	127,000	127,000	93,000	93,000	93,000	0	100.0%	73.2%	
経常収益計	127,000	127,000	254,000	254,000	186,500	67,500	73.4%	146.8%	
事業費	127,000	38,172	254,000	254,000	147,112	106,888	57.9%	385.3%	
経常費用計	127,000	38,172	254,000	254,000	147,112	106,888	57.9%	385.3%	
収 支	0	88,828	0	0	39,388	△ 39,388	-	44.3%	
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考		
-	-	-	-	-	-	-			

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業						事業・枝事業番号	8-5-(3)
事業名	漱石山房記念館の管理運営 (3) 指定管理自主事業						担当課	漱石山房記念館課
							種別	指定管理事業
成果・特徴								
<p>利用者サービスの向上を目的とし、新宿未来創造財団作成の刊行物・オリジナルグッズ販売のほか、新宿区からの委託販売、および他事業者からの委託品を販売した。</p> <p>また、通信販売、セット販売や特別展関連商品の販売など商品の販売方法や新商品の取り扱いを増やし、新型コロナウイルス感染症拡大による来館者減少抑制に寄与した。</p>								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	630,000	589,488	691,000	691,000	279,331	411,669	40.4%	47.3%
区指定管理料	0	0	0	0	0	0	-	-
経常収益計	630,000	589,488	691,000	691,000	279,331	411,669	40.4%	47.3%
事業費	0	0	0	0	0	0	-	-
経常費用計	0	0	0	0	0	0	-	-
収 支	630,000	589,488	691,000	691,000	279,331	411,669	-	47.3%
自主財源充当額	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
-	-	-	-	-	-	-		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業						事業・枝事業番号	8-6
事業名	新宿文化センターの管理運営 (総括)						担当課	文化・学習課
							種別	指定管理事業
成果・特徴								
<p>新宿区から選任された指定管理者として、新宿区立新宿文化センターの効率的な運営および利用者サービスの向上を図り、在住者のみならず在勤者・在学者など多様な人々がさまざまな文化活動、学習機会を通じて交流を図ることができる施策を展開した。施設運営にあたっては、文化庁の文化芸術振興費補助金(感染症防止対策事業)の採択を受け、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を強化した。事業面では、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底し、12の主催公演を実施した。</p>								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	244,891,000	236,050,468	228,707,000	228,707,000	75,795,848	152,911,152	33.1%	32.1%
区指定管理料	160,125,000	172,133,106	169,712,000	169,712,000	285,080,307	△ 115,368,307	167.9%	165.6%
その他補助金	0	0	0	0	1,474,432	△ 1,474,432	-	-
経常収益計	405,016,000	408,183,574	398,419,000	398,419,000	362,350,587	36,068,413	90.9%	88.7%
事業費	342,823,000	333,860,301	334,877,000	334,877,000	285,882,578	48,994,422	85.3%	85.6%
パート人件費	11,799,000	11,797,469	14,411,000	14,411,000	11,074,723	3,336,277	76.8%	93.8%
人件費	62,193,000	60,564,944	63,542,000	63,542,000	59,084,116	4,457,884	92.9%	97.5%
経常費用計	405,016,000	394,425,245	398,419,000	398,419,000	344,966,694	53,452,306	86.5%	87.4%
収 支	0	13,758,329	0	0	17,383,893	△ 17,383,893	-	126.3%
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
全施設平均稼働率(%)	79.5	74.8	80.0	39.6	△ 40.4	49.5%		
大ホール平均稼働率(%)	80.3	85.9	80.5	54.6	△ 25.9	67.8%		
入場者数(人)	15,970	13,189	12,320	2,876	△ 9,444	23.3%		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業	事業・校事業番号	8-6-(1)
事業名	新宿文化センターの管理運営 (1)本業務	担当課	文化・学習課
		種別	指定管理事業

成果・特徴

新宿区から選任された指定管理者として、新宿文化センターの効率的な運営および利用者サービスの向上を図り、在住者のみならず在勤者・在学者など多様な人々がさまざまな文化活動、学習機会を通じて交流を図ることができる施策を展開した。施設運営にあたり、文化庁の文化芸術振興費補助金(感染症防止対策事業)の採択を受け、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を強化した。また、全国公立文化施設協会が実施している「全国劇場・音楽堂等アートマネジメントオンライン研修会」などのオンライン研修を受講し専門性の強化を図った。

区分・項目	令和元年度		令和2年度				対前年度 決算比	
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)		執行率
事業収益	216,805,000	210,819,823	217,122,000	217,122,000	72,304,262	144,817,738	33.3%	34.2%
区指定管理料	144,627,000	156,635,106	164,333,000	164,333,000	279,701,307	△ 115,368,307	170.2%	178.5%
その他補助金	0	0	0	0	1,474,432	△ 1,474,432	-	-
経常収益計	361,432,000	367,454,929	381,455,000	381,455,000	353,480,001	27,974,999	92.6%	96.1%
事業費	299,177,000	294,090,487	317,913,000	317,913,000	279,167,844	38,745,156	87.8%	94.9%
パート人件費	11,799,000	11,797,469	14,411,000	14,411,000	11,074,723	3,336,277	76.8%	93.8%
人件費	62,193,000	60,564,944	63,542,000	63,542,000	59,084,116	4,457,884	92.9%	97.5%
経常費用計	361,370,000	354,655,431	381,455,000	381,455,000	338,251,960	43,203,040	88.6%	95.3%
収 支	62,000	12,799,498	0	0	15,228,041	△ 15,228,041	-	118.9%
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
全施設平均稼働率(%)	79.5	74.8	80.0	39.6	△ 40.4	49.5%		
大ホール平均稼働率(%)	80.3	85.9	80.5	54.6	△ 25.9	67.8%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.4	3.0	3.5	0.5	116.0%		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業	事業・校事業番号	8-6-(2)
事業名	新宿文化センターの管理運営 (2)本業務(提案事業)	担当課	文化・学習課
		種別	指定管理事業

成果・特徴

11月に実施した「国際都市新宿・踊りの祭典」では、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底し、多数の出演者・不特定多数の来館者による大規模イベントを実施した。またエクアドル共和国大使館の後援と出展があり、多文化共生を知る機会を提供した。ホール活用コンサートでは、共催事業である日本オペラ協会公演「キジムナー〜時を翔ける〜」の見どころを紹介する形でランチタイムSPを1月に実施した。全公演において、紙のアンケートのほかWEBアンケートを導入した。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、複数の公演を中止した。

区分・項目	令和元年度		令和2年度				対前年度 決算比	
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)		執行率
事業収益	8,061,000	8,371,053	8,752,000	8,752,000	2,692,550	6,059,450	30.7%	32.1%
区指定管理料	5,307,000	5,307,000	5,379,000	5,379,000	5,379,000	0	100.0%	101.3%
経常収益計	13,368,000	13,678,053	14,131,000	14,131,000	8,071,550	6,059,450	57.1%	59.0%
事業費	15,825,000	13,483,549	16,631,000	16,631,000	6,444,465	10,186,535	38.7%	47.7%
経常費用計	15,825,000	13,483,549	16,631,000	16,631,000	6,444,465	10,186,535	38.7%	47.7%
収 支	△ 2,457,000	194,504	△ 2,500,000	△ 2,500,000	1,627,085	△ 4,127,085	-	836.5%
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
入場者数(人)	12,320	10,178	12,320	2,876	△ 9,444	23.3%		
友の会登録数(人)	170	800	220	856	636	389.0%		
チケットWeb会員数(人)	5,000	9,037	8,000	9,870	1,870	123.3%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.6	3.0	3.5	0.5	116.3%		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業						事業・枝事業番号	8-6-(3)
事業名	新宿文化センターの管理運営 (3)指定管理自主事業						担当課	文化・学習課
							種別	指定管理事業
成果・特徴 自動販売機について、来場者のニーズに応じた商品を提供した。 貸館公演チケット受託販売により、新宿区民へのチケット販売機会の拡大を図った。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	2,706,000	2,815,071	2,833,000	2,833,000	799,036	2,033,964	28.2%	28.3%
区指定管理料	0	0	0	0	0	0	-	-
経常収益計	2,706,000	2,815,071	2,833,000	2,833,000	799,036	2,033,964	28.2%	28.3%
事業費	311,000	310,162	333,000	333,000	270,269	62,731	81.1%	87.1%
経常費用計	311,000	310,162	333,000	333,000	270,269	62,731	81.1%	87.1%
収 支	2,395,000	2,504,909	2,500,000	2,500,000	528,767	1,971,233	-	21.1%
自主財源充当額	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
-	-	-	-	-	-	-		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業						事業・枝事業番号	8-7-(1)
事業名	プラネタリウムの運営(1)管理						担当課	スポーツ・マラソン課
							種別	受託事業
成果・特徴 新宿コズミックセンタープラネタリウムにて一般来場者を対象に春・夏・秋・冬の4番組を年間27日・計81回投影予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために春番組の全てと夏・冬番組の一部を中止するとともに、定員減などの対策を講じて年間14日・計41回に規模を縮小して実施した。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	0	0	0	0	0	0	-	-
区受託料	1,928,000	1,830,408	1,974,000	1,974,000	1,829,775	144,225	92.6%	99.9%
経常収益計	1,928,000	1,830,408	1,974,000	1,974,000	1,829,775	144,225	92.6%	99.9%
事業費	1,094,000	907,405	1,125,000	1,125,000	942,447	182,553	83.7%	103.8%
パート人件費	188,000	161,747	197,000	197,000	179,380	17,620	91.0%	110.9%
人件費	834,000	812,322	849,000	849,000	787,701	61,299	92.7%	96.9%
経常費用計	1,928,000	1,719,727	1,974,000	1,974,000	1,730,148	243,852	87.6%	100.6%
収 支	0	110,681	0	0	99,627	△ 99,627	-	90.0%
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
延べ参加者数(人)	2,520	3,505	2,430	1,053	△ 1,377	43.3%		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業						事業・枝事業番号	8-7-(2)
事業名	プラネタリウムの運営(2)活用						担当課	スポーツ・マラソン課
							種別	自主事業
成果・特徴 プラネタリウムを活用して、子どもから高齢者まで幅広い層のニーズに対応した事業を年間16回実施するで予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、星空コンサート・星空イベント・バリアフリー「わくわくプラネタリウム」の3事業を、規模を縮小のうえ計7回実施した。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	1,261,000	1,344,200	1,267,000	1,267,000	243,400	1,023,600	19.2%	18.1%
経常収益計	1,261,000	1,344,200	1,267,000	1,267,000	243,400	1,023,600	19.2%	18.1%
事業費	1,391,000	1,053,254	1,267,000	1,267,000	194,736	1,072,264	15.3%	18.4%
経常費用計	1,391,000	1,053,254	1,267,000	1,267,000	194,736	1,072,264	15.3%	18.4%
収 支	△ 130,000	290,946	0	0	48,664	△ 48,664	-	16.7%
自主財源充当額	130,000	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
延べ参加者数(人)	2,080	2,329	2,000	311	△ 1,689	15.5%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.5	3.0	3.6	0.6	120.0%		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業						事業・枝事業番号	8-8
事業名	新宿コズミックスポーツセンターの運営 (総括)						担当課	施設課 スポーツ・マラソン課
							種別	指定管理事業
成果・特徴 新宿コズミックスポーツセンターの管理運営及び施設を利用した事業を実施した。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、7月14日まで閉館を行った。緊急事態宣言の発出、および新宿区によるコロナ警戒期間の設置により、1月8日より20:00以降を含む区分の新規予約・個人利用の中止や予約団体への自粛呼びかけを行った。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	118,870,000	106,209,895	118,519,000	118,519,000	61,608,962	56,910,038	51.9%	58.0%
区指定管理料	278,279,000	286,383,341	287,060,000	287,060,000	308,877,835	△ 21,817,835	107.6%	107.8%
経常収益計	397,149,000	392,593,236	405,579,000	405,579,000	370,486,797	35,092,203	91.3%	94.3%
事業費	311,068,000	292,650,511	317,830,000	317,830,000	282,555,140	35,274,860	88.9%	96.5%
パート人件費	37,819,000	35,554,775	43,390,000	43,390,000	37,439,728	5,950,272	86.2%	105.3%
人件費	86,081,000	83,895,736	87,749,000	87,749,000	81,530,335	6,218,665	92.9%	97.1%
経常費用計	397,149,000	376,546,247	405,579,000	405,579,000	364,085,475	41,493,525	89.7%	96.6%
収 支	0	16,046,989	0	0	6,401,322	△ 6,401,322	-	39.8%
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
延べ利用者数(人)	576,000	527,622	576,000	145,272	△ 430,728	25.2%		
利用率(%)	80.0	84.9	85.0	69.0	△ 16.0	81.1%		
延べ参加者数(人)	102,000	90,264	102,000	13,990	△ 88,010	13.7%		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業						事業・枝事業番号	8-8-(1)	
事業名	新宿コズミックスポーツセンターの運営 (1)本業務						担当課	施設課	
							種別	指定管理事業	
成果・特徴									
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、7月14日まで臨時休館となった。再開後も消毒の徹底や人数制限、サーモカメラによる検温、出入口等の一方通行化、利用時チェックシートの提出依頼など様々な感染防止対策を行った。令和3年1月7日に発出された緊急事態宣言及び新宿区のコロナ警戒期間により20:00以降を含む区分の新規予約・個人利用の中止や予約団体への自粛呼びかけを行った。また、老朽化する施設の修繕や更新も行い、利用者サービスの向上に努めた。									
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比	
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率		
事業収益	85,340,000	78,068,755	85,372,000	85,372,000	54,488,340	30,883,660	63.8%	69.7%	
区指定管理料	278,279,000	286,383,341	287,060,000	287,060,000	308,877,835	△ 21,817,835	107.6%	107.8%	
経常収益計	363,619,000	364,452,096	372,432,000	372,432,000	363,366,175	9,065,825	97.5%	99.7%	
事業費	303,189,000	285,800,175	310,013,000	310,013,000	279,388,404	30,624,596	90.1%	97.7%	
パート人件費	37,819,000	35,554,775	43,390,000	43,390,000	37,439,728	5,950,272	86.2%	105.3%	
人件費	86,081,000	83,895,736	87,749,000	87,749,000	81,530,335	6,218,665	92.9%	97.1%	
経常費用計	389,270,000	369,695,911	397,762,000	397,762,000	360,918,739	36,843,261	90.7%	97.6%	
収 支	△ 25,651,000	△ 5,243,815	△ 25,330,000	△ 25,330,000	2,447,436	△ 27,777,436	-	46.6%	
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考		
延べ利用者数(人)	576,000	527,622	576,000	145,272	△ 430,728	25.2%			
利用率(%)	80.0	84.9	85.0	69.0	△ 16.0	81.1%			
満足度アンケート等結果	3.0	3.4	3.0	3.3	0.3	110.0%			

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業						事業・枝事業番号	8-8-(2)	
事業名	新宿コズミックスポーツセンターの運営 (2)本業務(提案事業)						担当課	施設課 スポーツ・マラソン課	
							種別	指定管理事業	
成果・特徴									
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、7月14日まで臨時休館となった。再開後、一部の事業を延期・中止し、実施した事業についても各種団体と連携した対策を講じた上での開催となった。一方で、プールや卓球台貸しなど、利用人数等を制限しているにも関わらず高いニーズがあり、様々な制約の中ではあったが、多くの方に健康増進の場として提供ができた。									
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比	
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率		
事業収益	26,897,000	22,379,920	26,946,000	26,946,000	4,122,050	22,823,950	15.2%	18.4%	
区指定管理料	0	0	0	0	0	0	-	-	
経常収益計	26,897,000	22,379,920	26,946,000	26,946,000	4,122,050	22,823,950	15.2%	18.4%	
事業費	6,853,000	6,029,262	6,902,000	6,902,000	2,563,106	4,338,894	37.1%	42.5%	
経常費用計	6,853,000	6,029,262	6,902,000	6,902,000	2,563,106	4,338,894	37.1%	42.5%	
収 支	20,044,000	16,350,658	20,044,000	20,044,000	1,558,944	18,485,056	-	9.5%	
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考		
延べ参加者数(人)	102,000	90,264	102,000	13,990	△ 88,010	13.7%			
満足度アンケート等結果	3.0	3.6	3.0	3.8	0.8	126.6%			

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業						事業・枝事業番号	8-8-(3)
事業名	新宿コズミックスポーツセンターの運営 (3)指定管理自主事業						担当課	施設課
							種別	指定管理事業
成果・特徴 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、7月14日まで臨時休館となった。再開後、施設利用者へのサービス向上を目的として、飲料の自動販売機、コピー機を施設内に設置するとともに、スポーツ用品の販売、ロッカーの貸出を行い、収益を指定管理料の抑制に繋げた。マッサージチェアについては、新型コロナウイルス感染症対策として利用を中止した。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	6,633,000	5,761,220	6,201,000	6,201,000	2,998,572	3,202,428	48.3%	52.0%
区指定管理料	0	0	0	0	0	0	-	-
経常収益計	6,633,000	5,761,220	6,201,000	6,201,000	2,998,572	3,202,428	48.3%	52.0%
事業費	1,026,000	821,074	915,000	915,000	603,630	311,370	65.9%	73.5%
経常費用計	1,026,000	821,074	915,000	915,000	603,630	311,370	65.9%	73.5%
収 支	5,607,000	4,940,146	5,286,000	5,286,000	2,394,942	2,891,058	-	48.4%
自主財源充当額	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
-	-	-	-	-	-	-		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業						事業・枝事業番号	8-9
事業名	大久保スポーツプラザの運営 (総括)						担当課	施設課 スポーツ・マラソン課
							種別	指定管理事業
成果・特徴 区民の生涯学習・スポーツ活動の拠点として、施設を効果的、効率的に運営するために必要な維持管理を行った。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止策に十分留意したうえで施設を利用した事業を実施した。なお、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため7月14日まで臨時休館、1月8日からは20時以降の施設利用につき自粛要請を行った。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	19,562,000	17,341,738	20,222,000	20,222,000	10,799,040	9,422,960	53.4%	62.2%
区指定管理料	29,606,000	31,302,685	31,238,000	31,238,000	38,319,955	△ 7,081,955	122.6%	122.4%
経常収益計	49,168,000	48,644,423	51,460,000	51,460,000	49,118,995	2,341,005	95.4%	100.9%
事業費	32,513,000	30,637,501	34,369,000	34,369,000	30,435,917	3,933,083	88.5%	99.3%
パート人件費	2,282,000	1,815,058	2,553,000	2,553,000	1,734,836	818,164	67.9%	95.5%
人件費	16,655,000	16,193,377	17,091,000	17,091,000	15,915,481	1,175,519	93.1%	98.2%
経常費用計	49,168,000	46,830,878	51,460,000	51,460,000	46,351,398	5,108,602	90.0%	98.9%
収 支	0	1,813,545	0	0	2,767,597	△ 2,767,597	-	152.6%
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
延べ利用者数(人)	80,000	59,327	80,000	26,993	△ 53,007	33.7%		
利用率(%)	75.0	71.0	75.0	66.4	△ 8.6	88.5%		
延べ参加者数(人)	1,994	1,942	2,134	716	△ 1,418	33.5%		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業						事業・枝事業番号	8-9-(1)	
事業名	大久保スポーツプラザの運営 (1)本業務						担当課	施設課	
							種別	指定管理事業	
成果・特徴									
<p>区民の生涯学習・スポーツ活動の拠点として、施設を効果的、効率的に運営するために必要な維持管理を行った。設備の経年劣化に対し、不具合対応等を行い、利用環境を向上させ利用者の利便性を図った。そのほか、新宿区体育協会加盟団体の練習等の活動の場として大久保スポーツプラザの各施設を提供した。また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため7月14日まで臨時休館、1月8日から20時以降の自粛要請を行った。</p>									
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比	
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率		
事業収益	18,498,000	16,476,615	19,146,000	19,146,000	10,344,075	8,801,925	54.0%	62.7%	
区指定管理料	29,144,000	30,840,685	30,776,000	30,776,000	37,857,955	△ 7,081,955	123.0%	122.7%	
経常収益計	47,642,000	47,317,300	49,922,000	49,922,000	48,202,030	1,719,970	96.5%	101.8%	
事業費	31,332,000	29,646,903	33,189,000	33,189,000	29,815,717	3,373,283	89.8%	100.5%	
パート人件費	2,282,000	1,815,058	2,553,000	2,553,000	1,734,836	818,164	67.9%	95.5%	
人件費	16,655,000	16,193,377	17,091,000	17,091,000	15,915,481	1,175,519	93.1%	98.2%	
経常費用計	47,987,000	45,840,280	50,280,000	50,280,000	45,731,198	4,548,802	90.9%	99.7%	
収 支	△ 345,000	1,477,020	△ 358,000	△ 358,000	2,470,832	△ 2,828,832	-	167.2%	
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考		
延べ利用者数(人)	80,000	59,327	80,000	26,993	△ 53,007	33.7%			
利用率(%)	75.0	71.0	75.0	66.4	△ 8.6	88.5%			
満足度アンケート等結果	3.0	3.4	3.0	3.4	0.4	113.3%			

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業						事業・枝事業番号	8-9-(2)	
事業名	大久保スポーツプラザの運営 (2)本業務(提案事業)						担当課	施設課 スポーツ・マラソン課	
							種別	指定管理事業	
成果・特徴									
<p>区民の生涯学習・スポーツ活動の普及促進のため、和室での落語会、多目的ホール等での無料コンサート、児童遊戯室にて未就学児を対象とした教室等、大久保スポーツプラザの特性を活かした多様な事業を展開する予定であったが、規模を縮小し、落語会は8月～3月の間で11回、プラザコンサート(無料コンサート)は12月、3月の2回実施した。児童遊戯室活用事業は上半期(7月開始)を予定していたが、8月～12月に日程を変更して実施した。</p>									
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比	
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率		
事業収益	675,000	510,400	676,000	676,000	273,500	402,500	40.4%	53.5%	
区指定管理料	462,000	462,000	462,000	462,000	462,000	0	100.0%	100.0%	
経常収益計	1,137,000	972,400	1,138,000	1,138,000	735,500	402,500	64.6%	75.6%	
事業費	1,137,000	947,076	1,138,000	1,138,000	578,450	559,550	50.8%	61.0%	
経常費用計	1,137,000	947,076	1,138,000	1,138,000	578,450	559,550	50.8%	61.0%	
収 支	0	25,324	0	0	157,050	△ 157,050	-	620.1%	
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考		
延べ参加者数(人)	1,994	1,942	2,134	716	△ 1,418	33.5%			
満足度アンケート等結果	3.0	3.7	3.0	3.7	0.7	123.3%			

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業						事業・枝事業番号	8-9-(3)
事業名	大久保スポーツプラザの運営 (3)指定管理自主事業						担当課	施設課
							種別	指定管理事業
成果・特徴								
施設利用者へのサービス向上を目的として、飲料の自動販売機、コピー機を施設内に設置し、収益を指定管理料の抑制に繋げた。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	389,000	354,723	400,000	400,000	181,465	218,535	45.3%	51.1%
区指定管理料	0	0	0	0	0	0	-	-
経常収益計	389,000	354,723	400,000	400,000	181,465	218,535	45.3%	51.1%
事業費	44,000	43,522	42,000	42,000	41,750	250	99.4%	95.9%
経常費用計	44,000	43,522	42,000	42,000	41,750	250	99.4%	95.9%
収 支	345,000	311,201	358,000	358,000	139,715	218,285	-	44.8%
自主財源充当額	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
-	-	-	-	-	-	-		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業						事業・枝事業番号	8-10
事業名	四谷スポーツスクエアの運営 (総括)						担当課	施設課 スポーツ・マラソン課
							種別	指定管理事業
成果・特徴								
令和2年4月新規開館。生涯学習スポーツ・文化的活動と区民相互の交流拠点として有効に機能させるため、コモレ四谷統括管理会社と協働し運営を開始した。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止策に十分留意したうえで施設を利用した事業を実施した。なお、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため7月14日まで臨時休館、1月8日からは20時以降の自粛要請を行った。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	-	-	15,834,000	15,834,000	5,800,851	10,033,149	36.6%	-
区指定管理料	-	-	15,730,000	15,730,000	24,161,865	△ 8,431,865	153.6%	-
経常収益計	0	0	31,564,000	31,564,000	29,962,716	1,601,284	94.9%	-
事業費	-	-	21,277,000	21,277,000	13,766,317	7,510,683	64.7%	-
パート人件費	-	-	12,222,000	12,222,000	8,644,938	3,577,062	70.7%	-
人件費	-	-	10,287,000	10,287,000	9,596,421	690,579	93.2%	-
経常費用計	0	0	31,564,000	31,564,000	23,362,738	8,201,262	74.0%	-
収 支	0	0	0	0	6,599,978	△ 6,599,978	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
延べ利用者数(人)	-	-	70,000	18,431	△ 51,569	26.3%		
利用率(%)	-	-	70.0	29.5	△ 40.5	42.1%		
延べ参加者数(人)	-	-	415	89	△ 326	21.4%		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業						事業・枝事業番号	8-10-(1)
事業名	四谷スポーツスクエアの運営 (1) 本業務						担当課	施設課
							種別	指定管理事業
成果・特徴								
令和2年4月新規開館。生涯学習スポーツ・文化的活動と区民相互の交流拠点として有効に機能させるため、コモレ四谷統括管理会社と協働し運用方法のルール決めや役割分担の精査等を行うとともに、登録団体の利用定着・増加に向けて、利用案内・説明、問い合わせ対応を行って運営した。また、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため7月14日まで臨時休館、1月8日からは20時以降の自粛要請を行った。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	-	-	15,491,000	15,491,000	5,376,050	10,114,950	34.7%	-
区指定管理料	-	-	13,985,000	13,985,000	22,416,865	△ 8,431,865	160.2%	-
経常収益計	0	0	29,476,000	29,476,000	27,792,915	1,683,085	94.2%	-
事業費	-	-	19,390,000	19,332,000	13,139,306	6,192,694	67.9%	-
パート人件費	-	-	12,222,000	12,222,000	8,644,938	3,577,062	70.7%	-
人件費	-	-	10,287,000	10,287,000	9,596,421	690,579	93.2%	-
経常費用計	0	0	29,677,000	29,619,000	22,735,727	6,883,273	76.7%	-
収 支	0	0	△ 201,000	△ 143,000	5,057,188	△ 5,200,188	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
延べ利用者数(人)	-	-	70,000	18,431	△ 51,569	26.3%		
利用率(%)	-	-	70.0	29.5	△ 40.5	42.1%		
満足度アンケート等結果	-	-	3.0	3.6	0.6	120.0%		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業						事業・枝事業番号	8-10-(2)
事業名	四谷スポーツスクエアの運営 (2) 本業務(提案事業)						担当課	施設課 スポーツ・マラソン課
							種別	指定管理事業
成果・特徴								
区民のスポーツ活動の普及促進と施設の有効活用を進めるため、団体等と連携したスポーツ教室(エアロビク)を実施した。オリンピック・パラリンピックレガシー形成事業等、施設特性を活かした事業を展開する予定であったが、予定していたパラスポーツ普及事業は中止となった。レガスマつり、地域開放事業、バリアフリーの推進事業は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、中止した。障がい者の施設利用の利便向上として、コモレ四谷駐車場料金補助(無料)を行った。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	-	-	100,000	100,000	49,200	50,800	49.2%	-
区指定管理料	-	-	1,745,000	1,745,000	1,745,000	0	100.0%	-
経常収益計	0	0	1,845,000	1,845,000	1,794,200	50,800	97.2%	-
事業費	-	-	1,845,000	1,845,000	527,678	1,317,322	28.6%	-
経常費用計	0	0	1,845,000	1,845,000	527,678	1,317,322	28.6%	-
収 支	0	0	0	0	1,266,522	△ 1,266,522	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
延べ参加者数(人)	-	-	415	89	△ 326	21.4%		
満足度アンケート等結果	-	-	3.0	3.7	0.7	123.3%		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業						事業・枝事業番号	8-10-(3)
事業名	四谷スポーツスクエアの運営 (3)指定管理自主事業						担当課	施設課
							種別	指定管理事業
成果・特徴								
施設利用者へのサービス向上を目的として、飲料の自動販売機を設置し、収益を指定管理料の抑制に繋げた。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	-	-	243,000	243,000	375,601	△ 132,601	154.5%	-
区指定管理料	-	-	0	0	0	0	-	-
経常収益計	0	0	243,000	243,000	375,601	△ 132,601	154.5%	-
事業費	-	-	42,000	100,000	99,333	667	99.3%	-
経常費用計	0	0	42,000	100,000	99,333	667	99.3%	-
収 支	0	0	201,000	143,000	276,268	△ 133,268	-	-
自主財源充当額	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
-	-	-	-	-	-	-		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業						事業・枝事業番号	8-11
事業名	公園内運動施設の運営 (総括)						担当課	施設課 スポーツ・マラソン課
							種別	指定管理事業
成果・特徴								
利用者の利便性と安全性向上を図るため、公園内運動施設の人工芝や更衣室等の修繕を行い、環境整備に努めた。また施設を活用し、東京2020オリンピック・パラリンピック大会気運醸成に向けた提案事業を実施した。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	35,100,000	34,931,754	35,014,000	35,014,000	18,815,865	16,198,135	53.7%	53.8%
区指定管理料	27,375,000	27,897,035	31,385,000	31,385,000	43,821,576	△ 12,436,576	139.6%	157.0%
経常収益計	62,475,000	62,828,789	66,399,000	66,399,000	62,637,441	3,761,559	94.3%	99.6%
事業費	50,664,000	44,989,694	54,289,000	54,289,000	42,364,044	11,924,956	78.0%	94.1%
パート人件費	18,517,000	18,299,514	20,846,000	20,846,000	17,822,565	3,023,435	85.4%	97.3%
人件費	11,811,000	11,486,438	12,110,000	12,110,000	11,273,781	836,219	93.0%	98.1%
経常費用計	62,475,000	56,476,132	66,399,000	66,399,000	53,637,825	12,761,175	80.7%	94.9%
収 支	0	6,352,657	0	0	8,999,616	△ 8,999,616	-	141.6%
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
延べ利用者数(人)	165,000	173,319	165,000	101,247	△ 63,753	61.3%		
利用率(%)	80.0	80.3	80.0	84.1	4.1	105.1%		
延べ参加者数(人)	2,500	2,705	2,500	1,937	△ 563	77.4%		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業	事業・枝事業番号	8-11-(1)
事業名	公園内運動施設の運営 (1)本業務	担当課	施設課
		種別	指定管理事業

成果・特徴

区民のスポーツ活動及びレクリエーション活動の普及推進のため、団体への施設貸出や施設開放を実施した。利用者の利便性・満足度の向上を図るため、職員の巡回による施設の状態把握、施設・附帯設備の環境整備を実施した。新型コロナウイルス感染症対策として、更衣室の換気設備の機能強化、サイン掲示、体調確認、手指や施設の消毒等を実施した。また、野球場及び庭球場の人工芝の修繕工事を実施し、各施設の環境の充実に努めた。

区分・項目	令和元年度		令和2年度				対前年度 決算比	
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)		執行率
事業収益	33,334,000	33,203,295	33,334,000	33,334,000	17,422,350	15,911,650	52.2%	52.4%
区指定管理料	27,375,000	27,897,035	31,385,000	31,385,000	43,821,576	△ 12,436,576	139.6%	157.0%
経常収益計	60,709,000	61,100,330	64,719,000	64,719,000	61,243,926	3,475,074	94.6%	100.2%
事業費	50,532,000	44,914,918	54,200,000	54,200,000	42,297,671	11,902,329	78.0%	94.1%
パート人件費	18,517,000	18,299,514	20,846,000	20,846,000	17,822,565	3,023,435	85.4%	97.3%
人件費	11,811,000	11,486,438	12,110,000	12,110,000	11,273,781	836,219	93.0%	98.1%
経常費用計	62,343,000	56,401,356	66,310,000	66,310,000	53,571,452	12,738,548	80.7%	94.9%
収 支	△ 1,634,000	4,698,974	△ 1,591,000	△ 1,591,000	7,672,474	△ 9,263,474	-	163.2%
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
延べ利用者数(人)	165,000	173,319	165,000	101,247	△ 63,753	61.3%		
利用率(%)	80.0	80.3	80.0	84.1	4.1	105.1%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.3	3.0	3.4	0.4	113.3%		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業	事業・枝事業番号	8-11-(2)
事業名	公園内運動施設の運営 (2)本業務(提案事業)	担当課	施設課 スポーツ・マラソン課
		種別	指定管理事業

成果・特徴

読売巨人軍と連携した小学生軟式野球教室「ジャイアンツアカデミー」を開催し、東京2020オリンピック・パラリンピック競技種目である野球を通して子どもたちがスポーツを楽しみながら技術レベルを向上させることができる場の提供を行うとともに、東京2020オリンピック・パラリンピック大会に向けた気運醸成を図った。また、各施設に設置された情報交換ボード(掲示板)を活用し、新宿区、財団からの情報提供に加え、利用者間での情報交換を行った。

区分・項目	令和元年度		令和2年度				対前年度 決算比	
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)		執行率
事業収益	0	0	0	0	0	0	-	-
区指定管理料	0	0	0	0	0	0	-	-
経常収益計	0	0	0	0	0	0	-	-
事業費	0	0	0	0	0	0	-	-
経常費用計	0	0	0	0	0	0	-	-
収 支	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
延べ参加者数(人)	2,500	2,705	2,500	1,937	△ 563	77.4%		
満足度アンケート等結果	-	-	-	-	-	-		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業						事業・校事業番号	8-11-(3)
事業名	公園内運動施設の運営 (3)指定管理自主事業						担当課	施設課
							種別	指定管理事業
成果・特徴 施設利用者へのサービス向上を目的として飲料の自動販売機を設置し、収益を指定管理料の抑制に繋げた。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	1,766,000	1,728,459	1,680,000	1,680,000	1,393,515	286,485	82.9%	80.6%
区指定管理料	0	0	0	0	0	0	-	-
経常収益計	1,766,000	1,728,459	1,680,000	1,680,000	1,393,515	286,485	82.9%	80.6%
事業費	132,000	74,776	89,000	89,000	66,373	22,627	74.5%	88.7%
経常費用計	132,000	74,776	89,000	89,000	66,373	22,627	74.5%	88.7%
収 支	1,634,000	1,653,683	1,591,000	1,591,000	1,327,142	263,858	-	80.2%
自主財源充当額	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
—	-	-	-	-	-	-		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業						事業・校事業番号	8-12
事業名	四村橋脇公衆便所扉開閉等委託						担当課	施設課
							種別	受託事業
成果・特徴 西落合公園少年野球場・庭球場に隣接する公衆便所の管理を適切に実施した。公衆便所の目的外使用者が長時間滞在しないよう西落合公園少年野球場・庭球場の管理人が巡回、声掛けを実施した。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	0	0	0	0	0	0	-	-
区受託料	470,000	479,160	470,000	470,000	365,211	104,789	77.7%	76.2%
経常収益計	470,000	479,160	470,000	470,000	365,211	104,789	77.7%	76.2%
事業費	470,000	451,932	470,000	470,000	365,211	104,789	77.7%	80.8%
パート人件費	415,000	415,000	415,000	415,000	315,935	99,065	76.1%	76.1%
人件費	0	0	0	0	0	0	-	-
経常費用計	470,000	451,932	470,000	470,000	365,211	104,789	77.7%	80.8%
収 支	0	27,228	0	0	0	0	-	0.0%
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
—	-	-	-	-	-	-		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業						事業・校事業番号	8-13
事業名	運動広場の管理運営						担当課	施設課
							種別	受託事業
成果・特徴 区民に広くスポーツ活動への参加機会を提供するとともに、スポーツ活動を通じて小学生の健全育成を図る場を提供するため、区内に位置する多目的運動広場の管理運営等の開放事業を実施した。また、事業を実施する中で、各施設に配置した管理人及び委託業者とも連携を密にし安全な施設運営を行った。 新型コロナウイルス感染症対策のため、都立戸山公園(箱根山)多目的運動広場は4月1日～6月30日及び2月27日～3月21日が閉鎖となった。その他の施設は4月1日～4月8日の期間の施設予約団体に対し、施設利用の自粛要請。4月9日～6月30日の間、臨時休場。上智大学真田堀運動場は、4月9日～3月31日まで休場。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度				執行率	対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)		
事業収益	0	0	0	0	0	0	-	-
区受託料	7,600,000	7,003,113	7,966,000	7,966,000	6,101,961	1,864,039	76.6%	87.1%
経常収益計	7,600,000	7,003,113	7,966,000	7,966,000	6,101,961	1,864,039	76.6%	87.1%
事業費	7,398,000	6,406,991	7,758,000	7,758,000	5,508,558	2,249,442	71.0%	85.9%
パート人件費	3,674,000	3,026,319	3,892,000	3,892,000	3,177,309	714,691	81.6%	104.9%
人件費	202,000	196,122	208,000	208,000	193,403	14,597	92.9%	98.6%
経常費用計	7,600,000	6,603,113	7,966,000	7,966,000	5,701,961	2,264,039	71.5%	86.3%
収 支	0	400,000	0	0	400,000	△ 400,000	-	100.0%
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
延べ利用者数(人)	80,000	87,605	80,000	40,661	△ 39,339	50.8%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.6	3.0	3.8	0.8	126.6%		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業						事業・校事業番号	8-14
事業名	区内都立高等学校との連携事業 (施設開放等)						担当課	施設課
							種別	補助事業
成果・特徴 区民がスポーツ活動・生涯学習活動を行う場や実践する機会を拡充するために、都立新宿山吹高等学校、都立戸山高等学校においてプール、体育館等の学校施設開放事業を実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、今年度の開放は中止となった。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度				執行率	対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)		
事業収益	431,000	331,000	373,000	373,000	0	373,000	0.0%	0.0%
区補助金	7,290,000	6,808,771	7,327,000	7,327,000	15,118	7,311,882	0.2%	0.2%
経常収益計	7,721,000	7,139,771	7,700,000	7,700,000	15,118	7,684,882	0.1%	0.2%
事業費	7,721,000	7,139,771	7,700,000	7,700,000	15,118	7,684,882	0.1%	0.2%
経常費用計	7,721,000	7,139,771	7,700,000	7,700,000	15,118	7,684,882	0.1%	0.2%
収 支	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
延べ利用者数(人)	12,000	7,990	11,000	0	△ 11,000	0.0%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.1	3.0	-	-	-		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業	事業・校事業番号	8-15
事業名	生涯学習館の管理運営 (総括)	担当課	文化・学習課
		種別	指定管理事業

成果・特徴

新型コロナウイルス感染拡大防止のため4月8日～7月14日まで臨時休館となった。再開後は感染症対策を徹底し、来館者が安心して利用できるよう環境整備を行った。利用者アンケート(年2回実施)や各館における懇談会(11月開催)において利用者からの要望やニーズをまとめ、利用者サービスの向上に努めた。「生涯学習館まつり」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため全館において中止となった。

区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	20,866,000	20,326,596	20,673,000	20,673,000	9,946,854	10,726,146	48.1%	48.9%
区指定管理料	140,005,000	140,113,900	148,885,000	148,885,000	156,184,610	△ 7,299,610	104.9%	111.4%
経常収益計	160,871,000	160,440,496	169,558,000	169,558,000	166,131,464	3,426,536	97.9%	103.5%
事業費	115,968,000	111,559,249	123,683,000	123,683,000	110,930,119	12,752,881	89.6%	99.4%
パート人件費	53,102,000	52,758,761	58,632,000	58,632,000	53,518,982	5,113,018	91.2%	101.4%
人件費	44,903,000	43,728,835	45,875,000	45,875,000	42,655,068	3,219,932	92.9%	97.5%
経常費用計	160,871,000	155,288,084	169,558,000	169,558,000	153,585,187	15,972,813	90.5%	98.9%
収 支	0	5,152,412	0	0	12,546,277	△ 12,546,277	-	243.5%
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
利用者数(人)	267,000	255,443	267,000	88,657	△ 178,343	33.2%		
稼働率(%)	88.5	86.5	88.5	59.3	△ 29	67.0%		
館まつり団体数(団体)	220	164	175	0	△ 175	0.0%		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業	事業・校事業番号	8-15-(1)
事業名	生涯学習館の管理運営 (1)本業務	担当課	文化・学習課
		種別	指定管理事業

成果・特徴

新型コロナウイルス感染拡大防止のため4月8日～7月14日まで臨時休館となった。再開後は感染症対策を徹底し、来館者が安心して利用できるよう環境整備を行った。

利用者アンケート(年2回実施)や各館における懇談会(11月開催)において利用者からの要望やニーズをまとめ、利用者サービスの向上に努めた。

区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	19,586,000	18,963,242	19,393,000	19,393,000	9,238,759	10,154,241	47.6%	48.7%
区指定管理料	140,005,000	140,113,900	148,885,000	148,885,000	156,184,610	△ 7,299,610	104.9%	111.4%
経常収益計	159,591,000	159,077,142	168,278,000	168,278,000	165,423,369	2,854,631	98.3%	103.9%
事業費	114,985,000	110,640,147	122,696,000	122,696,000	110,469,896	12,226,104	90.0%	99.8%
パート人件費	53,102,000	52,758,761	58,632,000	58,632,000	53,518,982	5,113,018	91.2%	101.4%
人件費	44,903,000	43,728,835	45,875,000	45,875,000	42,655,068	3,219,932	92.9%	97.5%
経常費用計	159,888,000	154,368,982	168,571,000	168,571,000	153,124,964	15,446,036	90.8%	99.1%
収 支	△ 297,000	4,708,160	△ 293,000	△ 293,000	12,298,405	△ 12,591,405	-	261.2%
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
利用者数(人)	267,000	255,443	267,000	88,657	△ 178,343	33.2%		
稼働率(%)	88.5	86.5	88.5	59.3	△ 29.2	67.0%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.4	3.0	3.5	0.5	116.6%		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業						事業・校事業番号	8-15-(2)
事業名	生涯学習館の管理運営 (2)本業務(提案事業)						担当課	文化・学習課
							種別	指定管理事業
成果・特徴 「生涯学習館まつり」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。「赤城ガーデニング講座」は、新型コロナウイルス感染症の影響により実施回数を縮小した。 前年度に引き続き全5館に「コンシェルジュ」を配置し、団体の活動支援を行った。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度				執行率	対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)		
事業収益	180,000	180,000	180,000	180,000	120,000	60,000	66.6%	66.6%
区指定管理料	0	0	0	0	0	0	-	-
経常収益計	180,000	180,000	180,000	180,000	120,000	60,000	66.6%	66.6%
事業費	783,000	742,571	787,000	787,000	298,338	488,662	37.9%	40.1%
経常費用計	783,000	742,571	787,000	787,000	298,338	488,662	37.9%	40.1%
収 支	△ 603,000	△ 562,571	△ 607,000	△ 607,000	△ 178,338	△ 428,662	-	31.7%
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
館まつり団体数(団体)	220	164	175	0	△ 175	0.0%		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業						事業・校事業番号	8-15-(3)
事業名	生涯学習館の管理運営 (3)指定管理自主事業						担当課	文化・学習課
							種別	指定管理事業
成果・特徴 自動販売機について、利用者のニーズに応じた商品を提供した。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度				執行率	対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)		
事業収益	1,100,000	1,183,354	1,100,000	1,100,000	588,095	511,905	53.4%	49.6%
区指定管理料	0	0	0	0	0	0	-	-
経常収益計	1,100,000	1,183,354	1,100,000	1,100,000	588,095	511,905	53.4%	49.6%
事業費	200,000	176,531	200,000	200,000	161,885	38,115	80.9%	91.7%
経常費用計	200,000	176,531	200,000	200,000	161,885	38,115	80.9%	91.7%
収 支	900,000	1,006,823	900,000	900,000	426,210	473,790	-	42.3%
自主財源充当額	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
-	-	-	-	-	-	-		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業						事業・枝事業番号	8-16
事業名	ギャラリーオーガード“みるっく”の管理運営						担当課	文化・学習課
							種別	受託事業
成果・特徴								
生涯学習館との連携により、生涯学習館登録団体の展示を実施した。(4月、5月、10月、11月) 発表機会の創出を目的とした、区内在住者(個人)による展示を実施した。(8月、9月、2月、3月)								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	0	0	0	0	0	0	-	-
区受託料	2,457,000	2,081,340	2,603,000	2,603,000	2,144,698	458,302	82.3%	103.0%
経常収益計	2,457,000	2,081,340	2,603,000	2,603,000	2,144,698	458,302	82.3%	103.0%
事業費	2,053,000	1,689,094	2,187,000	2,187,000	1,757,889	429,111	80.3%	104.0%
人件費	404,000	392,246	416,000	416,000	386,809	29,191	92.9%	98.6%
経常費用計	2,457,000	2,081,340	2,603,000	2,603,000	2,144,698	458,302	82.3%	103.0%
収 支	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
展示団体数(団体)	12	13	12	12	0	100.0%		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業						事業・枝事業番号	8-17
事業名	江戸川河川敷グラウンドの利用調整等						担当課	施設課
							種別	受託事業
成果・特徴								
子どもたちが多様なスポーツを体験する場や機会を創出するため、新宿区が借り上げる江戸川河川敷グラウンドの利用調整及び貸出を行った。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月1日(水)～4月8日(水)の期間の施設予約団体に対し、施設利用の自粛要請し、4月9日(木)～6月30日(火)の間は臨時休場とした。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	0	0	0	0	0	0	-	-
区受託料	5,583,000	5,583,000	5,292,000	5,292,000	5,292,000	0	100.0%	94.7%
経常収益計	5,583,000	5,583,000	5,292,000	5,292,000	5,292,000	0	100.0%	94.7%
事業費	1,546,000	754,502	1,141,000	1,141,000	586,783	554,217	51.4%	77.7%
人件費	4,037,000	3,922,451	4,151,000	4,151,000	3,868,084	282,916	93.1%	98.6%
経常費用計	5,583,000	4,676,953	5,292,000	5,292,000	4,454,867	837,133	84.1%	95.2%
収 支	0	906,047	0	0	837,133	△ 837,133	-	92.3%
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
利用率(%)	70.0	45.4	70.0	38.1	△ 31.9	54.4%		

定 款	9 その他この法人の目的を達成するために必要な事業						事業・枝事業番号	9-1-(1)
事業名	広報・広聴の充実 (1)広報紙の発行						担当課	経営課
							種別	自主・補助
成果・特徴 財団広報紙『Oh!レガス新宿ニュース』を年間24号発行し、財団事業の幅広い周知とタイムリーな情報提供に努めた。「新宿を学ぼう!」等の特集記事を掲載し事業の魅力発信を促進した。また、区民を対象とした広報紙の個別配送サービスを開始し、より多くの区民への周知に繋げた。その他、昨年を引き続き、広報紙作成業者による広告枠買取契約を結び、広告枠の販売を促進した。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	12,144,000	11,907,756	9,266,000	9,266,000	5,805,660	3,460,340	62.6%	48.7%
区補助金	9,281,000	9,268,280	9,854,000	9,854,000	11,027,948	△ 1,173,948	111.9%	118.9%
経常収益計	21,425,000	21,176,036	19,120,000	19,120,000	16,833,608	2,286,392	88.0%	79.4%
事業費	34,897,000	33,116,856	33,222,993	33,222,993	26,839,870	6,383,123	80.7%	81.0%
パート人件費	0	0	3,914,993	3,914,993	2,084,320	1,830,673	53.2%	-
経常費用計	34,897,000	33,116,856	33,222,993	33,222,993	26,839,870	6,383,123	80.7%	81.0%
収 支	△ 13,472,000	△ 11,940,820	△ 14,102,993	△ 14,102,993	△ 10,006,262	△ 4,096,731	-	83.7%
自主財源充当額	13,472,000	11,940,820	14,102,993	14,102,993	10,006,262	4,096,731	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
広告枠販売数(枠)	433	433	329	245	△ 84	74.4%		
満足度アンケート等結果	3.0	3.2	3.0	3.3	0.3	110.0%		

定 款	9 その他この法人の目的を達成するために必要な事業						事業・枝事業番号	9-1-(2)
事業名	広報・広聴の充実 (2)ホームページ・メールマガジンの運営						担当課	経営課
							種別	自主事業
成果・特徴 財団総合ページ、新宿文化センターサイト、新宿歴史博物館サイト、漱石山房記念館サイト、新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソンサイトの主要サイトのリニューアルを行うとともにスマートフォン対応を実施した。また、社会情勢を踏まえオンラインを活用した生涯学習の機会提供や動画の公開等を行い、多様な情報発信に努めた。ウェブサイトの適正な運営及び職員のスキルアップに向け、既存のマニュアルに大幅な改定を加えサイト運営を行った。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	0	0	0	0	0	0	-	-
経常収益計	0	0	0	0	0	0	-	-
管理費	1,902,000	1,897,963	3,602,000	3,602,000	3,595,075	6,925	99.8%	189.4%
経常費用計	1,902,000	1,897,963	3,602,000	3,602,000	3,595,075	6,925	99.8%	189.4%
収 支	△ 1,902,000	△ 1,897,963	△ 3,602,000	△ 3,602,000	△ 3,595,075	△ 6,925	-	189.4%
自主財源充当額	1,902,000	1,897,963	3,602,000	3,602,000	3,595,075	6,925	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
HPアクセス数(人)	1,000,000	1,009,398	1,000,000	554,012	△ 445,988	55.4%		
満足度アンケート等結果	3.0	2.5	3.0	3.3	0.3	110.0%		

定 款	9 その他この法人の目的を達成するために必要な事業						事業・校事業番号	9-2
事業名	総合受付システムの運営						担当課	経営課
							種別	自主・補助
成果・特徴								
区内生涯学習・スポーツ・ホール等の各施設の貸出システムについて、財団管理以外の区内施設とも連携を取り、安定的なシステム運用に努めた。新型コロナウイルス感染症拡大による貸出し施設の臨時休館や利用時間の縮小等により予約件数や新規登録者数が大幅に減少となったが、利用者の混乱等を招かないよう同システム上での周知を行う等、適宜適正に対処した。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	4,277,000	4,272,113	4,298,000	4,298,000	4,298,906	△ 906	100.0%	100.6%
区補助金	7,710,000	7,106,127	7,563,000	7,563,000	6,000,784	1,562,216	79.3%	84.4%
経常収益計	11,987,000	11,378,240	11,861,000	11,861,000	10,299,690	1,561,310	86.8%	90.5%
事業費	11,240,000	9,867,279	11,107,000	11,107,000	8,845,456	2,261,544	79.6%	89.6%
経常費用計	11,240,000	9,867,279	11,107,000	11,107,000	8,845,456	2,261,544	79.6%	89.6%
収 支	747,000	1,510,961	754,000	754,000	1,454,234	△ 700,234	-	96.2%
自主財源充当額	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
新規登録団体件数(件)	-	-	2,800	1,948	△ 852	69.5%		
利用者登録数(人)	17,200	20,720	-	-	-	-		

定 款	9 その他この法人の目的を達成するために必要な事業						事業・校事業番号	9-3-(1)
事業名	財団の管理運営 (1)財団経営						担当課	経営課
							種別	自主・補助
成果・特徴								
新型コロナウイルス感染症拡大に伴う政府の緊急事態宣言発出及び新宿区の対応を踏まえ、4月13日から6月30日までの期間において、職員の在宅勤務、時差出勤等の対応を行い、感染拡大防止に努めた。組織ガバナンス強化および法令遵守等を目的として、継続して外部専門家と契約を締結し、必要な指導・助言を得たほか、組織全体で業務フローの再確認を行い着実な業務執行体制構築に寄与した。さらに、引き続き補助事業・自主事業に従事する職員の人件費を本事業にまとめ、効果的、効率的な事業運営を図った。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	0	0	0	0	0	0	-	-
区補助金	380,282,000	361,386,120	378,139,000	378,139,000	347,088,114	31,050,886	91.7%	96.0%
経常収益計	380,282,000	361,386,120	378,139,000	378,139,000	347,088,114	31,050,886	91.7%	96.0%
管理費	10,076,000	5,734,321	9,631,000	9,631,000	5,372,624	4,258,376	55.7%	93.6%
人件費	375,380,000	356,711,715	373,691,000	373,691,000	342,782,999	30,908,001	91.7%	96.0%
経常費用計	385,456,000	362,446,036	383,322,000	383,322,000	348,155,623	35,166,377	90.8%	96.0%
収 支	△ 5,174,000	△ 1,059,916	△ 5,183,000	△ 5,183,000	△ 1,067,509	△ 4,115,491	-	100.7%
自主財源充当額	5,174,000	1,059,916	5,183,000	5,183,000	1,067,509	4,115,491	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
-	-	-	-	-	-	-		

定 款	9 その他この法人の目的を達成するために必要な事業					事業・校事業番号	9-3-(2)	
事業名	財団の管理運営 (2)人事労務管理・給与・人材育成・福利厚生					担当課	経営課	
						種別	自主・補助	
成果・特徴								
全職員の人事労務管理を行うとともに、事業規模に対する適正な所要人員を配置するため、ライン職職員・契約職員採用試験を実施した。また、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のための施設休館や事業中止に伴うパートタイム労働者への休業手当を適切に支給した。人材育成においては、WEBセミナーを活用するなど新たな方法により研修を実施した。さらに、福利厚生充実の面では、昨年度に引き続き人間ドックの受診やインフルエンザ予防接種支援を実施した。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	0	0	0	0	0	0	-	-
区補助金	4,272,000	3,974,704	4,260,000	4,260,000	3,340,538	919,462	78.4%	84.0%
経常収益計	4,272,000	3,974,704	4,260,000	4,260,000	3,340,538	919,462	78.4%	84.0%
管理費	11,881,000	9,575,812	11,859,000	11,859,000	7,672,621	4,186,379	64.6%	80.1%
経常費用計	11,881,000	9,575,812	11,859,000	11,859,000	7,672,621	4,186,379	64.6%	80.1%
収 支	△ 7,609,000	△ 5,601,108	△ 7,599,000	△ 7,599,000	△ 4,332,083	△ 3,266,917	-	77.3%
自主財源充当額	7,609,000	5,601,108	7,599,000	7,599,000	4,332,083	3,266,917	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
-	-	-	-	-	-	-		

定 款	9 その他この法人の目的を達成するために必要な事業					事業・校事業番号	9-3-(3)	
事業名	財団の管理運営 (3)予算・決算・財務・経理・契約					担当課	経営課	
						種別	自主・補助	
成果・特徴								
安定的・継続的な組織運営及び事業展開を図るため、公益法人会計基準に則った予算・決算・財務・経理・契約事務を実施した。また、確実な契約事務を行うため、契約事務研修を実施した。								
区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	20,156,000	19,634,011	20,071,000	20,071,000	19,819,892	251,108	98.7%	100.9%
区補助金	7,594,000	6,234,828	7,377,000	7,377,000	5,875,945	1,501,055	79.6%	94.2%
経常収益計	27,750,000	25,868,839	27,448,000	27,448,000	25,695,837	1,752,163	93.6%	99.3%
管理費	12,137,000	10,717,158	11,920,000	11,920,000	10,354,240	1,565,760	86.8%	96.6%
経常費用計	12,137,000	10,717,158	11,920,000	11,920,000	10,354,240	1,565,760	86.8%	96.6%
収 支	15,613,000	15,151,681	15,528,000	15,528,000	15,341,597	186,403	-	101.2%
自主財源充当額	0	0	0	0	0	0	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
-	-	-	-	-	-	-		

定 款	9 その他この法人の目的を達成するために必要な事業	事業・枝事業番号	9-3-(4)
事業名	財団の管理運営 (4)総務・庶務・文書	担当課	経営課
		種別	自主・補助

成果・特徴

一般事務、セキュリティ対策等、法人運営全般に関する各種必要な業務を行った。
法人運営に必要な規則の改正を延べ11件行った。評議員会3回、理事会5回を行った。但し社会情勢を踏まえ、評議員会2回、理事会4回は書面評決にて議案を決した。
Web会議システムの導入を行い財団内部に留まらず、連携団体との円滑な事業運営に寄与した。

区分・項目	令和元年度		令和2年度					対前年度 決算比
	予算(円)	決算(円)	当初予算額(円)	予算現額(A)(円)	決算額(B)(円)	差異(A-B)(円)	執行率	
事業収益	0	40	0	0	12,100	△ 12,100	-	30250.0%
区補助金	24,209,000	17,407,129	25,019,000	25,019,000	15,331,130	9,687,870	61.2%	88.0%
経常収益計	24,209,000	17,407,169	25,019,000	25,019,000	15,343,230	9,675,770	61.3%	88.1%
管理費	38,185,000	32,659,515	38,722,000	38,722,000	21,139,067	17,582,933	54.5%	64.7%
パート人件費	5,797,000	5,548,469	6,476,000	6,476,000	5,953,054	522,946	91.9%	107.2%
経常費用計	38,185,000	32,659,515	38,722,000	38,722,000	21,139,067	17,582,933	54.5%	64.7%
収 支	△ 13,976,000	△ 15,252,346	△ 13,703,000	△ 13,703,000	△ 5,795,837	△ 7,907,163	-	37.9%
自主財源充当額	13,976,000	15,252,346	13,703,000	13,703,000	5,795,837	7,907,163	-	-
成果指標	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考	
-	-	-	-	-	-	-	-	-

